

令和 3 年 度

事業報告

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

山形市社会福祉協議会

山形市城西町二丁目 2 番 22 号 山形市総合福祉センター

電話 023-645-9230 FAX 023-645-8015

目 次

令和3年度事業報告	1
1 令和3年度事業計画における重点活動や主な取り組み	
1) 会の運営 2) わたし・わたしたちは、役割をもって活動します	
3) わたし・わたしたちは、すべてがつながりあって活動します	
4) わたし・わたしたちは、まるごと一丸となって活動します	
5) 住民参加の地域福祉活動の推進	
6) 指定管理事業、福祉施設・介護保険事業の経営	
事業報告（附属明細書）	
社会福祉協議会について	7
総務課	9
1 会の運営	9
1) 正副会長会議の開催 2) 理事会の開催 3) 評議員会の開催	
4) 監事会の開催 5) 評議員選任・解任委員会	
6) 本会役職員等に対する顕彰 7) 苦情等受付対応の推進	
8) 車両（人身）事故発生状況 9) 第66回山形市民総合社会福祉大会の開催	
10) 山形市戦没者追悼式の開催（中止）	
2 自主財源の確保	14
1) 正会員の増強、賛助会員の拡大 2) 寄付金の受入状況	
3) 共同募金運動への協力推進	
3 山形市総合福祉センターの経営（指定管理）	29
1) 運営委員会の開催 2) 各種研修講座等の実施（各項目ごとに記載）	
3) 会議室の利用状況 4) 温泉浴室利用者数	
4 児童遊園の運営管理（市委託）	29
1) 点検・遊具補修の実施 2) 世話人研修会の実施	
地域福祉課	
1 地域福祉係	30
1) 第五次地域福祉活動計画（令和3年度から令和7年度）の推進について	
2) 市社協広報の充実 3) 福祉教育応援ブックの活用	
4) 福祉教育校指定事業の推進 5) ボランティアセンターの運営（市委託）	
6) 協働を考えるつどい 7) ふれあいいきいきサロン活動の推進	
8) 子育ておしゃべりサロンの開催 9) 障がい児サロンの開催	
10) 子育てしやすい地域づくり研修会の開催	
11) 子どもの居場所づくり支援事業業務（新規事業 市委託）	
12) ふれあい総合相談所の運営	
13) 避難者生活相談支援事業	

2	福祉のまちづくり係	5 2
1)	地域福祉活動の推進	
2)	広報研修会の開催	
3)	令和3年度「福祉学校」	
4)	「福祉協力員通信」の発行	
5)	福祉施設・団体・企業が地域とつながろう	
6)	地区地域福祉推進会議の開催支援	
7)	福祉協力員活動の促進	
8)	我が事・丸ごと地域づくり推進事業	
9)	第2層生活支援コーディネーター活動実績	
10)	地区社会福祉協議会会長連絡協議会の事業について	
3	地域包括ケア推進係	6 7
1)	山形市基幹型地域包括支援センターの運営（市委託）	
2)	第1層生活支援コーディネーター活動実績	
4	福祉まると相談係	7 2
1)	活動実績	
2)	住居確保給付金の取扱実績（令和3年度）	
3)	山形市新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金申請業務	
4)	住民税非課税世帯等（家計急変世帯）に対する臨時特別給付金申請業務	
5)	その他各機関の事業内容や具体的な連携方法の整理のための既存の会議への参加	
6)	生活福祉資金事業（県社協委託）、更生貸付事業、一時援護事業	
7)	福祉まると相談係業務実績	
相談支援課		
1	地域包括支援センター	7 6
1)	霞城北部地域包括支援センター	
2)	霞城西部地域包括支援センター	
3)	金井地域包括支援センター	
2	障がい者相談支援センター	8 3
1)	障がい者相談支援事業所	
2)	山形市障がい者自立支援協議会との連携	
3)	地域との連携	
3	権利ようご係	8 5
1)	山形市成年後見センター	
2)	福祉サービス利用援助事業	
3)	成年後見制度法人後見事業	
在宅サービス課		
1	城西在宅サービス係	9 0
1)	訪問介護事業所	
2)	訪問入浴介護事業所	
3)	居宅介護（障がい）事業所等	
2	居宅介護支援係	9 4
1)	山形市社会福祉協議会居宅介護支援事業所	
3	漆山在宅サービス係	9 5
1)	通所介護事業所（指定管理）	
2)	うるしやま居宅介護支援事業所	
4	鈴川ことぶき荘	9 7
5	漆山やすらぎ荘	9 8

鈴川在宅サービス課

1 認知症対応型共同生活介護（グループホーム鈴川）	9 9
つくも保育園	
1 つくも保育園	1 0 0
1) 保育理念 2) 保育方針 3) 保育内容 4) 入所状況	
5) 非定型保育 6) 行事 7) 保護者会活動 8) 食育	
9) お年寄りや地域の方とのふれあい交流 10) 延長保育	
11) 緊急保育	
2 子育て支援センター	1 0 8
1) プレイルーム開放 2) ホール開放 3) 園庭開放 4) 遊戯室開放	
5) 育児相談 6) 体験保育 7) 出前保育 8) 育児講座	
9) 認定こども園移行に伴う取り組み	
資 料	
1 令和3年度会費納入・共同募金実績・補助金交付地区別表	1 1 5
2 令和3年度歳末たすけあい運動地区社協別実施報告書	1 1 6

令和3年度 事業報告

今日の社会福祉を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化や核家族化の進行、大規模災害の頻発、さらには社会的孤立を背景とした様々な生活・福祉問題が表面化してきている。こうした中であって、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支えあいながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働して助けあいながら暮らすことのできる「地域共生社会」づくりが求められている。

本会では、国が進める「地域共生社会」の実現を目指した取り組みを、平成29年度より推進し、今年度から「我が事・丸ごと地域づくり推進事業」として山形市の受託事業として取り組んでいる。具体的には「他人事」になりがちな地域づくりを地域住民が「我が事」として主体的に取り組み、関係機関との連携等により解決が図られる仕組みづくりを推進したものである。今年度21地区23拠点を指定し、地区社会福祉協議会と協働して取り組むとともに、福祉まるごと相談員や生活支援コーディネーターを中心に地域の社会資源の把握や新たな資源の創出等、地域福祉の推進を図った。

また、新型コロナウイルス感染症によって、昨年度に引き続き新たな生活様式への取り組みが求められるなど、住民相互の支えあい・助けあい活動にも大きな影響を及ぼしている。本会としても、徹底した感染予防対策のうえ、研修会などの開催に努めたが、延期を判断した取り組みもある中で、リモートワークやインターネットを活用した会議など、新たな取り組みもすすめた。

このような中、今年度は第五次地域福祉活動計画1年目として、児童・障がい児者・高齢者など誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して社会福祉協議会が取り組んできた事業の推進状況について、次により報告する。

1 令和3年度事業計画における重点活動や主な取り組み

下線…新規事業等

1) 会の運営

(1) 職員構成(令和4年3月31日現在) (2) 令和3年度中の採用・退職状況

職 種	人 数 (人)
正職員	87
嘱託職員	67
契約職員	35
パート職員	64
合 計	253

職 種	採 用 (人)	退 職 (人)
正職員	0	10
嘱託職員	9	6
契約職員	0	0
パート職員	6	4
合 計	15	20

(3) 理事会の開催状況

令和3年4月15日理事会(第312回)

令和3年4月30日理事会(第313回)

令和3年6月11日理事会（第314回）
令和3年6月29日理事会（第315回）
令和3年11月25日理事会（第316回）
令和4年3月17日理事会（第317回）
令和4年3月理事会（第318回）決議の省略

（4）評議員会の開催状況

令和3年6月29日評議員会（第153回）
令和4年3月30日評議員会（第154回）

（5）監事会の開催状況

令和3年6月1日（火）
令和3年11月15日（月）

2）わたし・わたしたちは、役割をもって活動します

（1）第五次地域福祉活動計画の広報

地区社会福祉協議会をはじめ地区役員さらに関係機関にむけて、冊子や抜粋版、DVDを活用し、延べ60回の広報、周知活動を進めた。

（2）地区ボランティア養成講座開催支援

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から全地区での開催には至らなかった。

3）わたし・わたしたちは、すべてがつながりあって活動します

（1）地区地域福祉活動計画の作成促進

地区社会福祉協議会を中心に、地域の福祉関係者等が計画策定委員会を立ち上げ、15の地区で地区地域福祉活動計画が策定された。

（2）地域と福祉施設との連携による地域福祉活動の推進

社会福祉法人が有する機能や人材を活用し、地域の福祉課題の解決に取り組み、買い物支援やチャレンジ就労などに取り組んだ。

（3）NPO団体・企業等との連携推進

善意銀行を通した支援活動を実施した。

4）わたし・わたしたちは、まるごと一丸となって活動します

（1）我が事・丸ごと地域づくり推進事業の推進

モデル事業が終了し、今年度より「我が事・丸ごと地域づくり推進事業」として山形市より事業を受託し、21地区23ヶ所において住民が気軽に集まれる拠点づくりと地域の生活課題の把握に務めた。

5) 住民参加の地域福祉活動の推進

(1) 共同募金運動への協力推進

募金総額 34,261,710円

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、街頭募金を実施しなかったが、ほぼ昨年並みの募金を集めることができた。

内訳)

(円)

種 別	目標額	実績額	超過額	達成率 (%)	前年度実績
地 域 募 金	27,877,700	29,450,338	1,572,638	105.6%	29,779,254
街 頭 募 金	0	0	0	0.0%	0
特 別 募 金	4,017,300	4,811,372	794,072	119.8%	4,820,624
計	31,895,000	34,261,710	2,366,710	107.4%	34,599,878

(2) 自主財源の確保

正会員 107 件 (内新規 0 件)、賛助会員 183 件 (内新規 4 件)

6) 指定管理事業、福祉施設・介護保険事業の経営

(1) 山形市総合福祉センターの経営

新型コロナウイルス感染症対策による貸館利用の制限などにより、利用団体、利用者数とも例年と比べて少ないものの、前年と比べやや増加した。

(2) 老人福祉施設の経営

老人福祉センター漆山やすらぎ荘と鈴川ことぶき荘は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、団体送迎の中止や利用制限を実施したため、利用者数は例年と比べ大幅に減少した。

(3) 介護保険事業所等の経営

新型コロナウイルス感染症による介護サービスの利用を控える影響があり、例年と比べて少ないものの、前年並みの実績となった。

(4) つくも保育園の経営等

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、園内の立ち入りの制限や行事等の開催を工夫した。

事業報告
(附属明細書)

社会福祉協議会について

社会福祉協議会の法的根拠

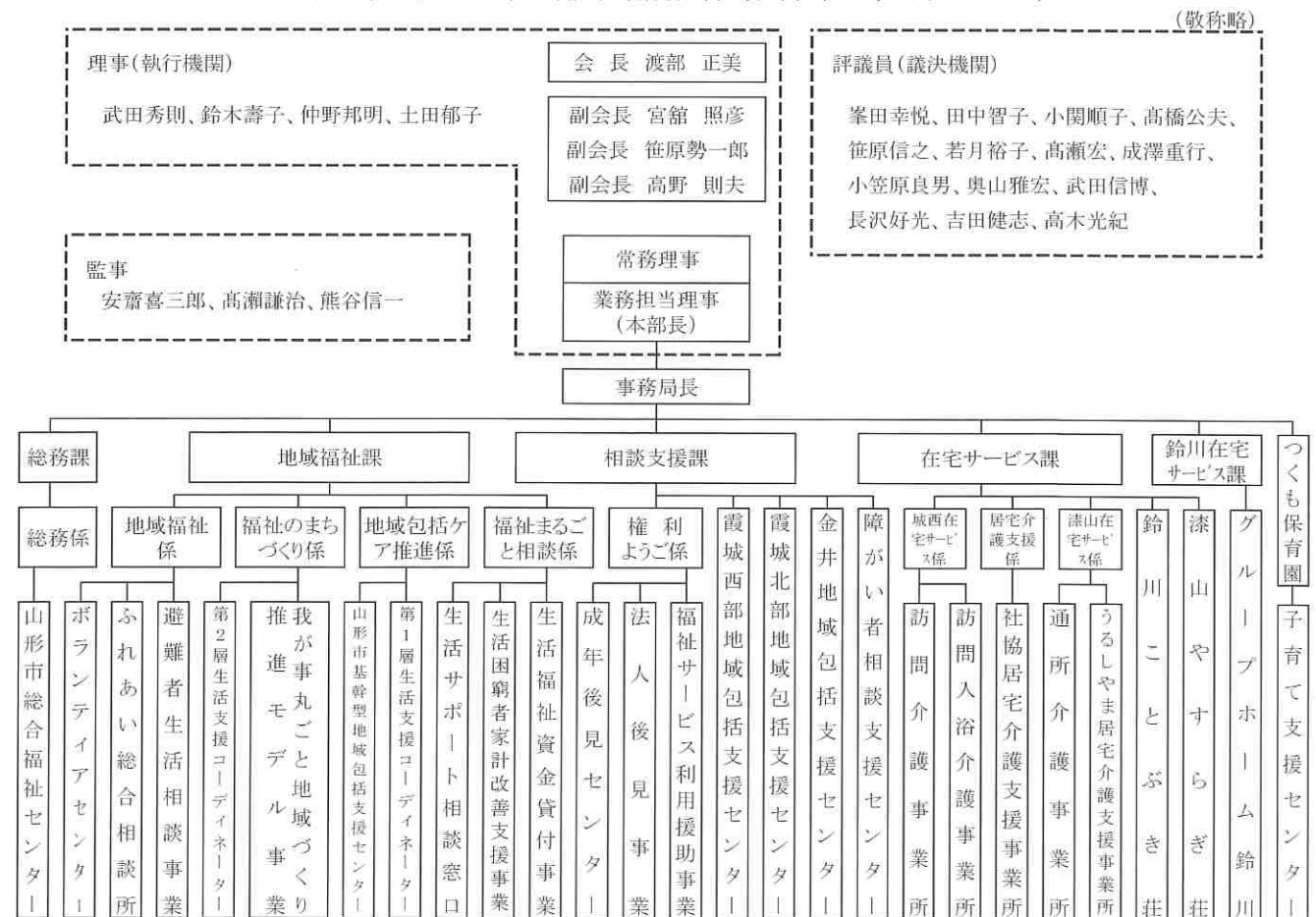
社会福祉協議会は社会福祉事業法第72条第2項（昭和26年3月29日制定昭和26年6月1日施行）にもとづき設立された団体であり、その後、市町村社会福祉協議会に関する法制化（昭和58年5月11日制定、昭和58年10月1日施行）や社会福祉事業法の一部改正（平成2年6月26日法律第58号、平成4年法律第81号）がおこなわれた。

平成12年、新しい時代の社会福祉の展望を目指した社会福祉法（平成12年6月7日公布）の制定に伴い、同法第109条第1項で社会福祉協議会は「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として位置づけられ、まさに地域福祉推進の中核としての役割が明確にされた。

社会福祉協議会の事業（第109条）

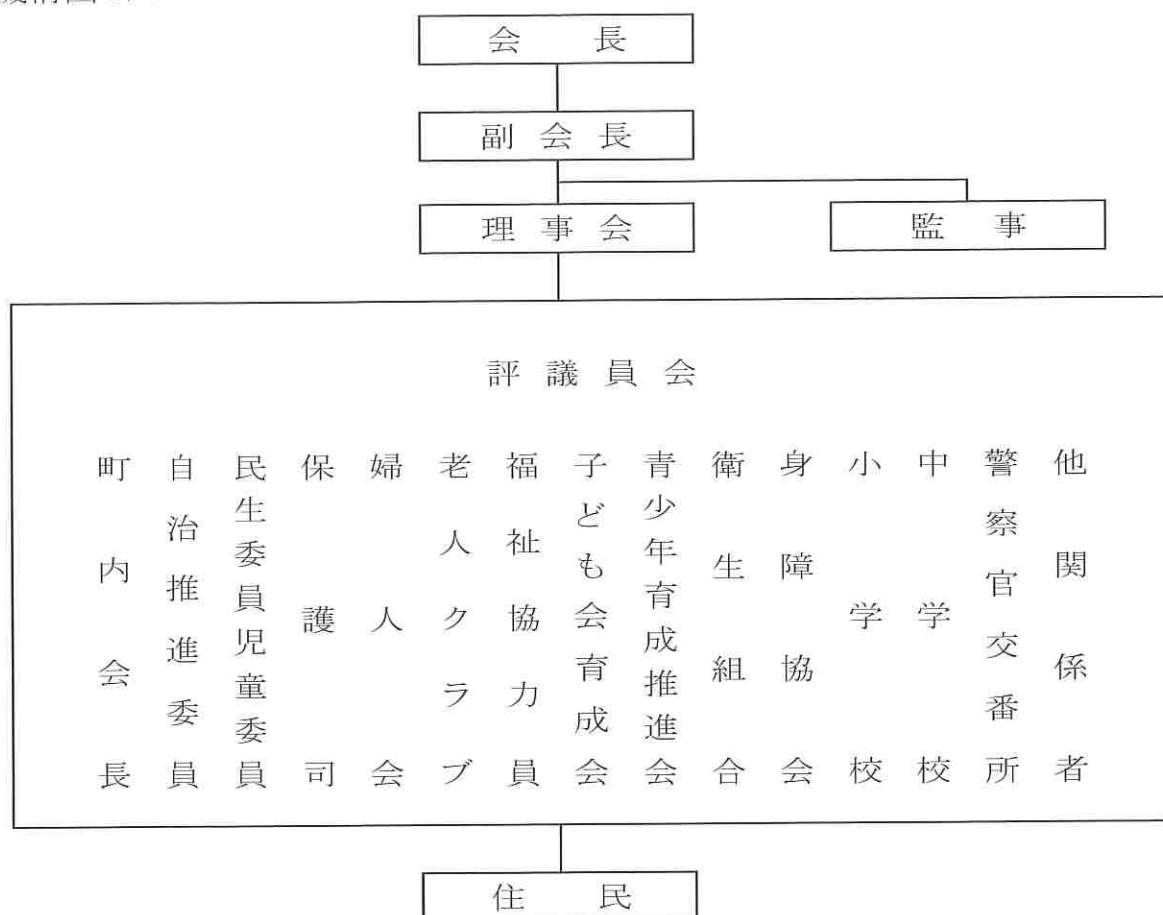
- (1) 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- (2) 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- (3) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- (4) 社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

令和3年度山形市社会福祉協議会組織（令和3年6月29日～）



地区社会福祉協議会組織

1. 機構図モデル



2. 会長氏名(敬称略)

(令和4年3月31日現在)

地区	会長名	地区	会長名	地区	会長名
第一	武田 信博	鈴川	武田 好史	飯塚	奥山 雅宏
第二	鈴木 壽子	千歳	矢萩 栄次郎	樫沢	仲野 邦明
第三	笹原 勢一郎	出羽	長瀬 武久	滝山	岡崎 充男
第四	小笠原 良男	金井	細谷 久善	東沢	黒木 誠司
第五	佐藤 護	楯山	中村 一良	南山形	高瀬 宏
第六	成澤 重行	大郷	多田 彭博	南沼原	長沢 好光
第七	安齋 喜三郎	高瀬	斎藤 茂夫	蔵王	河内 勇
第八	荘司 和夫	明治	小林 藤四郎	村木沢	渡辺 寿保
第九	野口 正雄	大曾根	庄司 一朗	本沢	井上 正文
第十	佐藤 昭次郎	山寺	富樫 美代	西山形	中川 国弘

総 務 課

1 会の運営

1) 正副会長会議の開催

会長、副会長、常務理事、事務局の構成により、事業の執行状況の確認、理事会及び評議員会等に対する報告、上程議案等について協議を行った。

令和3年4月8日(木) 6月2日(水) 7月15日(木) 8月18日(水)
9月16日(木) 10月19日(火) 11月18日(木) 12月16日(木)
令和4年1月20日(木) 2月17日(木) 3月10日(木)

2) 理事会の開催

本会の執行機関として次のとおり開催した。

・令和3年4月理事会(第312回) 令和3年4月15日(木)

第1号議案 山形市社会福祉協議会資金運用について

・令和3年4月第2回理事会(第313回) 令和3年4月30日(木)

第1号議案 山形市社会福祉協議会会長の選定について

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、提案書を送付し全員から同意を得て、決議の省略により新たに渡部正美会長が選任された。

・令和3年6月理事会(第314回) 令和3年6月11日(金)

第1号議案 任期満了に伴う山形市社会福祉協議会役員候補者の推薦(案)の決定について

第2号議案 任期満了に伴う山形市社会福祉協議会評議員候補者の推薦(案)の決定について

第3号議案 令和2年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び事業報告並びにこれらの附属明細書の承認について

第4号議案 山形市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について

第5号議案 山形市社会福祉協議会役員等報酬規程の全部改正について(山形市社会福祉協議会評議員及び役員等の報酬並びに費用弁償支給規程の制定について)

第6号議案 山形市社会福祉協議会役職員等の旅費に関する規程の一部改正について

第7号議案 山形市社会福祉協議会経理規程の一部改正について

第8号議案 山形市社会福祉協議会部会規程の一部改正について

第9号議案 山形市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について

第10号議案 山形市社会福祉協議会理事会の決議によって改廃する規程を定める規程の制定について

第11号議案 つくも保育園の認定こども園への移行について

第12号議案 山形市社会福祉協議会第153回評議員会の日時及び場所並びに議題・議案

の決定について山形市社会福祉協議会会長の選定について

・令和3年6月第2回理事会（第315回） 令和3年6月29日（火）

- 第1号議案 会長の選定について
- 第2号議案 副会長の選定について
- 第3号議案 常務理事の選定について
- 第4号議案 名誉会長の委嘱について
- 第5号議案 顧問の委嘱について
- 第6号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について
- 第7号議案 任期満了に伴う山形市社会福祉協議会評議員候補者の推薦（案）の決定について

・令和3年11月理事会（第316回） 令和3年11月25日（木）

- 報第1号 監督官庁が実施した検査または調査の結果（改善指示がある場合には、その改善状況）について
- 報第2号 事業活動の概況について
- 報第3号 重要事項についての報告について
- 報第4号 会長専決による理事会決議事項の業務執行について（社会福祉法人山形市社会福祉協議会経理規程の一部改正）
- 第1号議案 山形市社会福祉協議会コンプライアンス規程の制定について
- 第2号議案 山形市社会福祉協議会高年齢者継続雇用規則の制定について
- 第3号議案 山形市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について
- 第4号議案 山形市社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の一部改正について
- 第5号議案 山形市社会福祉協議会パートタイマー職員等就業規則の一部改正について
- 第6号議案 事務局職員給与規則の一部改正について
- 第7号議案 山形市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 第8号議案 山形市社会福祉協議会理事会の決議によって改廃する規程を定める規程の一部改正について

・令和4年3月理事会（第317回） 令和4年3月17日（木）

- 第1号議案 令和3年度資金収支補正予算について
- 第2号議案 令和4年度事業計画について
- 第3号議案 令和4年度資金収支予算について
- 第4号議案 理事候補者の推薦案の決定について
- 第5号議案 苦情解決第三者委員の委嘱について
- 第6号議案 ふれあい総合相談所相談員の委嘱について
- 第7号議案 役員等賠償責任保険契約の締結について
- 第8号議案 山形市社会福祉協議会経理規程の一部改正について

第9号議案 山形市社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の一部改正について

第10号議案 山形市社会福祉協議会パートタイマー職員等就業規則の一部改正について

第11号議案 山形市社会福祉協議会育児休業及び育児短時間勤務に関する規程の一部改正について

第12号議案 山形市社会福祉協議会介護休業及び介護短時間勤務に関する規程の一部改正について

第13号議案 理事会改廃規程の一部改正について

第14号議案 令和4年3月評議員会（第154回）の開催について

・令和4年3月第2回理事会（第318回） 決議の省略

第1号議案 常務理事の選任について

3) 評議員会の開催

本会の議決機関として次のとおり開催した。

・令和3年6月評議員会（第153回） 令和3年6月29日（火）

第1号議案 令和2年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び事業報告並びにこれらの附属明細書の承認について
(監査報告)

第2号議案 山形市社会福祉協議会役員の選任について

第3号議案 山形市社会福祉協議会役員等報酬規程の全部改正について（山形市社会福祉協議会評議員及び役員等の報酬並びに費用弁償支給規程の制定について）

・令和4年3月評議員会（第154回） 令和4年3月30日（水）

第1号議案 山形市社会福祉協議会令和3年度資金収支補正予算の承認について

第2号議案 山形市社会福祉協議会令和4年度事業計画の承認について

第3号議案 山形市社会福祉協議会令和4年度資金収支予算の承認について

第4号議案 山形市社会福祉協議会理事の選任について

4) 監事会の開催

本会の事業執行、会計処理等に対する内部監査機関として次のとおり開催した。

・令和3年 6月 1日（火）

・令和3年11月15日（月）

5) 評議員選任・解任委員会

評議員の選任にあたり、令和3年6月29日（火）に開催した。

6) 本会役職員等に対する顕彰

永年に亘り社会福祉に貢献され、本会役員等を退任された方々に対し、表彰状及び感謝状を贈呈した。

(敬称略)

<表彰状>

野口比呂美(評議員) 小野寺建(評議員) 佐藤昭次郎(評議員) 岩城慎二(評議員)

<感謝状>

鞠子克己(理事) 長瀬洋子(理事) 鈴木光弘(理事) 片桐伊三郎(理事) 多田彭博(理事) 東海林賢市(監事) 井上栄子(評議員) 佐藤博之(評議員) 荘司和夫(評議員)

武田好史(評議員) 武田信行(評議員) 庄司行徳(評議員) 高橋正善(評議員)

斎藤茂夫(評議員) 東海林一男(評議員) 峯田東一(評議員) 笹原茂美(評議員)

阿部忠夫(評議員) 河内勇(評議員) 齋藤潤一(評議員) 細谷久善(評議員)

工藤修治(評議員) 渡辺寿保(評議員) 井上正文(評議員) 島軒隆(評議員) 森晃(評議員)

根本元(評議員) 石川祐二(評議員)

他、山形県・県民福祉大会等において本会役職員が表彰を受けた。

(1) 山形県・県民福祉大会

社会福祉事業従事者県知事表彰

安達 俊次(居宅介護支援事業所) 荒井久美子(訪問介護事業所)

卯野 吉子(鈴川ことぶき荘) 大友 紀子(つくも保育園)

大場ルリ子(訪問入浴介護事業所) 渡邊 幸子(訪問介護事業所)

菅原 米子(訪問介護事業所) 武田佐和子(訪問介護事業所)

矢口 寿子(霞城西部地域包括支援センター)

草刈みどり(障がい者相談支援センター)

一般社会福祉事業関係功労者大会会長表彰

高瀬 宏(監 事) 神谷 晃司(金井地域包括支援センター)

高橋 昌岐(福祉のまちづくり係) 山内ルミ子(福祉のまちづくり係)

齋藤あゆみ(福祉のまちづくり係) 小林千恵子(総務係)

中館のり子(地域福祉係) 高橋みちよ(地域福祉係)

鈴木 裕美(権利ようご係) 樋口 節子(訪問介護事業所)

清水 恵美(霞城北部地域包括支援センター)

川合 弘美(訪問介護事業所) 名古 サヨ(訪問介護事業所)

安孫子春雄(鈴川ことぶき荘) 遠藤 恵(つくも保育園)

(2) 山形市民総合福祉社会福祉大会

福祉団体・施設功労者大会会長表彰

長瀬 洋子(理 事) 會田みどり(つくも保育園)

布施 尚子(つくも保育園) 高橋 亮子(訪問介護事業所)

奥山 有香(うるしやま居宅介護支援事業所)

佐藤佳代子（福祉まると相談係）	佐藤 美樹（障がい者相談支援センター）
長岡めぐみ（地域包括ケア推進係）	石山 真美（福祉まると相談係）
大津 美佐（訪問介護事業所）	中野 千草（訪問介護事業所）
三浦 純子（訪問介護事業所）	渡邊美智子（訪問介護事業所）
大類 之子（訪問介護事業所）	鈴木 悦子（訪問介護事業所）
後藤恵美子（訪問介護事業所）	高橋 陽子（鈴川ことぶき荘）
奥山 泰江（鈴川ことぶき荘）	長沼ふき子（つくも保育園）
安孫子直子（つくも保育園）	森居 真紀（つくも保育園）
五十嵐久美（つくも保育園）	元木 里織（つくも保育園）

（３）敬老家族感謝状

永年に亘り高齢者の家族介護を続け、他の模範となる家族に対し市社協会長感謝状を贈呈した。

贈呈者 60 名

7) 苦情等受付対応の推進

市民やサービス利用者等からの苦情、意見、提案等を受け、その苦情等の処理を推進することにより、本会の事業及び職員の質の向上を図るとともに、制度・施策に対する提言や他事業者・機関等への情報提供に努めた。

令和３年度の受付数 36 件（うち苦情 17 件）

8) 車両（人身）事故発生状況

事故の内容		件数
人身	加害	2
	被害	1
物損	加害	11
	被害	0

9) 第 66 回山形市民総合社会福祉大会の開催

「山形市地域福祉計画」「山形市地域福祉活動計画」連携のもと、ともに支えあう「地域共生社会」の実現を目指し、住民それぞれが主体的に取り組むことを再確認し先駆的な取り組みを学ぶ機会として開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、規模を縮小し、福祉功労者に対する表彰・顕彰のみ実施した。

（１）期 日 令和３年１０月１４日（木）

（２）場 所 山形テルサ テルサホール

（３）表彰・顕彰

- ・ 大会会長表彰
 - 社会福祉事業功労者 （62 名）
 - 民生委員児童委員功労者 （3 名）
 - 福祉団体・施設功労者 （52 名）
- ・ 大会会長感謝状
 - 共同募金運動協力者 （3 団体）
- ・ 顕彰
 - 山形市社会福祉基金寄付者 （2 名、1 団体）
 - 山形市善意銀行預託者 （3 名、13 団体）

10) 山形市戦没者追悼式の開催（中止）

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となった。

山形市遺族大会は、令和3年8月19日（木）に山形市総合福祉センター2階交流ホールを会場として、山形市遺族連合会により規模を縮小して開催され、本会は山形市とともに開催の支援を行った。

2 自主財源の確保

1) 正会員の増強、賛助会員の拡大

社協だより、ホームページ等を通してのPR及び企業・団体等への賛助会員加入の働きかけを行い、本会の自主財源の確保強化を推進した。

正会員107件(内新規0件) 賛助会員183件（内新規4件）

2) 寄附金の受入状況

(1) 山形市社会福祉基金

(単位：円)

前年度繰越額	本年度寄附金額		残高
121,191,704	18 件	280,600	121,472,304

寄附者芳名（敬称略）

月日	寄附者名	金額
4月5日	大江道子	6,000
4月30日	(有)ハーバーコーポレーション	1,250
4月30日	亞呉屋山形本店	1,250
4月30日	亞呉屋山形駅前店	1,250
4月30日	めん蔵+GOMAZO	1,250
7月30日	(有)ハーバーコーポレーション	1,800
7月30日	亞呉屋山形本店	1,700
7月30日	めん蔵+GOMAZO	1,700
10月11日	(有)ハーバーコーポレーション	1,600
10月11日	亞呉屋山形本店	1,400
10月11日	めん蔵+GOMAZO	1,400
12月9日	(宗) 真如苑	200,000
12月15日	匿名	20,000
12月21日	家族葬の仙和 代表取締役 仲村和明	35,000
1月11日	(有)ハーバーコーポレーション	1,250
1月11日	亞呉屋山形本店	1,250
1月11日	亞呉屋山形駅前店	1,250
1月11日	めん蔵+GOMAZO	1,250
合計	18 件	280,600

(2) 山形市善意銀行

山形市善意銀行預託払出状況

《現金》

(単位：円)

前年度繰越額	本年度寄附金額		本年度払出額		残高
2,612,650	6件	608,000	11件	330,000	2,890,650

現金預託者芳名（敬称略）

(単位：円)

月日	寄附者名	金額
6月2日	匿名	40,000
6月14日	山形アルカディアライオンズクラブ	360,000
7月20日	中央営業部きらやか会	100,000
12月17日	若草スポーツクラブ	10,000
12月27日	匿名	4,000
1月20日	真宗大谷派 山形教務所	94,000
合計	6件	608,000

現金払出明細（敬称略）

(単位：円)

月日	払出先	金額
6月15日	陽だまり子ども食堂	30,000
6月15日	あさがお子ども食堂	30,000
6月15日	地域食堂「楽（らく）」	30,000
6月15日	みどり町こどもひろば	30,000
6月15日	ほのボーノちるどれん	30,000
6月15日	みんなのひろば「えがお」	30,000
6月15日	すずかわみんなの食堂「おかわり」	30,000
6月15日	わいわいキッチン	30,000
6月15日	成沢みんなの食堂	30,000
6月15日	いちばん星こども食堂	30,000
6月15日	子ども食堂「ういずゆう」	30,000
合計	11件	330,000

物資預託明細（敬称略）

月 日	預託者名	品 名	数 量	払出先
4月1日	山並 明夫	毛布 タオルケット シーツ バスタオル ひざ掛け	2枚 4枚 1枚 7枚 2枚	市内生活困窮者
4月5日	匿名	尿取りパット オムツ	3225枚 780枚	市内訪問介護事業所利用者
4月19日	匿名	布団 毛布 タオルケット バスタオル タオル シーツ	2組 2枚 8枚 5枚 15枚 1枚	市内生活困窮者
4月21日	澤村 長栄	ポータブルトイレ	1台	市内訪問介護事業所利用者
4月26日	スーパー 1 円劇場山形店	お菓子	ダンボール2箱	市内障がい者施設（3ヶ所）
4月28日	株式会社ニラク吉原店	お菓子	ダンボール7箱	市内放課後児童クラブ（7ヶ所）
5月14日	野崎 孝男	台湾産パイナップル	11箱	市内子ども食堂（11ヶ所）
5月28日	生活協同組合 共立社	カップ麺 レトルト食品 スープ 野菜ジュース お菓子	144食 296食 200袋 156本 136個	市内生活困窮者 市内福祉施設
5月17日	ゾンタクラブ	フェイスタオル	200枚	市内子ども食堂（12ヶ所）
5月24日	株式会社ニラク吉原店	お菓子	ダンボール7箱	市内放課後児童クラブ（7ヶ所）
5月27日	五十嵐 昭夫	パッド 尿取りパッド	17袋 12袋	市内訪問介護事業所利用者 市内障がい者施設
6月8日	スーパー 1 円劇場山形店	お菓子	ダンボール2箱	市内障がい者施設（4ヶ所）
6月15日	匿名	男性 半袖シャツ L 半ズボン下 M ロングパンツ L 申又 L 女性 ショーツ M ショーツ L 五分バンディ L スラックス下 L スラックス下（起毛）L スラックス下 M 靴下	2枚 1枚 1枚 3枚 1枚 7枚 1枚 2枚 1枚 1枚 3枚	かすみが温泉利用者（緊急用） 市内訪問介護事業所利用者
6月16日	スーパー 1 円劇場上山店	お菓子	ダンボール1箱	市内障がい者施設
6月16日	匿名	そうめん バスタ レトルト食品 棒チョコ めんつゆ ピザソース 米 塩飴 ショーツM カップ付タンクトップM 両ひざサポーター ロングTシャツM ランニングL	11袋 3袋 5袋 1箱 1本 1本 1kg 1袋 17着 4着 1箱 2着 1着	市内生活困窮者 市内訪問介護事業所利用者

月 日	預託者名	品 名	数 量	払出先
6月29日	株式会社ニラク吉原店	お菓子	ダンボール7箱	市内放課後児童クラブ（7ヶ所）
7月7日	山形県退職公務員連盟 山形支部	タオル	559枚	市内福祉施設（11ヶ所） かすみが温泉利用者（緊急用）
7月8日	匿名	米30kg	2袋	市内生活困窮者
7月8日	匿名	半袖シャツ ランニング 半ズボン ブリーフ トランクス ボロシャツ カラーTシャツ	6枚 4枚 1枚 1枚 3枚 1着 1着	かすみが温泉利用者（緊急用） 市内訪問介護事業所利用者
7月12日	矢作 芳枝	掛布団 敷布団	3枚 3枚	市内訪問介護事業所利用者
7月14日	北日本コンピューター サービス株式会社	車イス	2台	総合福祉センター 貸出用
7月14日	荒井 マサヨ	囲碁用品	一式	鈴川ことぶき荘
7月16日	スーパー 1 円劇場山形店	お菓子	ダンボール2箱	市内障がい者施設（3ヶ所）
7月30日	株式会社ニラク吉原店	お菓子 日用品	ダンボール7箱 ダンボール1箱	市内放課後児童クラブ（7ヶ所） 市内生活困窮者
8月6日	匿名	米30kg	1袋	市内福祉施設
8月18日	匿名	玄米20kg	1袋	市内訪問介護事業所利用者
8月20日	スーパー 1 円劇場山形店	お菓子	ダンボール3箱	市内障がい者施設（6ヶ所）
8月26日	スーパー 1 円劇場上山店	お菓子	ダンボール1箱	市内障がい者施設
8月27日	匿名	紙おむつ S テープ 紙おむつ M テープ	58枚 48枚	市内生活困窮者
8月27日	匿名	シチューミックス（クリーム） シチューミックス（ビーフ） ホールコーン ヘルシーベジオイル 健康オイル アマニプラス フルーツみつ豆 缶詰 黄桃 缶詰 フルーツボンチ 缶詰 なめこ茸 缶詰 ライトツナフレークまぐろ油漬 缶詰	1箱 1箱 1箱 1本 1本 1個 1個 1個 6個 3個	市内福祉施設
8月30日	株式会社 荒正	じゃがいも	コンテナ6箱	市内子ども食堂（8ヶ所）
9月3日	株式会社ニラク吉原店	お菓子	ダンボール8箱	市内放課後児童クラブ（8ヶ所）
9月6日	丹野 邦子	じゃがいも 玉ねぎ	コンテナ1箱 ダンボール(小)1箱	市内子ども食堂（2ヶ所）
9月16日	株式会社メガネの相沢 エスバル山形店	老眼鏡	30組	市内30名の当選高齢者
9月16日	スーパー 1 円劇場山形店	お菓子	ダンボール2箱	市内障がい者施設（2ヶ所）
9月17日	大和ハウス工業株式会社 山形支店	食品	292点	市内生活困窮者 市内放課後児童クラブ（2ヶ所）
9月21日	匿名	白米15kg	1袋	市内訪問介護事業所利用者
9月27日	合同会社Imoro	2ドア冷蔵庫 全自動洗濯機	1台 1台	市内生活困窮者
9月27日	西下条町内会婦人部	ケア帽子	35枚	山形大学病院腫瘍内科

月 日	預託者名	品 名	数 量	払出先
9月27日	匿名	幼児用紙おむつ	3617枚	市内生活困窮者 市内児童発達支援施設
9月29日	株式会社ニラク吉原店	お菓子	ダンボール6箱	市内放課後児童クラブ（7ヶ所）
10月13日	匿名	粉ミルク（乳児用）	1缶	市内生活困窮者
10月15日	スーパー 1 円劇場山形店	お菓子	ダンボール2箱	市内障がい者施設（2ヶ所）
10月18日	金井 訓子	衣類	53点	市内生活困窮者・市内福祉施設 秋野病院措置入院者 山形県地域生活定着支援センター 市内居宅介護事業所利用者
10月20日	東洋羽毛 北部販売 株式会社	食品	104点	市内生活困窮者
10月21日	匿名	大人用オムツ	284枚	市内訪問介護事業所利用者 市内福祉施設
10月22日	匿名	玄米30kg（令和2年度）	1袋	敬寿園
10月22日	匿名	衣類	81点	秋野病院措置入院者 市内生活困窮者・市内福祉施設 山形県地域生活定着支援センター
10月25日	匿名	米10kg	1袋	市内子ども食堂（2ヶ所）
10月25日	丹野 邦子	白菜	16個	市内訪問介護事業所利用者 市内福祉施設
10月27日	匿名	米30kg	2袋	市内子ども食堂
10月27日	山形フィルハーモニー 交響楽団	山形フィルハーモニー交響楽団第 60回記念定期演奏会チケット	20枚	市内生活困窮世帯の子供
11月1日	匿名	輪投げ専用袋	1枚	地域福祉課地域福祉係
11月8日	匿名	玄米20kg もち米10kg 片栗粉800g	1袋 1袋 1袋	市内子ども食堂
11月9日	JAやまがた中央営農センター 社会福祉法人 輝きの会	特大キャベツ	4個	市内子ども食堂（4カ所）
11月9日	株式会社ニラク吉原店	お菓子	ダンボール9箱	市内放課後児童クラブ（8ヶ所）
11月10日	匿名	もち米30kg	1袋	市内福祉施設
11月15日	スーパー 1 円劇場山形店	お菓子	ダンボール2箱	市内障がい者施設（2ヶ所）
11月25日	阿部 みよ	衣類	20枚	市内生活困窮者
11月30日	匿名	大人用オムツ	820枚	市内福祉施設
12月1日	ふとんのみすず	掛布団	6枚	県内生活困窮者
12月2日	株式会社 阿部玩具	玩具	84個	市内子ども食堂（12ヶ所）
12月6日	山形オペラ協会	オペラ・ガラVol.06 40周年記念公演 親子ペアチケット	ペアチケット5組	市内子ども食堂
12月6日	匿名	衣類	17点	市内訪問介護事業所利用者
12月6日	匿名	衣類 バッグ タオル	38点 2点 8点	市内訪問介護事業所利用者
12月7日	山形県中部郵便局長会	餅つき機 もち米	3台 120kg	市内子ども食堂（13ヶ所） 地域福祉課 貸出用
12月8日	匿名	災害備蓄用フリーズドライ ビスケット	384食	市内子ども食堂（7ヶ所） 市内生活困窮者

月 日	預託者名	品 名	数 量	払出先
12月9日	匿名	白米 5 kg 玄米 5 kg	1袋 1袋	市内子ども食堂（2ヶ所）
12月10日	スーパー 1 円劇場上山店	お菓子	ダンボール1箱	市内障がい者施設
12月13日	株式会社ニラク吉原店	お菓子	ダンボール8箱	市内放課後児童クラブ（8ヶ所）
12月14日	匿名	衣類・生活雑貨	89点	市内訪問介護事業所利用者 かすみ温泉利用者（緊急用） 市内生活困窮者
12月15日	スーパー 1 円劇場山形店	お菓子	ダンボール2箱	市内障がい者施設（2ヶ所）
12月15日	東日本電信電話株式会社	非常災害用食料品	1440食	山形県地域生活定着支援センター 市内生活困窮者 市内放課後児童クラブ（11ヶ所） 漆山デイサービス・むつみハイム
12月27日	匿名	ベビーチェア	2 台	つくも保育園
12月27日	合唱団 じゃがいも	合唱団 じゃがいも第48回定期演奏会 招待券	大人用招待券10枚 高校生以下券10枚	市内子ども食堂（2ヶ所）
12月28日	匿名	衣類	20点	市内生活困窮者 市内訪問介護事業所利用者
1月4日	匿名	白米10kg 玄米10kg	1袋 1袋	市内生活困窮者
1月6日	高橋 エヨ子	さぬきうどん かうどん 飴	1 箱 10袋 1箱	市内生活困窮者
1月7日	スーパー 1 円劇場上山店	お菓子	ダンボール1箱	市内障がい者施設
1月17日	スーパー 1 円劇場山形店	お菓子	ダンボール2箱	市内障がい者施設（2ヶ所）
1月18日	株式会社ニラク吉原店	お菓子 日用品 食品	ダンボール9箱 56点 114点	市内放課後児童クラブ（8ヶ所） 市内生活困窮者 市内福祉施設
1月19日	第一生命保険株式会社 山形支社	マフラー	149枚	市内子ども食堂（7ヶ所）
1月20日	真宗大谷派 山形教務所	りんご	コンテナ 1 箱	市内子ども食堂
1月25日	新宮 郁子	日めくりカレンダー	30冊	市内障がい者施設（7ヶ所） 市内高齢者施設（3ヶ所）
1月28日	一般社団法人 やまがた福わたし	ラ・フランス	ダンボール 3 箱	市内生活困窮者 市内訪問介護事業所利用者
1月31日	鈴木 宏始	大人用オムツ	331点	市内訪問介護事業所利用者
2月7日	竹田 和也	大人用オムツ	214枚	市内居宅介護事業所利用者 市内福祉施設
2月22日	カーブス山形中央	食品	1128点	市内子ども食堂（5ヶ所）
2月22日	カーブス天童中央			
2月22日	株式会社ニラク吉原店	お菓子	ダンボール10箱	市内放課後児童クラブ（8ヶ所）
2月24日	スーパー 1 円劇場山形店	お菓子	ダンボール2箱	市内障がい者施設（3ヶ所）
2月25日	東洋羽毛 北部販売 株式会社	食品 日用品	54点 19点	市内子ども食堂
3月9日	匿名	つや姫	10kg	市内子ども食堂
3月9日	新舞踊合同公演実行委員会	第十回新舞踊合同公演チケット	20枚	東日本大震災避難者 特技ボランティア 登録ボランティア・山形市薬剤師会
3月16日	スーパー 1 円劇場上山店	お菓子	ダンボール 2 箱	市内障がい者施設（2ヶ所）
3月23日	株式会社ニラク吉原店	お菓子	ダンボール6箱	市内放課後児童クラブ（8ヶ所）
3月23日	匿名	缶コーヒー	17本	市内放課後児童クラブ（7ヶ所）
3月29日	株式会社NTT東日本一東北 山形市支店	食品	1441点	市内子ども食堂 市内生活困窮者 仙理在調整中です

労力預託（敬称略）

奉仕日	奉仕者	内容	奉仕先
10月20日	一般社団法人 日本造園建設 業協会 山形県支部	樹木剪定	山寺中地藏児童遊園

3) 共同募金運動への協力推進

(1) 赤い羽根共同募金運動の推進

“じぶんの町を良くするしくみ”をスローガンに10月1日から赤い羽根共同募金運動を展開した。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、10月1日のオープニングセレモニーは中止とした。

①共同募金実績（明細次頁）

(円)

種 別	目標額	実績額	超過額	達成率 (%)	前年度実績
地 域 募 金	27,877,700	29,450,338	1,572,638	105.6%	29,779,254
街 頭 募 金	0	0	0	0.0%	0
特 別 募 金	4,017,300	4,811,372	794,072	119.8%	4,820,624
計	31,895,000	34,261,710	2,366,710	107.4%	34,599,878

②配分伝達

県共同募金会で令和2年度配分が決定され山形市内施設団体等へ配分伝達した。また、地域福祉・在宅福祉配分事業を受け地区社協と協働し事業を実施した。

③会議及び監査

- ・内部監査 令和3年7月14日（水）
- ・運営委員会 令和3年9月 3日（金）
- ・審査委員会 令和3年9月 3日（金）

④広報

募金運動についてしゃきょうだよりで、その使途を広報した。また、保育園や幼稚園、学校などでの受取式や地区社協の会合で共同募金についての説明を行った。

＊収入では、世帯拠出のほかチャリティ益金、会社等の寄付、商店、個人等の寄付があった。

令和3年度共同募金運動

募 金 総 額 34,261,710円

1. 地域募金 29,450,338円

2. 街頭募金 0円
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から今年度は未実施

3. 特別募金 4,811,372円 (順不同 敬称略) (円)

①保育園、幼稚園、認定こども園等 (753,753円) 67件

名 称	金額	名 称	金額
あおぞら幼稚園	21,329	山形聖マリアこども園	5,137
あこや保育園	453	山形大学附属幼稚園	15,538
あたご保育園	3,658	山形南保育園	8,326
いずみ保育園	2,408	山形認定こども園あすなろ園	15,017
キンダーこども園	10,488	出羽こども園	18,685
キンダー南館こども園	25,383	松波大谷幼稚園	8,189
こども園ちとせ	7,076	星幼学園	10,692
こども園ののはな	11,315	千歳認定こども園	25,729
このみ保育園	10,149	早苗保育園	6,452
さくらんぼ幼稚園	15,493	蔵王めぐみ幼稚園	214
さくら保育園	7,455	大谷保育園	20,485
しらかば保育園	4,327	大谷幼稚園	26,150
すみれ保育園	3,664	竹田西部幼稚園	1,112
セロン南保育園	3,189	竹田幼稚園	14,866
たつのこ保育園	1,887	嶋ほいくえん	11,278
たんぽぽ保育園	662	東原幼稚園	9,089
つくも保育園	15,636	東部児童館	735
つばさ保育園	2,601	東北文教大学附属幼稚園	25,384
とちの実保育園	6,102	南光幼稚園	4,841
はやぶさ保育園	10,405	南山形すくすく保育園	10,539
はらっぱ保育園	500	南沼原ひまわり幼保園	8,942
ピーウィー保育園	1,083	南部児童館	295
ひまわりこども園	9,163	認定こども園出羽大谷幼稚園	25,698
べにばなこども園	11,390	認定こども園諏訪幼稚園諏訪の杜保育園	31,762
べにばな保育園	9,815	認定こども園杉の子	15,000
ほほえみ保育園	11,209	白鳩保育園	1,000
マリアこまくさ保育園	13,311	飯塚はらっぱ保育園	3,549
みどりのもり保育園	23,268	美鈴保育園	2,308
みなみやまがた幼稚園	27,629	木の実こども園	17,376
むつみ保育園	3,770	木の実西部こども園	10,776
金井こども園	30,062	木の実北こども園	11,974
金井幼稚園	17,862	鈴川第二幼稚園	11,560
月かげ幼稚園	28,327	鈴川幼稚園	19,115
高楯保育園	4,871		

②小学校

(887,836円)

34件

名 称	金 額	名 称	金 額
山形市立第一小学校	22,900	山形市立高瀬小学校	9,851
山形市立第二小学校	48,769	山形市立大曾根小学校	12,870
山形市立第三小学校	29,238	山形市立山寺小学校	4,996
山形市立第四小学校	38,337	山形市立宮浦小学校	28,516
山形市立第五小学校	20,744	山形市立滝山小学校	42,431
山形市立第六小学校	19,457	山形市立桜田小学校	15,968
山形市立第八小学校	43,030	山形市立東沢小学校	17,689
山形市立第九小学校	48,529	山形市立南山形小学校	27,467
山形市立第十小学校	41,930	山形市立みはらしの丘小学校	39,120
山形市立東小学校	20,000	山形市立南沼原小学校	52,911
山形市立西小学校	27,983	山形市立蔵王第一小学校	28,974
山形市立南小学校	28,795	山形市立蔵王第二小学校	17,972
山形市立鈴川小学校	37,960	山形市立蔵王第三小学校蔵王第二中	3,317
山形市立出羽小学校	33,105	山形市立村木沢小学校	6,650
山形市立金井小学校	23,000	山形市立本沢小学校	14,899
山形市立楯山小学校	15,568	山形市立西山形小学校	9,998
山形市立大郷小学校	19,058	山形大学附属小学校	35,804

③中学校

(408,474円)

15件

山形市立第一中学校	39,762	山形市立第九中学校	13,802
山形市立第二中学校	16,324	山形市立第十中学校	46,403
山形市立第三中学校	26,370	山形市立金井中学校	15,907
山形市立第四中学校	32,928	山形市立高楯中学校	8,177
山形市立第五中学校	16,282	山形市立山寺中学校	3,661
山形市立第六中学校	70,446	山形市立蔵王第一中学校	24,888
山形市立第七中学校	35,928	山形大学附属中学校	42,662
山形市立第八中学校	14,934		

※山形市立蔵王第二中学校は小学校欄に記載

④高等学校

(284,682円)

15件

山形県立山形東高等学校	17,386	山形市立商業高等学校	22,129
山形県立山形西高等学校	19,626	山形明正高等学校	9,308
山形県立山形南高等学校	14,387	山形城北高等学校	22,764
山形県立山形北高等学校	6,394	山形学院高等学校	4,307
山形県立山形中央高等学校	31,016	山本学園高等学校	10,410
山形県立山形工業高等学校	44,361	日本大学山形高等学校	13,012
山形県立霞城学園高等学校	4,911	東海大学山形高等学校	58,592
山形県立山形豊学校	6,079		

⑤大学、各種学校

(53,600円)

16件

山形大学	978	山形厚生看護学校	1,812
山形県立保健医療大学	1,410	山形医療技術専門学校	7,670
東北芸術工科大学	740	山形歯科専門学校	12,700
東北文教大学	918	篠田看護専門学校	955
山形県立産業技術短期大学校	2,440	大原学園専門学校	426
山形職業能力開発専門校	1,023	山形デザイン専門学校	4,750
国立病院機構山形病院附属看護学校	5,020	明德学園	2,220
山形市立病院済生館高等看護学院	2,336	山形Vカレッジ	8,202

⑥官庁、会社、団体等

(2, 141, 018円)

310件

名 称	金額	名 称	金額
(一財)山形市上下水道技術センター	3, 230	蔵王やすらぎの里	2, 930
(一財)山形市都市振興公社	9, 586	蔵王やすらぎの里半郷	416
(一社)勤労者福祉サービスセンター	58	さくらパレス	3, 521
(一社)山形県労働基準協会連合会	2, 000	さくらホーム山形	122
(公財)やまがた森林と緑の推進機構	2, 903	サニーヒル山寺	3, 595
(公財)山形県建設技術センター	2, 624	サニーヒル菅沢	6, 509
(公社)山形県シルバー人材センター連合会	1, 200	さふらん山形南	6, 935
(公社)山形市シルバー人材センター	707	サンシャイン大森	374
(財)山形市文化振興事業団	1, 208	山静寿	7, 550
(社)やまがた被害者支援センター	6, 723	自衛隊山形地方協力本部	3, 024
(社)山形市農業振興公社	1, 400	篠田総合病院	2, 250
(特非)エンジェルハート	2, 428	人生の楽園時悠館	9, 591
(福)山形県社会福祉事業団	2, 195	シルバーコートなんぶ	285
(福)福寿会	4, 249	しろにし診療所	3, 640
AIRオートクラブ山形支部	31, 847	小規模多機能事業者しんかい	1, 030
JR東日本(株)山形駅	5, 387	真如苑	14, 390
JR東日本(株)仙台支社山形地区センター	2, 500	すげさわの丘	2, 547
JR東日本山形運輸区	950	すげさわ荘	25, 464
JR東日本山形支店	1, 200	鈴川敬寿園	1, 624
JR東日本山形保線技術センター	101	精神保健福祉センター	439
JR東日本仙台土木技術センター	490	せなみ米喜家	264
JSA中核会山形支部	34, 043	全国共済農業協同組合連合会山形県	14, 287
NOSAI山形中央家畜診療所親睦会	2, 000	せん寿ノ杜	864
NPO法人未知	2, 750	ソーレヒルズ花楸	2, 042
POCCOやまがたかじょう	1, 200	ソーレホーム江俣	7, 935
あい在宅福祉サービス	3, 096	ソーレホーム西田	221
愛日荘	3, 322	ソーレホーム前田	170
浅野防災山形(株)	2, 400	ソーレ吉原	260
あしかが薬局	301	ソーレ江俣	284
あたご荘	3, 500	ソーレ前田	2, 820
あっぷるケアサービス	2, 201	ソーレ中桜田	551
あっぷるの里久保田	1, 668	損害保険ジャパン(株)	13, 107
イオン山形南店	28, 110	ダイナム山形店	3, 766
イオン山形北店	1, 691	太平ビルサービス	5, 269
いきいきの郷	44, 612	宅老所まえた	429
いのこ家山形田	203	宅老所嶋	150
美しい山形・最上川フォーラム	700	滝山なごみの里	244
大風印刷	717	多田木工	1, 555
大島医院	2, 252	ちとせノ杜	3, 412
大曾根さわやか荘	1, 191	ツクイ山形江俣	2, 000
おおぞらケアセンター	657	ツクイ山形東青田	1, 010
オーリンク(株)	693	つばさ桜田	644
かすみが温泉	3, 383	デイサービスけやきの森	1, 857
かんぽ生命保険山形支店	3, 000	デイサービスセンター友結	2, 360
グランドホーム樫の木	591	デイホームサークル	1, 865
グループホームつばさ金井	989	旬を楽しく和み飯「てる」	880
グループホームやすらぎ苑山形	3, 050	東京税関酒田税関支署山形出張所	215
グループホーム嶋	374	東北運輸局山形運輸支局	599
げんきサロンGillnexus	433	東北芸術工科大学 TUAD STORE	442
住宅型有料老人ホームこころ	1, 000	東北中央病院	12, 235
こころのクリニック	237	東北農政局奥羽土地改良調査管理事	1, 520
子育てランドあ〜べ	2, 452	東北農政局山形支局	5, 420

銅町デイサービスセンター	672	ゆうちょ銀行山形店	4,000
とかみ共生苑	6,773	夢工房	2,200
特別法人山形県住宅供給公社	1,954	指定居宅介護支援事業所よつば	763
ながまち荘	11,484	ワークポケット	3,935
なごみの里	931	若宮病院	3,168
七日町こまくさ園	1,700	介護福祉施設燦燦	3,900
ニチイケアセンター山形三日町	883	檜の木	483
ニチイケアセンター山形中央	594	(有)ケワールド みのりの里愛和ケアセンター	3,508
ニチイケアセンター山形桜町	1,992	(株)エフエム山形	620
日産プリンス山形販売(株)山形本店	3,415	(株)きらやか銀行	26,840
日本赤十字社山形県支部	1,534	(株)クリーンシステム	4,402
沼木敬寿園	4,032	(株)さくらんぼテレビジョン	2,762
ネットトヨタあかねヶ丘店	347	(株)シベール	51
ネットトヨタネットタワー本店	498	(株)ダイバーシティメディア	2,280
ネットトヨタ北町店	446	(株)テトラス	2,600
農業総合研究センター病害虫防除所	5,038	(株)トプコン山形	2,089
農林中央金庫山形支店	7,150	(株)ナチ東北精工	3,275
のぞみの家	3,143	(株)ピンテック	902
ハイジアインもりや(株)	990	(株)メコム	5,000
パレスグランデール	3,073	(株)ヤマザワ	6,684
ハローワークプラザやまがた	295	(株)ゆうちょ銀行山形パートナーセンター	1,055
ハローワークやまがた	1,419	(株)ユニバーサル山形	1,916
ひなぎくアルファー十日町事業所	1,298	(株)ワイム	33,906
ひなぎくアルファー城南町事業所	1,812	(株)原田製作所	513
ヒルズサンピア山形	415	(株)山形ビルサービス	5,853
ひろぜん	812	(株)山形企業	3,159
フォーリーフ嶋	698	(株)山形銀行	64,216
復興ボランティア支援センター	320	(株)西王不動産	597
トランスバート(株)メディカル山形営業所	2,034	(株)荘内銀行山形営業部	2,796
フローラさいせい	256	(株)蔵王サプライズ	1,938
べにはなノ杜	100	協同組合山形流通団地	5,000
ベル宮町	840	向陽園	3,672
放送大学山形学習センター	986	荒井印刷(株)	1,478
ホテルキャッスル	689	黒沢温泉悠湯の郷ゆさ	229
ホテルメトロポリタン山形	2,023	最上義光歴史館	503
ボランティアサークル「スクール23」	4,000	彩り	212
マックスバリュ山形駅西口店	880	坂部印刷(株)	1,895
マックスバリュ青田店	3,740	山形グランドホテル	28
マックスバリュ東原町店	200	山形コンベンションビューロー報連相クラブ	1,500
まんさくの丘	6,800	山形さくら町病院	2,311
ミクロン精密(株)	9,299	山形スポーツ協会福祉体育館	36
みこころの園	525	山形テルサ	3,532
みはたの里	5	山形テレビ	2,447
ミュージアムパーク「はらっぱ館」	939	山形パナソニック(株)	17,524
六日町あいあい	13,933	山形ヤクルト販売(株)	10,000
めだかの学校	121	山形ワシントンホテル	10
めだかりゾート・ひいらぎ	1,796	山形河川国道事務所	7,734
明星園	1,482	山形学園	2,700
もも太郎さん黄金	1,077	山形敬寿園	6,379
もも太郎さん南四番町	1,878	山形警察署	6,837
やすらぎの里金井	4,441	山形警備保障(株)	2,235
やまがた食産業クラスター協議会	900	山形県PTA連合会	2,000
やまがた農業支援センター	2,393	山形県コロンビー協会	8,447
やまぎん県民ホール	269	山形県すまい情報センター	1,541

山形県リハビリセンター	14,342	山形市スポーツ協会山形県体育館・山形県武道館	410
山形県衛生研究所	1,499	山形市スポーツ協会山形市総合スポーツセンター	1,028
山形県看護協会	3,495	山形市医師会	20,000
山形県観光物産協会	2,745	山形市球技場	80
山形県企業振興公社	4,047	山形市女性団体連絡協議会	4,011
山形県経営者協会	1,433	山形市農業協同組合	14,514
山形県警察本部	43,272	山形市役所	492,535
山形県工業技術センター	2,854	山形市老人クラブ連合会	1,500
山形県国際交流協会	1,406	山形市佛教会	100,000
山形県産業科学館	609	山形商工会議所	3,167
山形県産業技術振興機構	611	山形少年鑑別所	626
山形県産業資源循環協会	300	山形西部鉄工団地協同組合	10,000
山形県市町村職員共済組合	3,000	山形青年会議所	30,000
山形県市長会	1,000	山形税務署	456
山形県歯科医師会	1,266	山形地方气象台	2,120
山形県歯科衛生士会	2,707	山形地方検察庁	4,041
山形県社会福祉協議会	5,787	山形地方森林組合	5,688
山形県商工会連合会	2,000	山形地方法務局	4,335
山形県職員育成センター	1,600	山形中央郵便局	10,911
山形県信用保証協会	10,000	山形日産自動車(株)	1,466
山形県赤十字血液センター	14,988	山形熱供給(株)	10,000
山形県村山総合支庁	33,349	山形年金事務所	3,280
山形県男女共同参画センターチェリア	1,612	山形農業協同組合	58,652
山形県中小企業団体中央会	164	山形保護観察所	1,483
山形県庁	145,218	山形労働基準監督署	1,344
山形県町村会	2,000	山形労働局	8,049
山形県町村議会議長会	1,000	山交観光(株)	778
山形県聴覚障害者協会	392	鈴川コミュニティセンター	1,000
山形県道路公社山形県土地開発公社	880	千歳コミュニティセンター	1,000
山形県農業会議	900	出羽コミュニティセンター	600
山形県農業協同組合中央会	1,977	金井コミュニティセンター	1,000
山形県福祉相談センター	4,128	楯山コミュニティセンター	800
山形県母子寡婦福祉連合会	2,784	大郷コミュニティセンター	800
山形県立図書館	2,710	高瀬コミュニティセンター	600
山形県立中央病院	9,250	明治コミュニティセンター	600
山形県立点字図書館	676	大曾根コミュニティセンター	600
山形県立博物館	2,971	山寺コミュニティセンター	1,690
山形県老人クラブ連合会	470	飯塚コミュニティセンター	600
山形交響楽協会	210	樺沢コミュニティセンター	600
山形公証役場	605	滝山コミュニティセンター	800
山形厚生病院	7,020	東沢コミュニティセンター	1,000
山形行政監視行政相談センター	1,085	南山形コミュニティセンター	800
山形国際ホテル	1,292	南沼原コミュニティセンター	1,000
山形済生病院	84,704	蔵王コミュニティセンター	1,000
山形市PTA連合会	1,000	村木沢コミュニティセンター	800
山形市スポーツ協会	127	本沢コミュニティセンター	800
山形市スポーツ協会あかねヶ丘陸上競技場	365	西山形コミュニティセンター	1,000
山形市スポーツ協会きらやかスタジアム	230	山形市総合福祉センター	15,377
山形市スポーツ協会南部体育館	2	山形市社会福祉協議会	62,295

⑦その他	(282, 009円)	15件	
ふるさとサポート募金 (9件)	24, 000	伊藤園	27, 240
モンテディオスタジアム募金	164, 673	ワイヴァンズイベント募金	47, 672
ハートフルベンダー	3, 844	個人募金 (2件)	14, 580

(2) 歳末たすけあい運動の推進

12月1日～31日に実施された歳末たすけあい運動は「つながり ささえあう みんなの地域づくり」のスローガンのもとに市段階（市社協）と地区段階（地区社協）で分担し、それぞれ配分委員会を設け募金活動と配分を実施した。

収 入

項 目	金 額	摘 要
地区社協取扱	9,075,465	30 地区社協、地区社協繰出
市社協拋出	0	
計	9,075,465	

支 出

項 目	金 額	摘 要
市社協配分	652,875	訓練教室、子ども食堂、地域食堂 13 事業所、事務費
地区社協配分	8,406,905	人数 295 人、世帯 1,014 世帯、団体等 24 ヲ所 地域活動 18 件
市社協配分剰余金	15,685	県共同募金会へ送金
計	9,075,465	

①市社協取扱

収 入

項 目	金 額	摘 要
歳末たすけあい費支出金	668,560	地区拋出 668,560 円 (66,856 世帯 * 1 世帯 10 円)
計	668,560	

支 出 (配分) (明細次頁)

項 目	金 額	摘 要
福 祉 施 設	635,000	団体等 13 ヲ所
活 動 費	17,875	のし袋印刷代
剰余金	15,685	県共同募金会へ送金
計	668,560	

- ・ 市配分委員会開催 令和3年11月25日 (木)
- ・ 配分実績 令和3年12月15日 (水) ～令和3年12月25日 (土)
訓練教室、子ども食堂、地域食堂

令和3年度 歳末たすけあい運動市段階配分実績

(1) 配分対象団体

- ・小規模で障がい児訓練に取り組んでいる教室を対象とした。
- ・近年、相談支援業務の中で上げられる課題として生活困窮や8050問題、引きこもり等がある。その中でひとり親や困窮世帯などを対象に活動している子ども食堂・地域食堂を対象とした。

(2) 配分対象事業

- ・訓練教室
- ・子ども食堂・地域食堂運営団体

(3) 配分額（令和3年11月1日現在の利用者と算定）

- ・訓練教室：1事業所45,000円に利用者1名につき1,000円を加えた金額の合計額とした。
- ・子ども食堂・地域食堂：1事業所38,000円に開催回数（1回/月は5,000円、2回は10,000円、4回以上20,000円）により加算した。

区分	施設名	人数（人）	配分金（円）	摘 要
訓練教室	1 こまくさ会	8	53,000	
	2 めだかの教室	2	47,000	
	3 くじらの教室	5	50,000	
	4 輝きの親子スポーツ教室			令和3年5月解散
	5 児童発達支援ほっぷ			令和3年3月31日解散
	小計	15	150,000	
子ども食堂・地域食堂	子ども食堂・地域食堂	回数/月	配分金（円）	摘 要
	1 陽だまり子ども食堂	1	43,000	
	2 あさがお子ども食堂	4	58,000	
	3 ほのぼーノちるどれん	4	58,000	
	4 みどり町こどもひろば	2	48,000	
	5 すずかわみんなの食堂「おかわり」	2	48,000	
	6 みんなのひろば「えがお」	2	48,000	
	7 成沢みんなの食堂	1	43,000	
	8 いちばん星こども食堂	2	48,000	
	9 子ども食堂「ういずゆう」	2	48,000	
	10 わいわいキッチン	1	43,000	
	11 地域食堂「楽（らく）」			テーマ型募金で活動
	小計		485,000	
合 計			635,000	13事業所

②地区社協取扱（明細１１６頁）

収 入

項 目	金 額	摘 要
歳末寄付金	8,890,485	30 地区（県共同募金会へ送金）
地区社協繰出金	184,980	5 地区
計	9,075,465	

支 出

項 目	人 員	世 帯	施 設	配 分 金	摘 要
要保護世帯		116		1,087,000	16 地区
児童	186			891,000	7 地区
単身高齢者・高齢者のみ世帯		584		1,561,160	14 地区
寝たきり高齢者介護者世帯		176		1,034,000	15 地区
認知症高齢者介護者世帯		74		381,000	7 地区
心身障がい児童	109			686,000	12 世帯
長期療養者		30		173,000	5 地区
母子・父子世帯		34		285,000	7 地区
災害被災世帯					
施設入所者					
その他			24 件	210,670	8 地区
地域福祉活動			18 件	172,000	8 地区
事務活動費				106,981	11 地区
市社協扱配分負担金				668,560	30 地区
剰余金				1,819,094	16 地区
計	295	1,014	42	9,075,465	

＊配分では、「その他」の中に「地区で認めた世帯（生活困窮世帯等）」が含まれている。

3 山形市総合福祉センターの経営（指定管理）

山形市からの指定を受け、地域福祉活動や在宅サービスを促進するため、児童、青少年、女性、障がい者、高齢者、ボランティア、各関係機関等の方々の研修や交流等の場の提供及び支援等を行った。

1) 運営委員会の開催

令和4年3月9日（水）

2) 各種研修講座等の実施（各項目ごとに記載）

3) 会議室の利用状況

室名	団体数	利用者数		団体数	利用者数
1階 高齢者福祉室	291	2,409	3階 会議研修室1	549	8,105
1階 児童遊戯室	-	-	3階 会議研修室2	517	5,453
1階 体育ホール	967	15,879	3階 会議研修室3	152	656
1階 会議研修室	-	-	3階 会議研修室4	491	2,326
2階 交流ホール	287	6,657	合 計	3,254	41,485
			前年度実績	2,164	26,002

4) 温泉浴室利用者数

項目	一般浴室			障がい者浴室			合計	前年度実績
月	一般	障がい者	小計	障がい者	介助者	小計		
4月	3,416	1,927	5,343	92	96	188	5,531	502
5月	3,280	1,777	5,057	88	96	184	5,241	1,576
6月	3,227	1,777	5,004	82	91	173	5,177	3,950
7月	2,707	1,612	4,319	83	90	173	4,492	3,871
8月	2,905	1,613	4,518	76	83	159	4,677	3,987
9月	2,990	1,785	4,775	84	92	176	4,951	4,028
10月	3,664	1,970	5,634	88	93	181	5,815	4,835
11月	3,887	1,834	5,721	82	87	169	5,890	4,624
12月	4,134	1,904	6,038	81	88	169	6,207	4,935
1月	4,110	1,728	5,838	77	82	159	5,997	5,140
2月	3,763	1,742	5,505	83	87	170	5,675	4,776
3月	4,173	2,127	6,300	93	95	188	6,488	6,090
合計	42,256	21,796	64,052	1,009	1,080	2,089	66,141	48,314

4 児童遊園の運営管理（市委託）

子どもの健全育成、子育て支援を目的に、山形市から委託を受け、各地区より選出いただいた世話人の方々の協力のもと、児童遊園（市内 272 カ所）の管理業務を行った。

1) 点検・遊具補修の実施

- ・看板更新、移設 15ヶ所
- ・遊具 12ヶ所
- ・剪定 1ヶ所
- ・路盤改良、砂入替他 9ヶ所 計 37ヶ所

2) 世話人研修会の実施

各児童遊園の世話人の方参加のもと、市内児童遊園の現状等について研修会を開催した。

- ・日時 令和3年5月12日（水）
- ・場所 山形ビッグウィング 2階大会議室
- ・内容 管理運営の状況、事務連絡、健康器具使用状況及び維持管理についての事例報告

地 域 福 祉 課

1 地域福祉係

1) 第五次地域福祉活動計画（令和3年度から令和7年度）の推進について

(1) 計画の説明・広報

「身近な地域の中でみんなが“つながる”まちやまがた」を基本目標に、令和3年度は計画推進1年目として、地区社会福祉協議会をはじめ地区役員さらに関係機関にむけて、冊子や抜粋版、DVDを活用して広報周知強化活動を進めた。コロナ禍により会議や事業開催の判断が難しい中にも関わらず、各地区での広報・周知の機会を設定いただきながら、延べ60回の広報・周知活動を進めることができた。

また、地区地域福祉活動計画については、自分の住む地域の身近な課題とその解決のための目標設定や具体的活動を設けながら策定を進めている。地区社会福祉協議会を中心に地域の福祉関係者等が計画策定委員会を立ち上げ協議を進め、現在15の地区で策定されている。

・令和3年度広報・周知活動 延べ60回

【内訳】

・地区社会福祉協議会幹事会・総会（理事会）	8回
・町内会、自治推進委員に関する会議	11回
・民生委員児童委員に関する会議	20回
・福祉協力員に関する研修会（会議）	8回
・地区地域福祉推進会議	8回
・その他の会議、研修会等	5回

2) 市社協広報の充実

(1) 福祉広報「やまがた市しゃきょうだより」の発行

年4回、地区社協の協力により全戸配布。

・169号（令和3年7・8月号 93,500部発行）

新会長のごあいさつ、新役員・評議員紹介、山形市社協の事業と予算

地区社協会長連絡協議会・福祉協力員活動について、福祉協力員活動日記

第五次地域福祉活動計画スローガン1の紹介

賛助会員と寄付の募集、寄付者紹介、令和2年度会員紹介（別刷り折込）

「福祉連絡カード」リニューアル

山形市社会福祉協議会における資金運用における損失及びその対応について

・170号（令和3年10月号 94,100部発行）

赤い羽根共同募金について、地域福祉活動の紹介（福祉協力員活動日記）

第五次地域福祉活動計画スローガン2の紹介

「ふくしのまちづくりガイドブック」紹介

山形市民総合社会福祉大会開催告知、老眼鏡プレゼントの募集、福祉学校受講者募集

・171号（令和4年1月号 93,700部発行）

新年のごあいさつ、赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます

第五次地域福祉活動計画スローガン3の紹介

住民同士の支えあい活動を応援しています、企業や団体の地域貢献活動
新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金が必要な皆様へ
ひきこもり相談窓口について

・172号（令和4年4月号 93,800部発行）

世代間交流・地域貢献活動～地区や町内会と学校等との連携～

住民同士の支えあい活動を応援しています

ボランティア養成講座

赤い羽根共同募金・歳末助けあい募金ご協力ありがとうございました

「やすらぎの里農園」利用者募集

（2）ホームページの活用

市社協の概要や地区社協の紹介、事業の案内、総合福祉センター、つくも保育園、ボランティアからの定期的な情報発信で社協のPRを行った。昨年度よりLINEでの情報発信も始めた。

ホームページアドレス

<http://www.yamagatashishakyo.or.jp>

3）福祉教育応援ブックの活用

平成30年に誰もが社会参加できる地域づくりのための福祉教育を推進することを目的に作成した応援ブックを活用し、福祉出前講座の依頼があった際には、学校及び、団体等へ配布しながら、プログラム作りを行った。

4）福祉教育校指定事業の推進（市委託・共同募金）

福祉啓発事業・児童生徒ボランティア活動事業として、社会福祉への理解と関心を高めるため体験の場の提供を通じて、ノーマライゼーションの精神を学び、助け合い支えあいの地域社会づくりの推進を図る為に実施した。令和2年度より指定校を13校から26校へ増やし、より多くの学校で福祉教育を取り組めるようにした。

コロナ禍のため活動辞退をされた小学校1校、高等学校1校あり、令和3年度の福祉教育校24校に交付した。

また、市内各学校が赤い羽根共同募金運動に取り組み、福祉啓発・普及に努めた。

（1）福祉教育校説明会

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、全体での説明会は中止し、福祉教育指定校26校の福祉教育担当者並びに各学校区域の福祉関係者（地区社会福祉協議会会長、地区民生委員児童委員協議会会長など）に事業説明書と、福祉教育に関する資料を郵送した。

（2）福祉教育校報告会

新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び「山形県・山形市緊急事態宣言発令」「まん延防止等重点措置」により、関係者打合せ会と報告会は開催せず、福祉教育指定校26校の福祉教育担当者へ報告書を郵送した。

学校名	内 容
山形市立 第八小学校	1 リサイクル活動 児童会の活動として、環境委員会を中心に、アルミ缶・牛乳パック・ペットボトルのキャップ回収のリサイクル活動を実施してきた。「8の日リサイクル」と名付け、毎月8日を活動日とし、各クラスに呼びかけてより多くの資源を回収しようと取り組んだ。全校児童がより積極的に回収活動に取り組めるように、校内の目に付く場所に活動を促すポスターの掲示をした。また、児童へ協力を求めるだけでなく、家庭でも意識して資源回収に協力してもらえるように、保護者向けに資源回収のお便りを作るなど、委員会での話し合いを生かして活動に取り組むことができた。 2 リサイクルで貯めたお金で、車椅子を寄付 毎月のリサイクル活動を通して、これまで貯めてきたお金を使って何をするかを環境委員の子どもたちが話し合い、今年度も車椅子を購入して近くの介護施設に寄付することができた。車椅子の贈呈式では、介護施設の方から感謝の言葉と感謝状をいただき、子どもたちは、自分たちの活動が人のためになることを実感できたようだった。 3 学校周辺の道路の散った桜の花びらの片付けと落ち葉の片付け、雪かき 環境委員を中心に、3年生から6年生の児童が学級毎に活動した。朝、登校した児童から竹箒やビニール袋を持って奉仕活動に向かい、時には町内の方が加わり、一緒に清掃することもあった。
山形市立 南小学校	1 「敬老会の手紙」の送付 福祉教育活動の一環で、地域の高齢者に向け「敬老の手紙」を送る活動を2年ぶりに行った。昨年は各地域での「敬老会」が開催されなかったため行えなかったが、今年は地域の方の協力を得て、小規模ではあるが活動を再開することができた。地域の方との交流を持つ機会が減ってきているが、手紙の枚数ほど周りに高齢者がいらっしやることに驚き、相手を思いやる気持ちを込め手紙を書くことができた。また、この手紙に対し、お返事をいただいた児童もあり、喜びを感じることもできた。 2 点字に触れよう 本校の図書室で人気のある一冊に、点字の「さわるめいろ」という本がある。外部に出て福祉活動を行うことは難しいが、児童に興味のある点字の本を増やすことで、楽しみながら点字についての知識を増やし、今後の福祉活動に役立てることができることを期待して「点字コーナー」を開設した。
山形市立 出羽小学校	1 学校全体の活動 1) ペットボトルキャップの回収 環境委員会を中心にペットボトルキャップの回収を行った。全校生に協力してもらうために、環境委員が、集められたキャップがどのように生かされるのかを全校生に伝えた。 2) 赤い羽根共同募金 環境委員会を中心に赤い羽根共同募金に参加し、募金を集めた。ペットボトルキャップの回収の時と同様に、全校生に赤い羽根共同募金の目的を伝え、募金に協力してもらえるよう呼びかけを行った。 2 4年生の総合的な学習の時間の取り組み 地域の高齢者施設に児童からメッセージ動画を送る。 コロナ禍で家族に会うことが難しい高齢者施設にいる方を笑顔にしたいという思いから、活動を始めた。複数のグループに分かれて、それぞれのグループで高齢者施設の方を笑顔にするための動画を撮影、編集し、地域にある3つの

	高齢者施設へ送った。動画を送った後、高齢者施設からもお礼の手紙を頂き、ふり返りへと繋げた。
山形市立 大曽根小学校	1 敬老芋煮会を開催して、地区のお年寄りを招待し交流する活動 大曽根小学校では、地域の方からお借りしている里芋畑で里芋を育て、その里芋を使って芋煮を作り、地域のお年寄りに御馳走する「敬老芋煮会」を伝統的に行い、地域の方々にも喜んでいただいている。しかし、コロナ禍により、今年度も昨年度同様、お年寄りを招待しての会食はできなかった。そのため、子供たちは、大曽根小の伝統行事を何らかの形で継続し感謝の気持ちを伝えたいという思いから「祖父母に収穫した里芋を届け」「感謝の気持ちの手紙を送り」「自分たちががんばっていることを映像として伝える」ことを考えて、祖父母に手渡した。 〈おもな活動内容〉 1) 秋に地域のお年寄りの方を招いて「敬老芋煮会」を開くことを予定して、一人2株ずつの里芋の苗を育て収穫した。 2) 例年通りの「敬老芋煮会」を行うことができなくなったため、6年生が中心になって感謝の気持ちとともに里芋を祖父母に届けることを考え、感謝の手紙作成や各学年でがんばっていることの映像化について下学年に伝えた。 3) 各学年でがんばっていることを6年生がビデオ撮影し、全学年分をDVDにまとめた。 4) 一人一人、祖父母のことを思いながら、感謝の手紙を書いた。 5) 感謝の言葉を伝えながら、「里芋・手紙・DVDセット・芋煮レシピだより」を手渡した。 2 赤い羽根共同募金 ドリームスクール委員が中心となり、11月24日、25日に赤い羽根共同募金に取り組んだ。お便りで募金がどのように役立っているのかを知らせて取り組んだので、たくさんの募金が集まり、募金を贈ることができた。 3 大曽根さわやか荘との交流 地域にある老人福祉センター「大曽根さわやか荘」でクラブ活動の発表を通してお年寄りとの交流や地域を明るくする活動を計画していたが、コロナ禍で施設へ出向いての交流ができなかった。そのため、今年度児童が取り組んだ作品を展示し施設利用の方々に見ていただくことで、地域の方々に児童の様子を伝えることにした。
山形市立 第四小学校	1 児童会を中心に全校生が参画した「赤い羽根共同募金活動」「エコキャップ回収活動」 〔活動の特徴〕 1) 児童会プロジェクト委員会が両活動を企画運営する過程で、地域福祉の現状や課題について理解を深め、募金活動の意義を明確化する。 2) 児童会プロジェクト委員会が中心になって進めた啓発活動の過程で、全校児童が地域福祉を推進するための仕組みを理解し、実践する。 2 各学年の生活科や総合的な学習の時間等における、SDGsを意識した持続可能な「地域とつながり、地域とともに歩む活動」の実践 〔活動の特徴〕～第3学年の事例より～ 1) 「わたしたちのまちをもっとよくしたい」との願いを実現する活動を展開し、その過程で、ゴミや廃品の処理(行為)から見える実社会の仕組みや人々の思い等への理解を深める。そのことにより、例年行っている資源回収に参画する地域住民の見方も変容する。

山形市立 第五小学校	1. 環境緑化活動 日常的・継続的に行う環境保護・保全活動として、生活科・総合的な学習の時間を活用しながら栽培活動を行っている。そして、生物の成長に関心を持ち、自然を愛護する心を培っている。主な栽培活動としてアサガオ、ポップコーン、サツマイモ、ミニトマト、きゅうり、稲・大豆などを各学年園で栽培している。 2. 福祉啓発活動 児童会活動として、福祉的な活動等の充実を図った。また、社会に奉仕する精神や友達や地域の方などとの交流学习や活動を通して、他者への理解を深め相手を尊重する心を育てている。 ・あいさつ運動 ・赤い羽根募金 ・緑の羽根募金 ・エコキャップ回収 ・特別支援学級との交流 3. 地域との交流 「地域のたから☆発掘プロジェクト」として、いつでも協力していただける体制を整えた。今後も学校、保護者、地域、関係施設が連携を図りながら子どもの成長を見守っていききたい。
山形市立 第七小学校	・朝清掃活動 ・公園の落ち葉拾い ・ペットボトルキャップ回収 ・赤い羽根募金の贈呈
山形市立 第九小学校	1 ボランティア委員会を中心に年間を通して「ペットボトルキャップ回収」に取り組んだ。毎月9のつく日に回収することに加えてより意識を高めるために1週間継続して回収を行う「ボランティア週間」などの取り組みを行った。また各ご家庭以外にも地域の団体からもご協力いただいた。集めたキャップ達は「ネットトヨタ」に渡す予定。 2 全校で「赤い羽根募金」に取り組んだ。ボランティア委員会の児童が中心になって呼びかけ、48,529円の募金を贈ることができ、地域の福祉について学ぶ機会となった。 3 4年生の総合的な学習の時間で、学年合唱とグループに分かれ、自分たちで歌の練習と振り付けや舞台の演出まで考え抜いた「にじいろオンステージ」を行った。本来なら、地域の方に見て貰いたかったが、コロナの影響があり厳しかったため、DVDに録画し地域の商業施設や「さくらホーム山形」に送った。後日、「さくらホーム山形」からお礼の手紙が届き、お年寄りとの交流を深めることができた。
山形市立 東小学校	・ペットボトルキャップ集め ・アルミ缶プルタブ集め ・縦割り班活動 ・花木栽培 ・平和コンサート ・交通安全協力者のみなさんへの感謝の手紙 ・エコポスター、リサイクルポスター作製、呼びかけ(校内) ・資源回収 ・雪かき

山形市立 千歳小学校	広く地域での児童会を中心としたあいさつ運動を実施予定であった。コロナウイルス感染症の影響により、小規模の活動になってしまったが、昇降口付近でのあいさつ運動を行った。来年度も、活動を継続し、広く地域での活動を計画していきたい。 福祉についての学習を行い、募金活動を近隣のスーパー等で行う予定であった。コロナウイルス感染症の為、募金活動は実施できなかったが、福祉についての学習を深めた。また、地域のお年寄りに対して、お手紙を書いて交流を行い、心温まる返信をいただくことができた。
山形市立楯山 小学校	- 今年度の福祉教育実施内容 1) 赤い羽根共同募金活動：全児童 児童会計画委員会が担当し、全校に協力を呼びかけて実施した。 2) 敬老の日にお年寄りの方々へ手紙贈呈：全児童が手紙を書き、4年児童代表が各地区の自治会長に手紙の贈呈を行った。 3) 敬老会員、地域の方々の指導による米作り学習：5年 田植え、稲刈り等を指導いただきながら体験した。お礼のお手紙を届けて招待し感謝の気持ちを表した。 4) 見守り隊など地域ボランティアの方々への感謝の会を実施した。 - 特に地域と連携してすすめた活動 1) 敬老の日にお年寄りの方々へ手紙贈呈：敬老会が「中止となったため、敬老の祝対象者の人数を聞き、全児童が手紙を書いて、各地区の敬老の祝配布とともに渡していただけるよう、4年児童代表が各地区の自治会長宅を訪問して手紙の贈呈を行った。（風間・十文字・新開・青柳） - 今年度、新しく始めた活動や特に重点的に行った活動 1) 地区内の老人介護施設へだんご木寄贈：1、2年生は、地域の方にだんご木の作り方をご指導いただき、作っただんご木を地域の老人介護施設へ寄贈するために訪問した。
山形市立 東沢小学校	- 地域の方と連携して進めた活動 【稲作活動】 5年生が、学校の近くにある「楽行田」で、田植えから脱穀まで地域の先生方からご指導していただき、1年間米づくりの学習を行った。収穫したもち米は、学校の教育活動にご協力いただいた方々にお届けした。収穫感謝祭では、予定していた会食はコロナ禍により実施できなかったが、地域の先生方に1年間学習したことをまとめて発表し、感謝の気持ちを伝えた。 【コマクサの植栽】 4年生が総合的な学習の時間に、地域の先生のご指導を受けながらコマクサの花についてご指導いただき、コマクサの花の種を根気強く採取した。地域の自然のすばらしさを再確認することができた。 【ホタル学習】 3年生が、「東沢ホタルの会」の方からホタルの生態やカワニナについてご指導していただいた。子どもたちは、学校の隣にあるガンドパークでもたくさんのホタルが見られるように願って、水路にカワニナを育てる籠を設置した。この学習を通して、地域の環境を守ることの大切さを学ぶことができた。 - 困っている人を助ける活動 【エコキャップ回収運動】 児童会 JRC 委員会が全校生に呼びかけてエコキャップ回収を行い、3月に山形銀行に贈呈した。1年間で84kg、約5万個のキャップが集まった。子どもたちは、世界の子どもたちにワクチンを届けたいという思いで、一生懸命に活動した。

	【赤い羽根共同募金】 児童会 JRC 委員会が中心になって、全校生に呼びかけて赤い羽根募金活動を行った。子どもたちは、募金の意味を理解して、自分のお小遣いやお手伝いをしていたお金等から募金していた。 3 地域社会に奉仕する活動 【ボランティア活動】 児童会 JRC 委員会が中心となり、全校生でグラウンドの落ち葉拾い集めた。地域の方も使うグラウンドをきれいにしたい、学校の落ち葉で近所の方に迷惑をかけてはいけない等の気持ちをもつことができた。 4 現状を知り、考える活動 【福祉学習】 4年生は総合的な学習の時間に、パラリンピックについて調べ、ボッチャを体験した。それらの学習を通して、体の不自由な方々に対してこれまでとは違う気付きをすることができた。また、点字等についても学び、体が不自由な方の気持ちになって考えることの大切さについて学習した。
山形市立 南沼原小学校	1 今年度の福祉教育の実施内容 1) 児童会活動 ・計画委員会を中心としたあいさつ運動・親切運動（あいさつパトロール、親切の木） ・毎週水曜日の全校生ボランティア活動。 ・JRC 委員会を中心にアルミ缶・エコキャップ・プルタブ回収運動・チョコボラ 2) 募金活動 ・生き物美化委員会を中心とした緑の羽根募金 ・JRC 委員会を中心とした赤い羽根共同募金 3) 奉仕活動 ・卒業を控えての校内清掃活動（給食台・特別教室など） ・昇降口の雪かき ・教室の机、いす、廊下の物かけパイプの掃除 2 特に地域と連携してすすめた活動 1) 生活・総合・その他活動 2) 4年…総合で福祉について学習 3) 2年…「町探検」の活動 3 今年度、新しく始めた活動や特に重点的に行った活動 1) 昨年度購入させていただいたエコダスター（回収箱）を東西昇降口2カ所に設置し回収活動を行った。ロング昼休みの最後5分間チョコボラ活動としてゴミ拾いを行った。（JRC委員会） 2) 4年…障害を持つ方との学習・福祉協議会の方をお招きしての学習会。アイマスク体験や高齢者体験など。（総合）

山形市立蔵王 第一小学校	1 エコキャップ回収 委員会活動の1つ「グリーンサポート委員会」が中心となり、5月から毎月定期的に集めてきた。ペットボトルキャップは子どもワクチン支援としてまとめて銀行へお渡しした。 2 地区ボランティア団体（成沢グリーンフィールド・郷土史研究会）との交流 1) 3年「田植え・稲刈り・収穫祭」 地域のボランティア団体「成沢グリーンフィールド」の協力を得ながら毎年実施している。田植えや稲刈りのやり方を優しく指導していただいたり、子供達の質問にも分かりやすく答えていただいた。総合学習の時間には、稲の育ちを熱心に観察し、生長の過程を丁寧に記録した。収穫祭では、自分たちが植えた苗が米（もち米）になってお餅になることに感動し、お世話になった方々と食に対する感謝の気持ちを高めながら、お餅をいただいた。「お店で売ってるお餅と全然違う！」という歓喜の声がたくさん聞かれた。 ※成沢グリーンフィールドの皆様には、他にきのこの菌打ち（5年）・きのこ狩り（6年）、郷土史研究会の皆様には、いわいいいわい（1年）・だんごぎ（2年）・ポン菓子作り（2年）でお世話になった。
山形市立蔵王 第三小学校	1 地域清掃活動 併設している中学校と連携し、地域にある「共同浴場」と「酢川温泉神社参道」の清掃作業を行った。「共同浴場」清掃は、4月30日に児童生徒が、2班に分かれて「上湯」と「下湯」の清掃を行った。「酢川温泉神社」清掃は、10月29日に、参道の落ち葉の清掃を行った。 2 緑の羽根募金活動 児童で呼びかけ、募金活動を行った。募金で集まったお金を、「やまがた森と緑の推進機構」を通して、森づくり、緑づくりに活用してもらった。 3 緑化推進活動 緑の少年団活動と連携し、児童自身が花植、年間通しての水やり等を行い、緑化の推進に務めた。 4 エコキャップ回収活動 エコキャップ回収を、保護者、地域にも呼びかけ回収を行った。今年度、3年間の活動で回収した136kg、個数にして約54,000個のエコキャップを山形銀行に贈呈し、役立ててもらった。 5 PTA主催による資源回収 年に3回、地域にも呼びかけ、保護者の協力を得ながら、実施した。 6 赤い羽根共同募金活動 共同募金の活動に賛同し、中学校の生徒会が中心となり、呼びかけ、募金活動を実施した。

山形市立 第三中学校	1 様々な活動が新型コロナウイルス感染症拡大防止のために制限されましたが、感染対策を講じながら、校内でのボランティア活動を中心に取り組みました。 2 6月緑の羽根募金活動、9月グラウンドの除草作業、校地内の美化活動、10月赤い羽根共同募金活動、校地内の美化活動2月地域除雪ボランティア(中止) 3 緑の羽根募金と赤い羽根共同募金では、校友会全校委員とボランティア推進委員による各教室での呼びかけと朝の放送によって、募金期間は短かったものの、多くの募金が集まりました。 4 9月、10月には例年、駅前周辺にも範囲を拡大して清掃やガムはがし、自転車整理等の活動を行ってきましたが、今年度は、校地内の清掃活動に取り組みました。 5 例年、山形市社会福祉協議会の皆様のご指導をいただき、町内会長や民生委員の皆様のお力をお借りして学区内に住む高齢者宅のご自宅周辺の除雪ボランティアをさせていただいています。今年度は1月26日(水)と2月9日(水)に計画していました。新型コロナウイルス感染症の拡大によって、残念ながら実施は叶いませんでしたが、計画段階で10軒以上のご依頼をいただき、地域に根付きつつあると実感しています。 また、除雪の多い今年度は、毎朝多くの生徒が玄関前や昇降口周辺の校内除雪ボランティア活動に取り組んでいます。登校する生徒同士で挨拶を交わしながら生き活きと活動する姿からは、ボランティアへの意識が高まっていることが感じられます。
山形市立 第九中学校	令和3年7月2日金曜日に、山形九中で県立山形聾学校の生徒さん4名を迎えて交流学习が行われました。各教室に分かれて、初めは緊張した面持ちでしたがすぐにお互いが打ち解け合い、笑顔の多い活発な交流活動となりました。お互いにとって、毎年の恒例行事となり、黒板一杯に歓迎の言葉を記して迎えたり、活動を盛り上げて、お互いが有意義な時間となるように趣向を凝らしたりして楽しい時間を過ごしました。九中生にとっても聾学校の生徒さんにとっても、この経験が、これからの生活に生きる相互理解の場となっていることをうれしく思います。例年ですと、体育祭の時もお互いにエールを交換して交流を図っていたのですが、去年、一昨年と新型コロナウイルスのために中止となっています。早く収束を迎えて、交流の機会が戻ることを祈っております。
山形市立蔵王 第一中学校	1 学校全体で行ったボランティア活動 1) 学区地域一斉清掃 2 個々が自分の余暇を利用して行ったボランティア活動 1) 単身高齢者のゴミ出しボランティアを行った。(桜田西地区) 3 生徒会が主催して行ったボランティア活動 1) ボランティアの輪を広げようプロジェクト (1) エコキャップ運動…毎月10日前後の3日間エコキャップ回収を行っている。地元の方からもご協力頂けるようコミセンや昇降口前に回収ボックスを設置している。 (2) 校地周辺清掃作業…10月13日～15日 7:40～8:00 秋の大作戦ウィーク 少し早めに登校して、校舎周辺のゴミ拾いや落ち葉片付けの呼びかけを行った連日100名以上の生徒が参加した。 (3) 熱海土砂災害・トンガ王国支援募金活動 大雨による土砂災害や海底火山噴火および津波の被害への募金活動を行い、現地への支援を行った。

山形市立 第二中学校	・通学路清掃 ・エコキャップ回収作業 ・積雪時の除雪作業 ・赤い羽根募金活動
山形市立 第五中学校	1 アルミ缶回収 年間を通して、生徒会執行部が中止となり、全校生徒でアルミ缶回収を実施した。アルミ缶回収で得た資金で、学区内のさくら幼稚園・月かげ保育園・キンダー子ども園に消毒噴霧器と自動手指消毒器を贈呈した。 2 使い捨てコンタクトケース（プラスチックゴミ）回収 今年度から、新規の生徒会の取り組みとして、使い捨てコンタクトケースの回収に取り組んだ。使い捨てコンタクトケース（プラスチック）は、ゴミとして捨てられることが多く、地域環境の海洋汚染及び動植物の生態系に影響を与えている。回収した使い捨てコンタクトケースは眼科医と通じて専門機関に提供したところ、感謝状が贈られた。 3 AED マップ作成 過去、生徒会で五中学区の AED マップを作成し地域の主要機関に配布した。今年度は、AED マップをリニューアルした。 4 赤い羽根共同募金 山形市社会福祉協議会のご協力を受けて、12月に生徒会執行部が中心となり、募金活動を実施した。期間は短かったものの、全校生徒から 16,282 円の募金が寄せられ、全額寄付をした。 5 車椅子・松葉杖体験 身体の不自由な方の状態や心情を理解するために、車椅子・松葉杖体験を計画した。コロナ禍のため集会をもつことができず実体験はできなかったが、その代替として道徳の授業を活用し学習する機会を設けた。
山形市立 第七中学校	1 7月8日（木）の総合的な学習の時間で、3年生が七中学区にお住まいの単身高齢者（66歳以上）の方に日頃の感謝の気持ちを伝えようと「暑中お見舞い」のはがきを送るレターボランティアを行った。高齢者の方から、その後お礼の電話やはがきをいただきました。 2 2月上旬に総合的な学習の時間で、1・2年生がレターボランティアと同じ単身高齢者の方に日頃の感謝の気持ちを伝えようと花の種とお手紙を郵送した。高齢者の方から、その後お礼の電話やはがきをいただきました。今年度も例年通りの活動（鉢植えの花とメッセージを直接届けていた。）がコロナ感染症の影響でできなくなり、残念であった。
山形市立 第八中学校	1 本校で取り組んでいる花いっぱい運動で、全校生で花の苗植えや除草作業を行った。本校に来校していただいた方に楽しんでいただくだけでなく、地区内のコミュニティセンターに花のプランターを届け、地区の方々のも楽しんでいただくことができた。 2 生徒会活動として、ペットボトルキャップをポリオワクチンに換えて世界の子ども達を救う活動を行っている。本年度は300kg以上のキャップを集めることができた。 3 コミュニティセンターにペットボトル回収箱を置かせていただき、地域の方々にもキャップ回収活動に参加していただくことができた。

山形市立 山寺中学校	1 敬老の日メッセージ 山寺地区の高齢者（70歳以上、260名）の方々お一人おひとりに、日頃お世話になっていることへの感謝の気持ちを表すため、色紙にメッセージを書いて贈呈した。色紙は敬老の日に催される地区主催のお祝いの席でまとめて贈呈された。 2 地区一斉清掃 山寺地区例大祭（日枝神社大祭）にあわせ、立石寺参道や公共施設などの清掃活動を、地区ごとに分かれて小学生と合同で縦割りの班で行った。 3 アルミ缶回収 生徒会の活動として、アルミ缶の回収を行った。地域の方々にも協力をお願いし、集まったものを換金し、地域の老人福祉施設にベッドテーブルを贈呈した。 4 福祉教育の充実 道徳の時間に、目隠し歩行体験や車いす体験を実施し、校内外のバリアフリーについて考える機会を設定した。
山本学園 高等学校	1 リサイクルブック24足を開発途上国へ送る。（インターアクト部） 1）ブックを洗う。（5月6日～5月20日） 2）ブックをサイズごとに分け梱包する。（5月25日） 3）マツユキサイクルに送る。（5月26日） 2 届けよう、服のチカラプロジェクトに参加（インターアクト部） 「難民とは」「SDGsについて」講義（ユニクロ山形エリアマネージャー高橋氏より） 子ども服を408着回収（9月1日～9月25日）、洗濯・梱包・発送（10月～11月） 3 あしなが学生募金を校内で行う（インターアクト部） 募金総額5,851円（12月7日～9日） 4 雪かきボランティア（12月27日、28日、1月15日、1月20日） 野球部、サッカー部、男子ハンドボール部、陸上部

5) ボランティアセンターの運営（市委託）

ボランティアコーディネーターを配置し、個人・団体・福祉施設等のボランティア活動の振興のため、ボランティア相談・コーディネート・マッチング・企画等の事業を展開した。

（1）ボランティア相談、ボランティア保険取扱等実績

《ボランティアセンターの運営》

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数		158	117	85	92	78	71	94	105	101	61	56	187	1205
方 相 法 談	来所	125	77	47	35	24	26	44	29	29	22	11	93	562
	電話	28	21	25	35	35	26	33	37	37	28	11	58	374
	FAX・メール	2	11	10	10	12	7	4	8	12	1	14	15	106
	その他	3	8	3	12	7	12	13	31	23	10	20	21	163
相 談 経 緯	本人・家族等	22	9	11	22	24	10	22	13	18	14	7	21	193
	町内会・地区等	56	51	41	22	13	18	18	28	11	6	14	62	340
	学校	11	14	3	3	0	6	6	16	4	7	1	4	75
	福祉施設	11	3	2	2	5	1	8	12	14	2	0	9	69
	ボランティア団体	18	14	5	10	21	13	8	15	23	8	0	17	152
	その他	40	26	23	33	15	23	32	21	31	24	34	74	376
相 談 内 容	ボランティア希望	0	1	0	0	0	0	0	1	6	3	0	0	11
	ボランティア募集	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	ボランティア保険	137	72	58	47	14	23	37	28	14	16	35	113	594
	特技ボランティア	3	13	10	21	36	12	14	23	36	10	2	3	183
	福祉教育支援(福祉出前講座)	1	10	2	0	0	4	1	17	0	0	0	3	38
	福祉用具貸出	0	4	0	0	6	1	0	0	0	1	0	7	19
	善意銀行	11	14	11	19	16	23	32	34	40	24	15	57	296
	ボランティア養成講座	4	1	4	1	1	0	1	0	0	1	0	0	13
	助成金	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	その他	2	2	0	4	2	8	9	1	5	6	4	4	47
ボランティア保険取扱件数		147	77	48	28	18	18	36	21	21	15	3	1	433
保 険 の 種 類	ボランティア活動保険	103	46	30	18	9	5	11	7	13	10	1	1	254
	ボランティア活動保険 災害時用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ボランティア行事用保険	4	12	12	3	2	12	19	9	5	4	2	0	84
	福祉サービス総合補償	7	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	送迎サービス補償	6	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	9
	ふれあいサロン傷害補償	27	16	5	7	7	1	6	4	3	0	0	0	76
個人登録ボランティア数		103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103
特技ボランティア登録数		41	42	45	46	46	46	46	48	48	48	49	49	49

(2) ボランティア派遣・調整内容

例年は高齢者施設・障がい者施設・当事者団体等のイベントや行事への協力ボランティアや特技ボランティアの派遣及び話し相手や交流活動、保育園での交流活動、ふれあいいきいきサロンや子育ておしゃべりサロンへのボランティア派遣、盲導犬募金活動、施設や地域から依頼のある活動、地区のサロンでの交流活動などを調整。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高齢者施設、障がい者施設でのイベントや行事等でのボランティア受け入れが自粛され、調整はほとんどなかった。ふれあいいきいきサロンや、子育ておしゃべりサロンへのボランティア派遣依頼は数件あり調整した。

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
派遣要請		0	1	2	4	0	2	2	4	5	2	0	0	22
派遣先	個人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	4
	町内会・地区	0	1	2	4	0	2	2	3	2	2	0	0	18
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
活動紹介		0	1	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	6
活動先	個人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	町内会・地区	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他	0	1	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	4

(3) ボランティア通信の発行

ボランティア情報を隔月（年6回）発行し、登録ボランティア・公民館・市内学校・施設・ボランティア団体・NPOなどの関係機関に情報提供した。

ボラセン情報は奇数月の発行を基本としているが、発行内容が変更となり、9月号は情報が少ないことから10月発行となった。

・発行部数 1,000部 6回/年

・内 容 ボランティア活動募集の記事や講座、保険について、ボランティアに関する情報や地域の福祉活動の紹介など

令和3年5月発行	第96号	新規特技ボランティアの紹介
令和3年7月発行	第97号	中学生・高校生福祉ボランティア体験講座
令和3年10月発行	第98号	Zoomでボランティア交流会
令和4年1月発行	第99号	定年後も社会とつながる講座
令和4年3月発行	第100号	ボランティア保険について

(4) 中高生福祉ボランティア体験学習の推進

「身近な福祉に気づこう」をテーマに福祉が自分にどんな関係にあるのか、人の生活を支える福祉の重要性について学び、福祉ボランティア体験学習を通して、福祉とは、ボランティアとはどのようなことかについての講義や、体験により、身近な生活の中にある福祉について学ぶため、下記の内容で準備したが、新型コロナウイルス感染症の感染増加がみられるため中

止した。

- ①期 間 令和3年8月10日(火)～11日(水)
- ②場 所 山形市総合福祉センター
- ③参加者 合計 39名(中学生3名、高校生36名)
- ④内 容 1日目 開講式 福祉講話『福祉ってなに?』
手話体験『みんなで手話を覚えよう♪』
2日目 『目に見えない障がい』体験・閉講式

(5) 福祉出前講座(障がいや認知症の理解等)

小・中・高等学校に対し福祉に関する出前講座を実施した。児童・生徒への福祉学習の推進のため、『福祉教育応援ブック』を使用し、福祉教育の企画やプログラムなどについて相談支援を行った。

- ・小学校 16校
 - ・中学校 1校
 - ・高等学校 1校
- 合計 18校

【福祉教育支援(出前講座)】

日時	学校名	内容
6月3日	山形市立南沼原小学校 4年生	福祉ってなんだろう?
6月3日	山形市立滝山小学校 4年生	福祉ってなんだろう?
6月11日	山形市立南沼原小学校 4年生	車いす体験、視覚障がい体験
6月14日	山形市立南沼原小学校 4年生	視覚障がいと聴覚障がいのある方のお話を聞こう
7月12日	山形市立南沼原小学校 4年生	認知症サポーター養成講座
9月24日	山形市立第三小学校 5年生	福祉ってなんだろう?
10月5日	山形市立南山形小学校 3年生	高齢者疑似体験、車いす体験
10月8日	山形市立南小学校 4年生	認知症サポーター養成講座
10月11日	山形市立第三小学校 5年生	高齢者疑似体験、車いす体験、視覚障がい体験
10月13日	山形市立高橋中学校 3年生	地域交流学習前事前学習 車いす体験、視覚障がい体験、聾体験
10月19日	山形県立山辺高等学校 1年生	福祉講話、高齢者疑似体験、視覚障がい体験
11月2日	山形市立第一小学校 3年生	福祉ってなんだろう?
11月18日	山形市立南山形小学校 3年生	視覚障がい体験
11月22日	山形市立金井小学校 5年生	福祉ってなんだろう?
11月26日	山形市立宮浦小学校 3年生	高齢者疑似体験、車いす体験
12月3日	山形市立南山形小学校 3年生	聴覚障がい体験
12月3日	山形市立第三小学校 5年生	聴覚障がいのある方のお話を聞こう
12月21日	山形市立第三小学校 5年生	視覚障がいのある方のお話を聞こう

※新型コロナウイルス感染症予防対策として、回を分けたり、接触が少なくなるよう工夫しながら実施した。

(6) ボランティア養成講座

ボランティア活動の内容に応じ、より活動向上を図るため、目的別の講座を開催した。

①ボランティアスクール(傾聴講座)

ボランティアとは?から、高齢者や障がい者とのコミュニケーションの手法を体験し、福祉のまちづくりに参加協力する人材の発掘と養成をするために開催した。

定員を10名と少人数とし、コロナ禍のため一人一人にクリアパーテーションを設置。施設実習を行わず講座のみ実施した。

・ 6月2日～7月21日 8回講座 10名参加

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ボランティアスクール			5	3									8
参加者			48	30									78
特記事項	6月2日 ボランティアスクール開講式 6月9日、16日、23日、30日、7月7日、14日、21日 各種講義 7月21日 ボランティアスクール閉講式												

②手話ボランティア養成講座

厚生労働省手話奉仕員養成テキストを使用し、手話の必要性や聴力に障がいのある方への理解を深めるとともに、日常会話に必要な手話語彙と手話表現を学ぶために開催した。

例年、グループに分かれてろう体験をしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、グループワークを行わない講座とした。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話ボランティア		2	5	4	4	2	4	3	4	4	3	3	38
参加者		40	88	63	58	22	47	32	46	42	30	35	503
特記事項	5月12日 講師打合せ会 5月19日 開講式 毎週水曜日 各種講座 「新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止特別集中期間」(8/20～9/15)として9月1日・8日・15日の講座を中止とした。まん延防止等重点措置期間(1/27～2/20)は開催。 3月16日 修了式 3月23日 反省会												

③特技ボランティア養成講座

地域で誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、特技ボランティアを通して、お互いの理解や交流を深めるとともに、地域活動に参加協力する人材の発掘と養成をするために開催した。講座修了後は、特技を地域の子育てサロンで活かし地域福祉活動を進める事を目的とした。

- ・期 日 令和3年12月13日(月)
- ・場 所 山形市総合福祉センター3階会議研修室1
- ・参加者 子育てサロンスタッフ担当者 17名
- ・内 容 開講式・オリエンテーション
基礎から学ぶ「おりがみ講座」
・初めてでも簡単に折れるコツ・動物や季節の飾り物・まとめ

④令和3年度ボランティア交流会

日頃、ボランティア活動を行っている方、ボランティアを受け入れている福祉施設、ボランティア活動に興味のある方を対象にボランティア相互の連携を図ることを目的に開催した。

- ・期 日 令和3年10月25日(月) 午前10:00～午前11:30

- ・場 所 ZOOM、2階交流ホール、3階会議研修室1
- ・参加者 ZOOM参加10施設、来場者20名
- ・内 容 特技ボランティアの発表（福和の会、山形バルーンボランティア「虹」）
今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンライン（zoom）での参加とオンライン不可の方には来場していただき2階交流ホールにて視聴。

⑤目的別ボランティア養成講座（定年後も社会とつながる講座）

定年退職を控えた方、すでに退職している方など、福祉への興味関心を高め、地域活動への参加、ボランティア活動、地域支えあい活動のきっかけづくりとなる様に下記のとおり開催を準備したが、新型コロナウイルス感染症の感染増加がみられるため中止した。

- ・期 日 令和4年2月12日(土)・19日(土) 10:00～11:30
- ・場 所 山形市総合福祉センター 3階会議研修室1
- ・参加者 22名
- ・内 容 1日目 「世の中にない新しい仕事をつくろう」講師 佐藤紀之氏
2日目 「社会とのつながり方紹介」

⑥災害ボランティアセンター設置運営研修

災害ボランティアセンターの仕組みや機能と役割を学びながら、関係機関と顔の見える関係づくり、災害時迅速に連携・対応できるようにする事を目的として開催した。

今年度は、今まで研修に参加できなかった職員を中心に、災害ボランティアセンターの仕組みや機能と役割を学びながら「災害ボランティアセンター運営体験」入門編を学び体験した。

- ・期 日 令和4年1月12日(水) 午前10:00～午後12:00
- ・場 所 山形市総合福祉センター
- ・参加者 青年会議所職員、市社協 合計19名
- ・内 容 「災害ボランティアセンター運営体験」入門編
～災害ボランティアセンターの仕組みや機能と役割を知る～
講師：ウェザーハート災害福祉事務所 代表 千川原 公彦氏

6) 協働を考えるつどい

障がいがあっても住みなれた地域で自分らしい生活を送るために、障がいのある方々やそのご家族、地域福祉関係者、公的サービスを提供する事業所等が相互の理解を図りながら、協力しあうためには、どのような支援や活動をすすめたらよいかを考えることを目的に開催している。

今年度は、2月24日（木）開催予定（テーマ「ハザードマップ研修会の試み～オーダーメイドの防災対策をめざして～」）で調整中であつたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。

7) ふれあいいきいきサロン活動の推進

(1)「ふれあいいきいきサロン活動の手引き」の活用と啓発

福祉協力員研修会や地区町内会長研修会等でサロンを広報する手引書を活用し、開催を促

進した。

(2) 「ふれあいいきいきサロン活動費交付金」制度の活用

「ふれあいいきいきサロン」の新設と定期開催を支援するため年間 6 回以上開催のサロンに助成を行った。

助成額	年 6 回～11 回開催	10,000 円	99 サロン
	年 12 回以上	15,000 円	183 サロン
	計 30 地区	282 サロン	(令和 2 年度 30 地区 287 サロン)

8) 子育ておしゃべりサロンの開催

子育てしやすい地域づくりの一環として子育ておしゃべりサロン活動を推進した。乳幼児を抱える親などの情報交換の場として喜ばれている。令和 3 年度上半期は、昨年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を自粛する地区や休止する月があった。特別集中期間中は中止も含めた開催の検討と、開催する場合の注意点等を記載した文書をサロン代表者宛に送付した。また、1 月には、まん延防止等重点措置の適用区域に指定されたことを受け活動の実施にあたっての留意事項等について、コミセン等の一部利用制限についての文書をサロン代表者宛に送付した。各サロンの中止、再開等については地区から希望があった場合、市社協ホームページのブログでお知らせしている。コロナ対策のチェックリストを作成し、参加者とボランティアに記入してもらっている地区もある。

(1) 子育ておしゃべりサロンへの開催・助成支援

各地区において、定期的な開催を支援するため活動費 1 サロン 60,000 円を交付した。西山形地区については 10 月から開催のため 30,000 円を交付した。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地区子育てサロン													
開催回数	9	16	26	24	16	6	28	27	30	22	2	14	220
参加組数	27	69	151	128	57	27	155	174	321	130	6	78	1323
参加人数	61	141	296	264	123	60	319	375	673	273	14	172	2771
特記事項													
市全域子育てサロン													
開催回数	2	2	2	2	0	1	2	2	2	2	0	2	19
参加組数	3	15	9	10	0	9	17	13	15	13	0	5	109
参加人数	6	30	18	20	0	18	34	26	30	26	0	10	218
特記事項													

(2) 子育て支援活性化事業

地域の子どもが地域のサロンとの結びつきを深め、地域ぐるみの子育て支援ができるように、また、親が抱える子育ての悩みを早期発見し、早期対応ができる地域づくりに向けた事業として、生後 6 カ月以内に身近な子育てサロンへ参加した親子へのプレゼント活動を実施した。(「お誕生おめでとう券」と引き換えにおしりふきをプレゼント)

9) 障がい児サロンの開催

(1) おしゃべり広場 ラコール＊カフェ」

対象：0～12歳までの障がいのある乳幼児と障がい児者の親

(2) 「おしゃべりサロン☆簞」

対象：障がいのある児者の親

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	23
参加者数	7	4	6	4	5	7	2	11	11	4	2	6	69

(3) 障がい者サロンの開催

障がい者や難病患者が集まり、なんでも話し合える仲間づくりのために開催

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	10
参加者数	0	0	0	3	0	0	1	3	1	1	1	2	12

10) 子育てしやすい地域づくり研修会の開催

今年度はコロナ禍の新しい生活様式の中で、感染対策をしながらいかにサロンを継続していけるかを学ぶとともに、子育てサロンに求められていること、できること等あらためて地域のつながりの大切さを考えようと、参加対象者を地区社協関係者、地区子育ておしゃべりサロン運営者に限定して開催した。

①期 日 令和3年11月24日(水) 13:30～15:00

②場 所 山形市総合福祉センター 2階 交流ホール

③参加者 地区社協関係者、地区子育ておしゃべりサロン運営者 43名

④内 容 講話「子育てサロン内の感染対策」

山形市保健所 母子保健課 主幹 風間紀子氏(保健師)

ミニ講話「いまあらためて子育ておしゃべりサロンについて」

山形市社会福祉協議会 子育ておしゃべりサロン担当 高橋みちよ

情報交換(グループごとの情報交換。事前に行った「子育て支援センター職員アンケート」を参考資料として配布)

11) 子どもの居場所づくり支援事業業務(新規事業 市委託)

令和3年度から山形市より事業を受託し、「山形市子どもの居場所づくり支援センター」を開設した。この事業は山形市が令和2年度に策定した「山形市子どもの貧困対策に係る計画」に基づいて、支援協力者と地域における実施団体とのコーディネートやネットワークを形成する等、子どもの孤食の防止及び居場所の確保、並びに世代間交流を実施するための「子どもの居場所づくり」を支援することを目的としている。子どもの居場所づくりコーディネーターを配置し、生活支援コーディネーターや福祉まるごと相談員、善意銀行の活動と連携して、居場所づくりの立ち上げ支援や、地域における世代間交流の推進、支援のコーディネート、ネットワークづくり等を行っている。初年度の今年度は、特に、子どもの居場所づくりを行っている団体に出向き、活動の実際を

知り、話を聞く等顔の見える関係づくりをこころがけている。また、山形県社会福祉協議会が山形県から受託している「山形県子どもの居場所づくりサポートセンター」や村山総合支庁の担当課とも情報交換をしながら関係づくりに努めている。年４回の連携会議の開催（山形市主催、参加団体への案内や資料取りまとめを担当）。年２回の研修会を実施。

（１）子どもの居場所づくり支援事業 令和３年度 第１回研修会

①期 日 令和４年１月１４日（金） １０：００～１１：３０

②場 所 山形市総合福祉センター ３階 会議研修室１

③参加者 山形市内で活動している子ども食堂・地域食堂関係者、活動に向けて準備中の地区関係者 ２０名

④内 容 講話「子ども食堂・地域食堂に求められる衛生管理について」

山形市保健所 生活衛生課 課長補佐（兼）食品衛生係長 田村和也氏
情報交換

（２）子どもの居場所づくり支援事業 令和３年度 第２回研修会

①期 日 令和４年３月８日（火） ９：３０～１１：００

②場 所 山形市総合福祉センター ２階 交流ホール

③参加者 山形市内で活動している子ども食堂・地域食堂関係者 １０名

④内 容 説明「ファミマフードドライブについて」

（株）ファミリーマートフードドライブ事務局

関係者が連携を深めるためのネットワークについて（情報交換含む）

（３）活動実績（重複活動分を含む）

項目	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
ネットワークづくり	31	46	50	54	68	63	39	52	50	60	74	57	644
ニーズ把握	7	15	28	28	13	20	13	10	7	7	2	15	165
社会資源把握	4	12	27	15	14	21	16	14	9	8	23	20	183
担い手につながるもの	1	0	7	4	7	8	4	3	1	8	12	7	62
立ち上げ支援・資源開発	2	0	1	1	0	3	2	0	1	1	1	6	18
地域福祉活動の相談支援	2	4	20	21	47	22	14	18	24	17	8	37	234
会議・研修への出席・参加	5	2	5	2	4	4	6	4	2	2	0	3	39
その他	15	23	24	22	30	44	35	43	23	17	35	43	354

１２）ふれあい総合相談所の運営

ふれあい福祉センターとして平成５年４月に開設し、平成９年４月から市総合福祉センターの機能として総合相談所に改め、専門相談を介護、年金、法律と拡充し、電話相談（６４５－８１７７）を開設した。一般相談は相談員を配置し、月曜日～金曜日の午後１時から午後４時まで、市民の広範にわたる相談に応じ問題解決にあたった。また、平成６年からボランティア相談、平成９年１月から人権擁護委員による人権相談、同年４月からは、在宅介護支援センターで介護相談を開設し、平成１５年７月より新たに障がい児者相談を開設、平成１８年度には、在宅介護支援センターが「地域包括支援センター」と改められ、さらに虐待を含む権利擁護に関する相談へと

範囲が広がり、社協内相談業務との連携を図っている。

(1) 相談日時

- ①困りごと相談 月曜日から金曜日 午後1時から4時
- ②年金相談 第2火曜日午後1時から4時
- ③税金相談 第2水曜日午後1時から4時
- ④人権相談 第3木曜日午後1時から4時
- ⑤法律相談 毎週金曜日午後1時から4時

(法律相談の受付は、当日正午から電話予約で先着6名まで)

(2) 開設状況と相談内容

令和3年度「ふれあい総合相談所」実績報告

相談状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数		21	18	22	20	18	20	21	20	18	16	18	22	234
出席相談員数		32	26	30	28	24	28	31	27	26	24	23	30	329
出席弁護士数		5	4	4	4	3	4	5	4	4	4	2	4	47
相談内容	暮らし・住まい		3	5	2	3	5	3	2	5	1	8	4	41
	家族	1	3	3	2	3	3	7	3	3	4	4	4	40
	健康・医療	1			1	1	1				1	1		6
	人権・法律	6	3	7	5	2	6	7	2	4	5	4	4	55
	財産	9	7	5	8	4	8	10	12	8	8	3	10	92
	事故			1		1		1	1	1			1	6
	福祉・教育						2	2	1					5
	その他	15	14	8	10	11	12	16	10	12	7	11	15	141
今年度相談件数		32	30	29	28	25	37	46	31	33	26	31	38	386
前年度相談件数		20	23	27	26	18	32	43	33	37	27	19	41	346

13) 避難者生活相談支援事業

東日本大震災により山形市内に避難された方々の生活復興支援として、見守りや相談、福祉制度等の情報の提供、避難者と地域との交流づくりなど孤独防止などに取り組むため、山形県社協より事業を受託している。山形県実施のアンケート調査の個人情報の情報提供に同意された世帯に対し、3名の生活支援相談員による支援活動を行った。

令和3年度活動実績

《訪問活動》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来 所	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	4
訪問	70	9	20	18	34	12	20	55	46	52	4	6	290
面接	61	52	77	65	34	68	59	123	82	54	16	39	739
不在		32	59	31	20	56	39	68	46	2	12	33	449

《訪問・来所後の連絡調整》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話 会話	8 8	5 2 6	3 4	9 6	7 5	2 2	9 8	31 19	32 24	88 42	16 10	7 10	217 164
メール世帯 回数(延)	1 世帯 4 回	1 世帯 6 回	1 世帯 12 回	1 世帯 9 回	2 世帯 11 回	1 世帯 3 回	2 世帯 10 回	2 世帯 10 回	1 世帯 5 回	18 世帯 30 回	3 世帯 7 回	2 世帯 7 回	36 世帯 114 回
多機関連携	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
情報共有	4	1	1	2	4	2	1	2	1	1	4	1	24

《会議・イベント参加》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会 議	0	2	1	3	2	5	7	1	5	3	2	4	34
イベント	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	5
その他	1	2	1	3	2	1	2	2	0	0	0	1	15

* 令和4年3月 現在避難者世帯数 151世帯 内訪問同意世帯数 92世帯

(1) 避難者支援事業

①毎月第二金曜日・山形市防災対策課と交流センターとの打ち合わせ

②毎月1回(被災者生活支援調整会議月以外)支援者のつどい(ZOOM)

③「花・はな会」の開催

7月12日・8月10日・10月11日・12月13日・令和4年1月11日

④「避難者生活相談事業」調整会議(ZOOM)

5月28日・8月25日・令和4年2月25日

⑤村山地区ブロック会議

7月12日・9月7日・12月9日・令和4年1月18日・3月3日

⑥今後のくらし相談会実行委員会(ZOOM) 5月28日・8月5日

⑦今後のくらし応援のつどい 7月3日

⑧山形・福島・新潟・宮城避難者支援研修交流会(ZOOM) 7月20日・12月22日

⑨「相談員現地視察研修」会議(ZOOM) 9月27日

⑩「心のケア」福島・山形・新潟合同研修会・情報交換会(ZOOM) 9月28日

⑪避難者ケースマネジメント関係機関連携会議 10月8日

⑫「東日本大震災追悼・復興祈念事業(山形会場)」実行委員会総会(ZOOM) 会議

12月23日・令和4年3月1日

⑬東日本大震災追悼・復興祈念に参加 令和4年3月11日

⑭東日本大震災に伴う避難者世帯に対する全戸訪問情報交換会 令和4年3月29日

(2) 避難者の交流会への参加

- ①毎月第四木曜日・避難者交流センターが開催した「浜通り交流会」に参加
- ②避難者交流センター主催「山銀スタジアム見学」「紅花見学」「山形歴史探訪」「防災講話」に参加
- ③避難者交流センターの職員による「救急講習会」に参加
- ④NPO 法人アミル「ここふく@やまがた」主催のサロンに参加 令和4年3月8日

(3) 他機関との情報共有

訪問時の様子や交流会での様子等で気になる避難者について、山形市防災対策課、山形県社会福祉協議会、山形市交流センター、地域包括支援センター等と情報共有し連携しながら利用者に寄り添いながら見守りを実施した。又、利用者の意思を確認しながら、悩みや解決のために必要な他機関に繋ぐことも出来た。

2 福祉のまちづくり係

1) 地域福祉活動の推進

地域福祉活動を推進するため、市内30の地区社会福祉協議会をとおして、町内会・自治会、民生委員児童委員、福祉協力員、福祉関係機関・団体、福祉施設、ボランティア・NPOなどの多くの方々と協働して地域福祉活動を推進するため、山形市からの補助金や赤い羽根共同募金を活用した。

(1) 福祉の地域づくり推進事業費補助金 実績額

(単位：円)

地区名	事業費総額	交付申請額	事業内容
第一	640,000	581,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④地区住民・関係者を対象とした福祉・介護予防事業 ⑤地域の絆づくり事業
第二	1,057,600	1,057,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③三者懇談会 ④広報紙発行 ⑤福祉介護等予防事業
第三	1,550,000	1,450,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③配食サービス ④介護予防・介護技術教室の開催 ⑤高齢者保健指導懇談 ⑥三者懇談会 ⑦施設入所者等交流事業 ⑧子育て支援事業（子育て寺子屋） ⑨広報紙発行 ⑩福祉マップ更新
第四	1,155,000	996,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④三者懇談会 ⑤地域福祉交流事業
第五	1,310,000	1,238,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③小地域ネットワーク事業（サロン活動の助成、地域交流活動助成、三者懇談会） ④広報紙発行 ⑤高齢者の孤独死防止対策事業 ⑥諸会議の開催（地域福祉懇談会、新任町内会長研修会）
第六	1,690,000	1,661,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③三者懇談会 ④広報紙発行
第七	2,200,000	2,195,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④健康推進講座 ⑤地域福祉活動推進事業
第八	1,087,500	1,059,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④地域高齢者等支援事業（おたっしゃクラブの開催、フラワーアレンジメント教室）
第九	658,000	577,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④高齢者の健康と生きがいづくり推進事業
第十	1,292,000	1,273,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④三者懇談会 ⑤福祉・介護予防事業 ⑥認知症カフェ
鈴川	2,095,000	2,067,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④三者懇談会 ⑤サロン活動

千歳	1,500,000	978,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④地域共生社会事業 ⑤健康ウォーキングマップ事業 ⑥高齢者お手紙交流事業
出羽	1,250,000	1,065,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④三者懇談会 ⑤高齢者の集い（べにばな栽培、グランドゴルフ） ⑥喜寿・米寿お祝い ⑦サロン活動
金井	1,239,600	1,239,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④三者懇談会 ⑤健康づくりサロンの開催促進 ⑥健康づくり講話 ⑦金井ふれあい広場への活動協力 ⑧地域見守り活動への協力
楯山	780,000	605,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④三者懇談会 ⑤在宅介護者への友愛訪問 ⑥福祉と健康のつどい
大郷	643,000	438,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③福祉マップ更新研修 ④三者懇談会 ⑤単身高齢者配食事業 ⑥寝たきり介護者激励訪問
高瀬	920,000	695,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④単身高齢者、高齢者のみ夫婦への配食サービス ⑤三者懇談会 ⑥高齢者交流助成
明治	507,000	499,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③三者懇談会 ④福祉マップ作成 ⑤介護者激励会
大曾根	317,000	310,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③福祉マップ更新研修会 ④三者懇談会
山寺	387,600	377,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③高齢者とふれあう集い事業 ④三者懇談会
飯塚	869,000	632,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④単身高齢者激励慰問 ⑤高齢者いきいきのつどい事業 ⑥三者懇談会 ⑦百歳体操事業
樺沢	383,600	383,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④地域高齢者支援事業（慰労激励会、激励訪問）
滝山	3,290,000	2,427,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③高齢者介護予防の集い ④広報紙発行
東沢	613,000	583,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④三者懇談会
南山形	1,162,000	924,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③三者懇談会 ④福祉道場 ⑤広報紙発行

南沼原	1,740,000	1,680,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③広報紙発行 ④三者懇談会
蔵王	1,415,000	1,329,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③三者懇談会 ④蔵王地区健康教室 ⑤広報紙発行
村木沢	440,000	425,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③三者懇談会 ④広報紙発行 ⑤地域事業への参加（あじさい祭り、文化祭）
本沢	512,000	431,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③三者懇談会、 福祉マップ ④買い物バス関係者懇談会 ⑤広報紙発行
西山形	651,600	463,600	①地域福祉推進会議 ②福祉協力員活動助成 ③福祉マップ、 三者懇談会 ④いきいきサロン支援 ⑤サロンスタッフ研修会
計	33,355,500	29,655,000	

（２）地域福祉・在宅福祉事業（赤い羽根共同募金）実施報告

（単位：円）

地 区	事 業 名	事業総額	配分申請額	事 業 内 容 等
第二	第二地区高齢者の孤立防止のための懇談会	150,000		令和３年度は事業取り下げ （新型コロナウイルス感染拡大の懸念があり、事業を開催できなかったため。）
第四	ふれあいなごやか地域交流事業（いちよう秋まつり）	174,000		令和３年度は事業取り下げ （新型コロナウイルス感染拡大の懸念があり、事業を開催できなかったため。）
第五	児童の虐待防止と青少年の健全育成事業	403,000	270,000	１．児童虐待防止の定着活動として①家庭の日の標語及び絵画の募集した。②２０２２家庭の日の推進カレンダーの作成。絵画と標語の優秀作品１２点を掲載し、全児童及び関係小学校を中心に青少年にかかわる関係団体等に配布した。 ２．地域ぐるみでの健全育成事業の推進①子ども見守り隊の事業推進②親子交流活動の推進
第六	支え合いネット活動による福祉のまちづくり事業	300,000	225,000	１．住民の生活福祉課題を把握しボランティアを募集し、両者のマッチングを図り支援した。 ２．介護ふれあい交流会を５地域で開催し健康と介護保険制度の知識を習得し、交流を深めた。３．地区機関紙「福祉のひろば」２２号を発行し地区内に配布した。

第七	地域の福祉文化 づくり教室	400,000	300,000	地域の将来を担う青少年に焦点をあて青少年の健全で健やかな成長を阻む「非行問題」について現場で直接関わっている警察を講師に迎え現状についてお話を伺った。本研修の結果、青少年の健全な育成に関わる福祉の対応、見方、考え方について習得できた。青少年に対する福祉活動に大きく反映できる効果を得た。
第八	地域支えあい促進事業「健康クラブ」	177,994	132,000	・高齢化が進む中、フレイル予防や認知症予防への関心は高く研修会は参加者の意欲をさらに高めることができた。 ・徘徊者への声がけ訓練では声がけのポイントや通報への指導を学び声がけの抵抗感は少なくなった。 ・警察官が同席する中での通報訓練は緊張感が漂う研修となったが実践化への大きな自信となった。
金井	金井地区福祉の 担い手育成事業	300,000	225,000	・ボランティア育成のため中高校生を主体に駅の清掃や除雪や花壇づくり、近隣の老人施設の車いす清掃の場を作り活動した。 ・地域住民の健康増進と交流を図るため百歳体操やラジオ体操を開催した。 ・高齢者対象のカフェを定期的に開催し活動の定着に努めた。
出羽	地域福祉推進事業	450,000	261,000	1. 歌の会支援事業 健康増進と認知予防を目的として1組10名のグループを編成し、コミセンで月2回参加者が歌唱した。2. 紅花配布事業3. 卓上カレンダーを作成し高齢者、身体障がい者、福祉施設等に配布した。
明治	地域活性化事業	160,000	108,000	1. 観桜会の開催 2. 感謝祭 3. だんご刺し 高齢者の方は閉じこもり気味となっていることから他の高齢者の活動と合わせて開催した。参加者は大変喜んでくれた。
大曾根	高齢者が高齢者を支える担い手育成事業	100,000		令和3年度は事業取り下げ (新型コロナウイルス感染拡大の懸念があり、事業を開催できなかったため。)

南山形	どんなときでも いきいき生活講座	200,000	150,000	今年は新型コロナウイルス感染の広がりへの対応も重なり高齢者の方々も閉じこもりがちである。そのため手軽に栄養があつておいしく食事をし健康でいきいきとした楽しい生活ができる知恵や工夫、コツなどを身につけることができた。
東沢	地域通いの場促進事業	420,000	300,000	各地区それぞれが感染予防に気を付けながら高齢者のお宅を訪問し声がけした。訪問により、きめ細やかなお話が出来た。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ予防接種のことなどについて声がけできたことが良かった。
	地域高齢者共生福祉推進事業	745,000	300,000	高齢者宅を一軒ずつ訪問し声かけすることによりきめ細やかな支援をすることができた。町内高齢者の日常生活の把握、心配事等を聞くことができた。
蔵王	地域のボランティア育成事業	300,000	220,000	高齢者、障がい者、病弱者、子どもなど社会的弱者と呼ばれる人々が、長く地域で安心して生活できるように、ちょっとした支援、手助けをしてくれる地域住民によるボランティアを育成事業を継続している。蔵王地区ボランティア懇談会を開催した。
		4,279,994	2,491,000	

2) 広報研修会の開催

- ①日 時 令和3年12月7日(火)
- ②場 所 山形市総合福祉センター・金井コミュニティーセンター・元木公民館・自宅からのWeb参加。ZOOM(Web会議システム)を活用して開催
- ③参加者 地区社協広報担当者等30名
- ④内 容 「発信!!おらだの地域福祉活動～自分たちの活動をたくさんの人たちに発信しよう～」
- 講師 三鷹市井の頭一丁目町会会長 竹上恭子氏(ZOOMでの参加)
- 山形市広報課広報係 係長 多田恵里氏

3) 令和3年度「福祉学校」

- ①日 時 会場視聴:令和3年10月27日(木)・令和3年10月28日(金)
動画配信:令和3年11月1日(月)～11月15日(月)
- ②場 所 山形市総合福祉センター 2階交流ホール
- ③参加者 新任役員の方、地域福祉活動に興味のある方 計34名
- ④内 容 地域福祉や社会福祉協議会に関する基礎を学習するカリキュラム

4)「福祉協力員通信」の発行

福祉協力員と意思を共有し、今後の活動の円滑化を図るため令和2年度より発行。上半期は夏号として1回発行。下半期は、2回発行を進めた。

- ①発行 令和3年8月、令和4年1月、令和4年3月
- ②発行部数 福祉協力員1,450名と30地区社協会長に配布
- ③内容 令和3年度福祉協力員活動について、福祉協力員代表者会議の報告等

5) 福祉施設・団体・企業が地域とつながろう

(1) 山形市社会福祉施設等連絡会との協働活動

事務局として、以下のとおり、各会議や総会を開催した。

- ①監査会 令和3年5月12日(水)
- ②幹事会 令和3年5月18日(火) zoom
- ③総会 令和3年6月10日(金) 書面表決
- ④企画実行委員会
 - 第1回 令和3年9月29日(水) zoom
 - 第2回 令和4年3月25日(金) zoom
- ⑤地域における公益的活動検討委員会
 - 第1回 令和3年10月20日(水) zoom
 - 第2回 令和4年3月18日(金) zoom
 - 第1回 情報収集部会 令和4年1月25日(火) zoom
 - 第1回 中間的就労支援部会 令和4年1月27日(木) zoom

(2) 地域と福祉施設との連携による地域福祉活動の推進

社会福祉法人が有する機能や人材を活用し、地域の福祉課題の解決に取り組むとともに、地域福祉の推進を図った。

- ①買い物支援－買い物等に行けない高齢者等を対象に、福祉施設の送迎車を活用し、買い物の支援している。(コロナ禍のため、一部施設の実施)
- ②チャレンジ就労－仕事が続かないなどの就労に関してうまく適応できない方を対象に、福祉まるごと相談員の介入を経て、福祉施設等での受入れを依頼している。(コロナ禍のため、上半期は市社協でのみ受入れ)
- ③福祉学習－小中学校での福祉学習での場面で、講師として福祉施設の職員が協力しているケースがある。

6) 地区地域福祉推進会議の開催支援

各地区にて、地区地域福祉推進会議の開催支援をしながら、地域の福祉の現状や身近な福祉課題について話し合う場としてすすめてきたが、今年度は感染拡大予防のために、情報交換を自粛したり、資料配布等書面開催としたり、開催を延期せざるを得ない地区も多かった。開催にあっては地区社協と生活支援コーディネーターと打合せを行いながらすすめた。

地区	開催日	内容	参加者
第一	12月15日	①山形市立第一小学校校長講話 (地域との連携について) ②ハンドベル演奏会	町内会長、民生委員児童委員、福祉協力員等 約50名
第二	11月19日	「社会資源を活用して第二地区をより住みよい街に」～第八期介護保険事業計画 住民懇談会をうけて～	町内会長、民生委員児童委員、福祉協力員等 約50名
第三	3月6日	大人の寺子屋「認知症について考える」 ①講演(家族の経験談) ②おれんじサポートチーム・包括による 個別相談	町内会長、民生委員児童委員、福祉協力員等 79名
第四	10月22日	①地区社協スローガンと三者懇談会等での問題 ②福祉相談の問題事例と解決策	町内会連合会、民生委員児童委員、福祉協力員、福祉関係者 約90名
第五	10月30日	①「認知症の方とのコミュニケーション」について講義及び寸劇 ②第五地区地域福祉活動計画について	地区社協役員、自治推進委員、民生委員児童委員、福祉協力員等 約80名
第六	7月8日	①第五次地域福祉活動計画について ②山形市高齢者保健福祉計画 (第8期介護保険事業計画)について	地区社協役員、町内会長、民生委員児童委員、福祉協力員、老人クラブ等約70名
第七	3月11日	「各団体から活動内容の紹介及び情報共有」特にコロナ禍での活動で工夫している、困っている事、要望等について	地区社協役員、町内会連合会、民生委員児童委員、福祉協力員、戦没者遺族会、更生保護女性会、青少年健全育成協議会、保護司会、老人クラブ連合会 各代表11名
第八	1月25日	第五次地域福祉活動計画と地区地域福祉活動計画について(第八地区の現状について)	地区社協役員、自治推進委員、民生委員児童委員、福祉協力員 約50名
第九	2月20日 (中止)	第五次地域福祉活動計画と地区地域福祉活動計画について(第九地区の現状について)	町内会役員、民生委員児童委員、福祉協力員 約40名
第十	2月4日 (書面開催)	「これからの心づもり」としてACP研修会を企画したがまん延防止期間のため資料配布	町内会役員、民生委員児童委員、福祉協力員、地区社協役員 約100名
鈴川	2月16日 (書面開催)	「鈴川地区地域福祉活動計画について」規模縮小しての開催とし、策定までの流れや具体的内容の共有する内容	地区社協役員、町内会長、民生委員児童委員、福祉協力員等

		→地区社協広報紙に掲載、全戸配布	約 40 名
千歳	6 月 2 7 日	4 町内を 2 グループ に分け、二部制で開催。 ・町内会毎のマップ更新 ・三者懇談会をコミセンの各部屋に分かれ開催	町内会役員、民生委員児童委員、福祉協力員、地区社協役員 約 120 名
出羽	中止		
金井	1 1 月 1 6 日	「皆で支えあう健康と福祉の金井づくり」 ①金井地区地域福祉活動計画の周知 ②各町内に「福祉マップ」の作成・更新等	地区社協役員、町内会長、福祉担当副会長、福祉部長、民生児童委員、福祉協力員等 約 100 名
楯山	1 2 月 1 5 日	「いつまでも安心して暮らせるまち・楯山」 ①楯山地区の高齢者の現状について ②成年後見制度について	地区振興会、町内会役員、地区社協役員、民生委員児童委員、福祉協力員 約 50 名
明治	1 月 1 5 日	①地域福祉推進会議と三者懇談会についての共通理解 ②地域での防災対策・高齢者の避難についての留意点 ③三者懇談会と福祉マップ作成	町内会役員、民生委員児童委員、福祉協力員、女性代表、地区社協役員 約 50 名
高瀬	1 1 月 2 3 日	①高瀬地区の高齢者の現状 ②福祉まるごと相談について ③腸内細菌の働き、免疫力についての健康教室	町内会役員、民生委員児童委員、福祉協力員、地区社協役員 約 60 名
大郷	2 月 8 日 (中止)	「～日頃の絆が災害から地域を守る X～」 災害発生時の基本に立ち返る ・我が事・丸ごと地域づくり推進事業について取り組みの確認	町内会役員、民生委員児童委員、福祉協力員、地区社協役員 約 60 名
大曾根	1 2 月中	各自治会で福祉マップの更新についての内容で開催。	町内会長、民生委員児童委員、福祉協力員約 70 名
山寺	2 月 1 7 日 (書面開催)	「コロナ禍での地域の支えあい活動」 コロナ禍の為参加予定者へ資料送付	町内会役員、民生委員児童委員、福祉協力員、女性代表、地区社協役員 約 50 名
飯塚	1 2 月 1 2 日	①第五次地域福祉活動計画と飯塚地区地域福祉活動計画 ②「飯塚の強み、弱み」第八期計画住民懇談会を深める研修会	民生委員児童委員、福祉協力員、地区社協役員 約 50 名

樫沢	9月30日	①第五次地域福祉活動計画と樫沢地区地域福祉活動計画 ②福祉マップの更新をしながらの情報交換会	地区社協役員・常任理事等、民生委員児童委員、福祉協力員 約30名
滝山	11月11日	①第八期介護保険事業計画住民懇談会をうけて ②ACPについて	地区社協役員、町内会長、民生委員児童委員、福祉協力員 約200名（録画し、介護保険事業所へ動画送付）
東沢	1月22日	①東沢地区地域福祉活動計画について ②福祉マップ作成について	地区社協役員、自治推進委員（全12町内）、民生委員児童委員、福祉協力員、関係機関等 約65名
南山形	11月21日	新型コロナウイルス感染症の現状について 講師：山形市保健所所長 山下英俊氏	地区社協役員、振興協議会、福祉協力員、民生委員児童委員、地区住民、包括支援センター 約40名
南沼原	8月26日 （書面開催）	①第五次地域福祉活動計画の概要について ②地区活動計画と今後の進め方	地区社協役員、町内会長、民生委員児童委員、福祉協力員 約160名に書類を郵送。事業所にはメール送信。
蔵王	10月13日	①「第五次地域福祉活動計画について」 講師：山形市社協職員 ②「人生会議について考えよう」 講師：蔵王地域包括支援センター	地区社協役員、町内会役員、民生委員児童委員、福祉協力員、施設職員 約90名
村木沢	2月19日	「地域の支え合い活動について」 ①若木にこにこ応援隊の活動について 講師：民生委員会 細矢孝夫様 ②各地区の支え合い活動について 講師：市社協 鈴木	地区社協役員、振興協議会役員、町内会役員、民生委員児童委員、福祉協力員、包括支援センター 約40名
本沢	中止	いきいきサロン関係者座談会	自治会連合会、民生委員児童委員、各サロン代表、福祉協力員
西山形	中止	各町内事の福祉マップの作成及び町内の福祉課題について	地区社協役員、自治推進委員、民生委員児童委員、福祉協力委員

7) 福祉協力員活動の促進

(1) 平成3年度福祉協力員連絡会代表者会議の開催

市内全域の福祉協力員活動についての協議や好事例・課題等の活動内容の共有を図るため、各地区の福祉協力員連絡会代表者を一堂に会し、情報交換を行った。

【第1回】

- ①期 日：令和3年6月28日（月）13：30～15：00
- ②場 所：山形市総合福祉センター 2階 交流ホール
- ③参加者：福祉協力員代表者 27名、
山形市福祉推進部、地区社協会長連絡協議会会長
- ④内 容：1. 報 告
 - (1)令和2年度の代表者会議の報告 (2)令和3年度の福祉協力員配置状況
 - (3)令和3年度の主な事業実施状況 (4)第5次地域福祉活動計画
 - (5)令和3年度福祉協力員重点活動について2. 情報交換「コロナ禍での見守り訪問活動・サロン活動など」

【第2回】

- ①期 日：令和3年11月28日（月）13：30～15：00
- ②場 所：山形市総合福祉センター 2階 交流ホール
- ③参加者：福祉協力員代表者 26名、
山形市福祉推進部、地区社協会長連絡協議会会長
- ④内 容：1. 報 告
 - (1)関係機関会議への出席状況
 - (2)生活お役立ちガイドブックの更新について2. 情報交換「上半期を振り返って」
～「つながること」の大切さを意識した福祉協力員活動

【第3回】令和4年2月22日開催予定がまん延防止のため中止となり、会議資料を送付し、回答書を返信してもらう形式で行った。

(2) 地区福祉協力員研修会の開催支援

市内全域の福祉協力員活動の支援として、各地区の社協や福祉協力員連絡会とともに地区福祉協力員研修会を開催した。

例年、改選地区においては年度初めに委嘱状交付式を行っているが、今年度は感染予防のため式は行わずに各々にお渡しするような工夫をする地区が多かった。

○全地区共通研修テーマ 「気かけあって、孤立させないつながる地域づくり」

【4月～1月の主な研修内容】

- ・令和3年度福祉協力員重点活動
- ・「福祉連絡カード」の説明および訪問活動(1回目)
- ・「介護保険と高齢者保健福祉のしおり」の説明および訪問活動(2回目)
- ・第五次地域福祉活動計画と地区地域福祉活動計画について

(3) 新任福祉協力員全体研修会

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市全体で集合しての新任者向け全体研修を中止とした。代替として動画を作成し、地区ごとに研修会を実施した。

- ①動画内容
1. 山形市社会福祉協議会の活動について
 2. 活動資材について
 3. 福祉協力員の活動について

8) 我が事・丸ごと地域づくり推進事業

平成 29 年 10 月より、山形市より「我が事・丸ごと地域づくり推進モデル事業」を受託し、地区社会福祉協議会と協働で取り組んできた。モデル期間を終了し、令和 3 年度より「我が事・丸ごと地域づくり推進事業」として受託し 21 地区 23 ヶ所において住民が気軽に集まれる拠点づくりと地域の生活課題の把握に務めた。

事業	第一		第二		第三		第四	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
いきいきサロン	2	27	23	73	44	592	42	396
百歳体操等	36	910	3	49	93	971	4	68
子育てサロン	1	7	0	0	9	134	5	74
その他事業	5	104	134	1,142	226	2,599	123	1,384
打ち合せ、会議	14	180	0	0	69	1,112	23	155
合計	58	1,228	160	1,264	441	5,408	197	2,077
相談件数	1		33		23		52	
事業	第五		第六		第七		第八	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
いきいきサロン	28	242	1	18	2	34	0	0
百歳体操等	0	0	75	666	72	782	2	6
子育てサロン	0	0	3	38	0	0	13	271
その他事業	70	595	203	817	64	857	79	309
打ち合せ、会議	47	812	33	346	54	585	16	174
合計	145	1,649	315	1,885	192	2,258	110	760
相談件数	46		58		26		29	
事業	第十		鈴川		出羽		金井	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
いきいきサロン	16	323	6	42	1	35	7	185
百歳体操等	56	598	35	760	31	448	17	430
子育てサロン	4	29	3	45	0	0	3	58
その他事業	273	1,053	9	186	10	66	71	1,395
打ち合せ、会議	46	447	15	379	6	39	23	338
合計	395	2,450	68	1,412	48	588	121	2,406
相談件数	400		41		13		94	

事業	明治		飯塚		樫沢		東沢	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
いきいきサロン	10	64	10	157	0	0	51	678
百歳体操等	0	0	25	376	30	418	0	0
子育てサロン	0	0	8	123	0	0	0	0
その他事業	39	346	5	21	11	130	347	973
打ち合せ、会議	0	0	10	97	0	0	50	259
合計	49	410	58	774	41	548	448	1,910
相談件数	0		32		27		343	
事業	南沼原		蔵王		村木沢		滝山	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
いきいきサロン	3	66	24	260	41	376	10	141
百歳体操等	14	150	0	0	36	343	3	44
子育てサロン	0	0	0	0	0	0	0	0
その他事業	70	534	28	1,724	4	30	61	629
打ち合せ、会議	34	420	3	110	11	134	42	533
合計	121	1,170	55	2,094	92	883	116	1,347
相談件数	23		4		22		44	
事業	南山形		第十①		鈴川②		合計	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
いきいきサロン	26	429	4	111	1	4	463	5,341
百歳体操等	35	1,281	43	666	0	0	746	10,964
子育てサロン	23	349	5	72	0	0	92	1,415
その他事業	26	353	39	41	18	308	2,403	20,825
打ち合せ、会議	50	484	7	113	57	538	716	8,702
合計	160	2,896	98	1,003	76	850	4,420	47,247
相談件数	89		43		31		1,583	

9) 第2層生活支援コーディネーター活動実績

平成28年度から山形市より事業を受託。地域包括支援センター圏域ごとに生活支援コーディネーターを配置し、地域包括支援センターの活動と連携して、日常生活ニーズ調査や地域ケア会議等により、地域の高齢者支援のニーズと地域資源の状況を把握して、地域における多様な主体間の情報共有及び連携・協働によるサービスや資源開発等を推進する事を総合的に支援・推進している。

市内地域ブロック名		第1ブロック	第2ブロック	第3ブロック	第4ブロック
担当圏域地区名		出羽・大郷・明治・千歳	楯山・高瀬・山寺	鈴川	滝山
包括支援センター名		なでしこ地域包括支援センター	地域包括支援センター大森	地域包括支援センター敬寿会	たきやま地域包括支援センター
行動内容	対応実件数	541件	315件	365件	780件
	対応延べ件数	2,421件	1,376件	1,071件	1,256件
	内訳	①ネットワークづくり	517件	359件	405件
		②ニーズ把握	534件	189件	114件
		③社会資源把握	516件	173件	149件
		④担い手につながるもの	114件	39件	8件
		⑤立ち上げ支援・資源開発	101件	9件	2件
		⑥地域福祉活動の相談支援	522件	229件	330件
		⑦会議・研修への出席・参加	54件	67件	148件
		⑧その他	63件	6件	100件

市内地域ブロック名		第5ブロック	第6ブロック	第7ブロック	第8ブロック
担当圏域地区名		第 六	南山形・本沢・大曽根・西山形・村木沢	第 一 ・ 第 二	第三・第四・第九
包括支援センター名		地域包括支援センターふれあい	山形西部地域包括支援センター	さくら地域包括支援センター	地域包括支援センターかがやき
行動内容	対応実件数	670件	269件	312件	462件
	対応延べ件数	1,597件	808件	605件	1,113件
	内訳	①ネットワークづくり	614件	269件	446件
		②ニーズ把握	231件	14件	262件
		③社会資源把握	196件	36件	132件
		④担い手につながるもの	99件	10件	72件
		⑤立ち上げ支援・資源開発	30件	2件	2件
		⑥地域福祉活動の相談支援	303件	123件	109件
		⑦会議・研修への出席・参加	106件	74件	73件
		⑧その他	18件	77件	17件

市内地域ブロック名		第9ブロック	第10ブロック	第11ブロック	第12ブロック
担当圏域地区名		第 七	第十・飯塚・樺沢	蔵 王	第五・第八・東沢
包括支援センター名		霞城北部地域包括支援センター	霞城西部地域包括支援センター	蔵王地域包括支援センター	愛らんど地域包括支援センター
行動内容	対応実件数	111件	986件	493件	1,223件
	対応延べ件数	678件	2,359件	1,107件	4,732件
	内訳	①ネットワークづくり	111件	457件	1,219件
		②ニーズ把握	109件	182件	1,111件
		③社会資源把握	109件	65件	409件
		④担い手につながるもの	44件	8件	357件
		⑤立ち上げ支援・資源開発	52件	1件	314件
		⑥地域福祉活動の相談支援	106件	316件	1,156件
		⑦会議・研修への出席・参加	62件	73件	164件
		⑧その他	85件	5件	2件

市内地域ブロック名		第13ブロック	第14ブロック	全 域 合 計 (重複活動分を含む)
担当圏域地区名		南 沼 原	金 井	
包括支援センター名		南沼原地域包括支援センター	金井地域包括支援センター	
行動内容	対応実件数	1,188件	901件	8,616件
	対応延べ件数	1,723件	1,647件	22,493件
	内訳	①ネットワークづくり	939件	7,336件
		②ニーズ把握	65件	4,042件
		③社会資源把握	118件	2,823件
		④担い手につながるもの	45件	1,133件
		⑤立ち上げ支援・資源開発	20件	609件
		⑥地域福祉活動の相談支援	227件	4,453件
		⑦会議・研修への出席・参加	72件	1,323件
		⑧その他	237件	774件

10) 地区社会福祉協議会会長連絡協議会の事業について

平成29年9月より地区社協会長会議を改め、地区社会福祉協議会会長連絡協議会を組織し、地区社協会長がより主体的に推進できる体制をつくった。地域福祉活動を推進するために、市社協等との連絡調整や意見交換を行った。

(1) 正副会長会の開催

会長、副会長、事務局の構成により、幹事会及び全体会議等に対する報告、協議する内容等について協議を行った。

令和3年4月12日(月) 令和3年5月7日(金) 令和3年7月2日(金)

令和3年8月24日(火) 令和3年10月20日(水) 令和3年10月25日(月)

令和3年12月22日(水) 令和4年1月13日(木)

(2) 幹事会の開催

幹事、監事、事務局の構成により、全体会議に対する報告、協議する内容等について協議を行った。

令和3年4月27日(火) 令和3年7月15日(木) 令和3年9月1日(水)

令和3年10月29日(金) 令和4年1月6日(木)

(3) 全体会議の開催

第1回 令和3年5月10日(月)

- ・地区社会福祉協議会会長連絡協議会の役員体制について
- ・山形市社会福祉協議会理事、評議員、監事の推薦について
- ・山形市障がい者差別解消支援地域協議会委員の推薦について
- ・令和2年度地区社会福祉協議会会長連絡協議会収支決算の承認について
- ・令和3年度地区社会福祉協議会会長連絡協議会の事業について
- ・全体会議での検討テーマについて

第2回 令和3年7月26日(月)

- ・情報交換「三者連携について」

第3回 令和3年9月13日(月)

- ・山形市長との懇談会について
- ・全体会議情報交換の持ち方について
- ・視察研修について

第4回 令和3年11月16日(火)

- ・情報交換「コロナ禍の福祉活動について」

第5回 令和4年1月17日(月)→2月14日(月)に変更→参集したかたち

- ・令和4年度地区社会福祉協議会会長連絡協議会事業計画(案)並びに予算(案)について

山形市長との懇談会 令和3年11月16日(火)

- ・活動報告①健康ウォーキングマッププロジェクト(千歳地区)
②「我が事・丸ごと地域づくり推進事業」の概要(南山形地区)
- ・説明 地区社会福祉協議会の基盤強化への支援について

3 地域包括ケア推進係

1) 山形市基幹型地域包括支援センターの運営（市委託）

平成27年度から山形市より事業を委託し、高齢者が住み慣れた地域で、医療、介護、介護予防等、包括的に確保され自立した生活を送るための地域包括ケアシステムの構築に向けて、山形市や14ヶ所の地域包括支援センター、生活支援コーディネーター、山形市在宅医療・介護連携室「ポピー」、おれんじサポートチーム等の関係機関と連携して下記の活動を行った。

（1）地域包括支援センターが地域包括ケアシステムの中核的機関となるための支援

- ①生活支援コーディネーターと連携を図りながら、地域資源の把握や開発に関する支援
- ②各地域包括支援センターが開催するネットワーク連絡会や地域ケア会議、事業等に参加し、地域包括ケアシステム構築や地域づくりに関する助言
- ③地域包括支援センターが地域課題を把握し、解決していくための支援
- ④地域包括支援センターの機能強化のための機能別部会やブロック情報交換会の開催
- ⑤介護保険の基本理念である自立支援・尊厳の維持を遂行できるよう、事業所の協力の下、連絡会等に参加し課題把握や現状について理解を深め、連携強化の支援

（2）今年度の進捗状況（概要）、重点的に取り組んだこと、成果と課題

平成29年から取り組んでいた「課題整理」作業から、残っていた課題の取組に着手し、課題ごとに課題解決に向けた手順や連携、協議をすすめる、全体的に各課題の方向性を付けた。

①市の施策に対する課題については、地域包括支援係との課題整理会議で共有し、行政内での連携体制を強化してもらい、課題の対策への相談が定着した。

- *介護保険課との意見交換「十割負担リスク」
- *指導監査課とのコロナ禍の情報共有
- *長寿支援課長寿福祉係管轄制度の情報交換会
- *ごみ出し支援事業の戸別支援への見直し相談 など

②課題解決に向けるためには多機関連携が必要であるが、課題協議の中で連携体制の構築を提案し、そこで相互のつながりができ、協議がすすんできている。

- *「認知症を考える円卓会議」の発足
- *第1層協議体の発足後方支援
- *高齢者の選挙権施行のための会議支援
- *施設入退所に係る課題に関する連携会議

③多くの課題は、ケアマネジャー等による「マネジメント」に依るところがあり、そのスキル向上が地域包括ケアシステムを支える大切な力であるため、その推進のための「居宅介護支援事業」の体制づくりの後方支援を行い、ケアマネジャーと様々な課題協議を実施することができた。

- *包括機能別部会・包括的継続的ケアマネジメント部会との協働企画
- *②の会議に参加し、ケアマネジャーとしての意見を提案
- *地域ケア調整会議にこの課題を提案し、スキル向上や連携に向けた企画につなげた

（3）地域包括支援センター後方支援の立体的・創意工夫の形が見出され、コロナ禍でも協議・共有できるような環境ができ、包括間連携ができた。

- *包括相互連携のためのブロック別会議の推進（総合相談部会との連動を意識したブロック会議設置）
- *コロナ禍でも情報共有するための ICT 活用（MC S の促進・Zoom 会議の開催支援・YouTube 活用・グーグルフォームによるアンケート活用・調整さん活用による会議調整

負担軽減など)

- ＊SHOP会議の形を「SHOP・ライブラリー」と表し、各包括が取り組んだ活動報告を動画や画像などを活用して伝えたい内容の可視化を提案し、また各包括スタッフが個々の時間で閲覧することができる方法としてMCSを利用して共有する企画を実施。

(4) 地域包括ケアシステムに大きく係わる介護保険事業所の総合的な組織化とその会議の推進をした。

- ＊高齢者保健福祉計画 8 期計画に位置付けされ事業化した「介護保険サービス普及啓発業務」の初年度 7 事業のチラシ作成を実施。各連絡会の協議を活かして、地域住民への普及啓発を一体的に行った。

- ＊各事業所連絡会により、専門職機能の向上に向けた協議が行われており、後方支援を継続している。

〈 活動実績、相談実績 〉

業 務		件
包括後方支援業務	包括主催会議への参加 (ネットワーク連絡会等)	68
	打ち合わせ	39
	包括機能別部会の開催支援	47
	打ち合わせ	80
	ブロック情報交換会への参加	30
	打ち合わせ	6
	市主催会議《包括関連》への参加 (経営者会議・センター長会議・情報交換会等)	29
	打ち合わせ	27
	ヒアリング・定期訪問	108
	打ち合わせ	11
	個別事例対応(同行訪問)	12
	打ち合わせ	11
	課題整理・解決策等支援	14
	打ち合わせ	11
地域課題把握	地域ケア調整会議への参加	7
	打ち合わせ	4
	ワーキングチームの開催	3
	打ち合わせ	4
	自立支援型地域ケア会議への参加	24
	打ち合わせ	45
	個別ケア会議への参加	20
	打ち合わせ	14
事務局業務		125
地域包括ケアシステム構築に関わる 機関との活動	打ち合わせ	35
	在宅医療介護連携推進事業	9
	打ち合わせ	8
	生活支援体制整備事業	70
	打ち合わせ	43
	認知症総合支援事業	33
	打ち合わせ	12
	その他機関 (NPO、企業、CSW 等含む)	13
	打ち合わせ	16
支援業務 事業所	日常生活総合事業 (事業所、一般介護予防含む)	13
	打ち合わせ	0
	事業所連絡会	54
	打ち合わせ	43
地域住民・地縁組織等との連携 (地区推進会議・福祉協力員研修・サロン含む)		41
打ち合わせ		8
職員の資質向上のための会議・研修会参加		27
打ち合わせ		0
基幹型主催・共催研修会の開催		9
打ち合わせ		14
市との共催会議の開催(レミ会関連)		9
打ち合わせ		21
広報活動(MCS など)		5
打ち合わせ		6
その他		87
打ち合わせ		18
参加合計		857

初回相談延べ件数合計		471
前年度相談件数合計		1401
相談経緯	地域包括支援センター	144
	行政機関（長寿支援課）	131
	行政機関（その他）	4
	在宅医療・介護連携室	13
	認知症初期集中支援チーム	9
	認知症地域支援推進員	12
	生活支援コーディネーター	18
	福祉まるごと相談員・CSW	10
	ケアマネジャー	19
	各種サービス提供事業所	43
	NPO法人・ボランティア団体	3
	一般企業	5
	その他機関	5
	住民	55
相談経緯合計		471
相談内容	地域ケア会議（自立支援型）	51
	地域ケア会議（個別ケース）	44
	包括業務に関して	71
	機能別部会に関して	63
	ブロック別（情報交換会）に関して	27
	介護保険事業所連絡会に関して	81
	総合事業・一般介護予防事業	14
	医療・介護連携（ポピー連携含む）	13
	認知症施策（おれんじ連携含む）	38
	地区活動関係	14
	対外組織との連携	30
	個別事例対応	100
	苦情全般	0
	その他	29

相談後の連絡・調整	地域包括支援センター	414
	うち ICT	262
	行政機関(長寿支援課)	471
	うち ICT	184
	行政機関(介護保険課)	0
	うち ICT	0
	行政機関(その他)	6
	うち ICT	0
	在宅医療・介護連携室	27
	うち ICT	11
	認知症初期集中支援チーム	31
	うち ICT	12
	認知症地域支援推進員	24
	うち ICT	7
	生活支援コーディネータ	136
	うち ICT	6
	福祉まるごと相談員・CSW	29
	うち ICT	0
	ケアマネジャー	14
	うち ICT	4
	各種サービス提供事業所	236
	うち ICT	133
	NPO 法人・ボランティア団体	3
	うち ICT	0
	一般企業	0
	うち ICT	0
	その他機関	43
	うち ICT	5
合計		1434
うち ICT		624

2) 第1層生活支援コーディネーター活動実績

平成27年4月より、山形市から事業を受託。山形市全域を対象に高齢者が住み慣れた地域で、医療、介護、介護予防等が包括的に確保され、自立した生活を送るための地域包括ケアシステムの構築にむけて、第2層生活支援コーディネーターや地域住民、関係機関と連携して下記の活動を行った。

(1) 高齢者支援のニーズと地域資源の把握、問題提起

第2層生活支援コーディネーターや地域包括支援センターと連携を図りながら、高齢者支援ニーズや社会資源把握、地域課題の把握を行った。

① お役立ちガイドブックの更新

・第2層生活支援コーディネーターと協働し、お役立ちガイドブックの更新を行った。

(2) 把握した全市的な課題に応じ、山形市とともに第1層生活支援体制整備協議体を設置。第1層生活支援体制整備協議体により重層的な見守りに取り組んだ。

① 高齢者の孤立や事故防止のための多様な主体による日常的見守りの促進

ア 訪宅系事業者による見守りの視点強化を目指し、既に地域内で行われている見守りのネットワークを、更に細かく、重層的に実施できるよう検討を行った。

イ 市と警察との連絡体制及び、関係機関への連絡ルート等整理することができた。また、多機関の協力を得て検討を進められた事で、多様な視点を反映することができた。

ウ 令和3年度は訪宅系事業者の本社・本部レベルでの合意形成を達成できた。(今後は、支店・営業所までの周知を進め、配達員一人ひとりへの周知を目指す。)

(3) 新たなサービス・資源の開発や既存サービスの充実・継続に向けた支援

① 移動支援に関する取り組み

ア 前年度までの交通に関する勉強会を通じて連携を図ってきた交通事業者と更に連携を深めるべく、各種取り組みを行った。

a バス事業者との協働

各地区で地域包括支援センター、第2層生活支援コーディネーターが実施してきた講座を、全市域の市民が参加できるよう、山交バスと協働し、山形市民を対象としたバスの乗り方講座を開催した。

b タクシー事業者との協働

出羽地区の居場所で第2層生活支援コーディネーターが把握した買い物についてのニーズを、居場所と山形地区ハイヤー協議会、山形市と協働して移動・買い物支援の仕組みを試行的に実施した。

イ 企画調整課モデル事業への参加により先進事例の収集を行った。

令和元年度事業の「交通をデザインしよう」に参加された村木沢地区、金井地区が企画調整課モデル事業に参加。第2層生活支援コーディネーターと共に参加し、ニーズ調査及び分析、地域に応じた交通システムの考え方等について、学ぶ機会となった。ニーズ調査の項目、分析の仕方等他地区に応用していく方針。

(4) 目指す地域の姿・方針の共有、意識の統一

住民同士が支えあう地域づくりを進める為各種会議等で地域の姿・方針の共有、意識の統一等の必要性を説明し、住民の理解を促進した。

(5) 生活支援の担い手の養成に向けた取組

①山形市担い手養成講座との連動

担い手養成講座の開催に協力。また、担い手の出口づくりについて「担い手体験ツアー」を企画したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の観点から中止となった。

②定年後も社会とつながる講座

退職後の方をターゲットとした取り組みとして、山形市社協ボランティアセンターと協働して講座を企画したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の観点から中止となった。

(6) その他

地域でのICT活用について、第2層生活支援コーディネーター及び地域包括支援センターと協働し、研修会を行った。

令和3年度 第1層生活支援コーディネーター実績報告書

業 務	対 象	内 容	件 数												計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ニーズ把握／ 情報収集	包括	ネットワーク連絡会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	6
		包括主催行事	0	1	2	2	8	7	6	4	4	4	8	2	48
		個別開き取り	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	地区関係	サロン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		地区主催取組	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
		個人主催取組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	団体／企業	団体／企業主催取組	0	0	0	1	4	1	0	0	0	0	0	0	6
		個別訪問	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	2	2	8
		他市情報交換等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		合計	0	3	4	3	12	10	7	6	4	4	13	7	73

業 務	対 象	内 容	件 数												計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
資源開発／ 立上支援	包括	介護予防関連	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	5
		生活支援サービス関連	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		拠点づくり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地区関係	介護予防関連	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
		生活支援サービス関連	0	3	5	6	9	5	6	7	4	5	7	5	62
		拠点づくり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	団体／企業	介護予防関連	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		生活支援サービス関連	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3
		拠点づくり	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	ワーキング／プロジェクト	4	4	6	1	0	1	4	4	3	2	1	1	31
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合計	5	7	11	7	10	6	15	11	7	8	10	7	104

業 務	内 容	件 数												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
担い手の発掘 ／ 養成	周知活動	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
	研修会等の企画(主催)／参加による人材探し	0	0	0	0	0	0	1	2	3	2	0	0	8
	講座(参加)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3
	講座(講師)	1	0	1	0	0	3	1	1	0	0	0	0	7
	合計	1	0	1	0	0	3	4	3	4	2	1	1	20

業 務	内 容	件 数												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
協議体関連	単独型	1層	0	3	2	4	4	2	4	2	7	13	10	53
		2層	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	連動型	地区主催	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		専門職(多機関)主催	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
		共催(地区・専門職)	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3
	小地域	町内会等レベル(複数含む)	1	2	1	0	3	0	0	0	0	0	0	7
		個別レベル(町内会未満)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	6	3	5	7	2	5	4	2	8	13	10	66

業 務	内 容	件 数												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
会議／ 研修等	地域づくり関連	0	0	0	7	0	2	1	0	0	0	0	1	11
	他機関連携	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	5
	先進地視察	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
	その他会議・研修参加	11	11	18	10	8	10	3	7	12	6	5	3	104
	合計	14	11	19	17	8	12	4	7	13	9	6	4	124

4 福祉まるごと相談係

令和4年度より実施予定の重層的支援体制整備事業への移行準備事業として山形市より受託し、福祉まるごと相談員が相談支援を実施。チームアプローチによる支援を行う相談支援包括化ネットワークを構築することを目的に業務を行っている。また、生活サポート相談窓口として生活困窮者自立支援事業と家計改善支援事業を山形市より受託。今年度よりひきこもり生活者支援事業も受託し、経済的な暮らしの困りごとや不安の相談を受け、関係機関と連携しながら支援を行った。

1) 活動実績

(1) 福祉まるごと会議の開催と参加

様々な課題について、市役所内での連携体制を構築し、効果的に課題解決を図ることを目的に開催。健康医療部・福祉推進部・こども未来部各部長、庁内関係22課長が出席。

①期日 令和3年8月4日(水)

- ②内容 ア 地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制の構築について(講義)
イ 福祉まるごと相談員事業について
ウ 生活困窮者自立支援事業について

(2) 山形市相談支援センター合同会議開催

山形市内にある相談の窓口(センターと名がつく窓口)の専門職担当者が、課題を共有し繋がり合って課題解決・仕組みづくりを行うための会議を開催した。

①期日 令和3年6月28日(月)

②内容 いわゆる「ごみ屋敷」の対応について関係機関と連携を深めていく～

(3) 再犯防止への取組

刑事処分を受けた者の社会復帰に向けた支援。社会で孤立することなく円滑に社会復帰できるよう関わりを持ち支援した。(令和3年度新規実績 2名)

(4) 「福祉まるごと相談員5年間の取り組み」冊子の作製

福祉まるごと相談員の5年間の取り組みを冊子にして関係機関へ配布した。

(5) 支援調整会議の実施

月一回開催している。山形市生活福祉課、家庭支援課、障がい福祉課、山形県弁護士会、山形市保健所、山形公共職業安定所、就労準備支援事業所、山形市社協で構成。生活困窮者を対象として作成した自立支援計画について協議し、決定、見直しを行った。令和3年度は139件の計画を協議した。

2) 住居確保給付金の取扱実績(令和3年度)

申請件数169件 決定件数163件

3) 山形市新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金申請業務

令和3年7月5日から山形市より受託して実施した。申請件数169件

4) 住民税非課税世帯等(家計急変世帯)に対する臨時特別給付金申請業務

令和4年2月14日から山形市より受託して実施した。申請件数52件

5) その他各機関の事業内容や具体的な連携方法の整理のため既存の会議への参加

(1) 定例

- ①山形市民生委員児童委員連合会会長連絡会
- ②地区社会福祉協議会会長連絡協議会会議
- ③要保護児童対策協議会実務者会議
- ④子育て支援センター連絡会
- ⑤山形市地域ケア調整会議
- ⑥山形市障がい者自立支援協議会

(2) 随時

- ①地区社協主催の会議（地域福祉推進会議など）
- ②各地区民生委員児童委員協議会
- ③山形市内学校長、教頭会、生徒指導部会への一部参加
- ④各地区町内会等の会議への参加
- ⑤地域包括支援センター長会議への参加
- ⑥山形市障がい者自立支援協議会

6) 生活福祉資金事業（県社協委託）、更生貸付事業、一時援護事業

生活の安定や社会参加の促進を図るために、必要な資金の貸付と生活支援を行った。

相 談 状 況		合 計	山形市更生貸付資金	相 談 状 況		合 計	生 活 福 祉 資 金	
新規相談件数		493		生 活	26	令和3年度内申請額	429,072,000	
経 緯 相 談	本人・家族等	457		就 職	0	令和3年度内決定額	449,483,000	
	行政機関	36		修 学	0			
	そ の 他	0		医 療	0	更 生 貸 付 資 金		
生 活 福 祉 資 金	総合支援資金	837		出 産	0	令和3年度内貸付額	532,908	
	福祉資金 生業	0		葬 祭	0	令和3年度内償還額	452,908	
	福祉資金自動車購入	0		住 宅 資 金	0	内、保護つなぎ貸付分	352,000	
	福祉資金 療養	0		そ の 他	10	つなぎ以外	180,908	
	福祉資金住宅移転等	0		申請件数合計	36	一 時 援 護		
	福祉資金技能習得	1		決 定 件 数	36	令和3年度内援護額	50,000	
	福祉資金 その他	1		前年度決定件数	59			
	緊急小口資金	412	却 下 件 数	0				
	教育支援資金	10	火災見舞い	6				
	不動産担保型生活資金	1	行路病人	0				
	決 定 件 数	1,232	生活困窮等	0				
前年度決定件数	1839	合 計	6					
			一時援護	前年度合計	5			

7) 福祉まると相談係業務実績

令和3年度 福祉まるごと相談係業務				合計							
新規相談件数			合計								
前年度新規相談件数			1,299								
			2,247								
			合計								
内訳	初回相談	電話	875	対象者地区	第一	29	初回問合せ・相談内容（重複あり）	生活困窮		1,055	
		来所	390		第二	77		生活保護		161	
		訪問	34		第三	49		債務関係		196	
	計	1,299	第四		26	権利擁護		31			
			合計		第五	45		虐待・DV		31	
相談者					第六	60		ネグレクト		18	
					第七	93		介護負担		64	
					第八	61		障がい・関係		132	
					第九	30		グレイゾーン		52	
					第十	67		★ひきこもり		37	
	本人				942	鈴木		76	子育て関係		63
	家族				59	千歳		32	不登校		13
	親族				18	出羽		27	医療相談		156
	市生活保護				49	金井		60	ダブルケア		3
	市障がい				6	楯山		16	家族トラブル		158
	市高齢者				7	大郷		9	近隣トラブル		24
	市子育て				9	高瀬		12	関係者トラブル		39
	市教育委員会				-	明治		2	世帯調整		13
	市税関係				3	大曾根		2	★ゴミ屋敷		17
	市管理住宅				-	山寺		7	★住居課題		134
	市水道				-	飯塚		21	★多頭飼育		6
	市ゴミ				1	樺沢		2	仕事		271
	市その他				12	滝山		102	税滞納		91
	行政機関（山形市以外）				3	東沢		20	フードバンク		51
	地域包括支援センター				43	南山形		43	家計		434
	生活支援コーディネーター				3	南沼原		65	貸付		548
	成年後見センター				8	蔵王		93	その他		45
	障がい者相談支援センター				9	村木沢		7	計		3,843
	保育園・幼稚園				-	本沢		8			
	こども食堂				-	西山形		4			
	高齢者関連事業所				1	その他		38			
	障がい者関連事業所				1	不明		116			
	ケアマネジャー				7	計		1,299			
	おれんじサポートチーム				-	合計					
	障がい者・児相談支援事業所				1	一般		571			
	民生委員児童委員				14	独居		447			
	地区社協・町内会関係				2	ひとり親		144			
	福祉協力員				2	ダブルケア		-			
	近隣住民・家主				3	8050		27			
	医療機関・薬局				35	障がい+高齢		19			
	小学校				5	多子（4人以上）		12			
	中学校				4	その他		80			
	高校				1	計		1,300			
	警察				2	合計					
	検察庁				5	対象者年齢					
	弁護士				3	0歳～18歳		366			
	議員				1	19歳～39歳		484			
	不動産・住宅関連事業者				6	40歳～64歳		792			
	民間事業者				-	65歳～		472			
	NPO				2	不明		153			
ハローワーク			1		計	2,267					
消費生活センター			3		合計						
財務事務所			-		延べ人数	2,267					
その他			28								
計			1,299								
			合計								
経過	支援継続中				196	★住居課題	種類			犬	1
	他機関調整中			24	猫			5			
	他機関紹介・終結			592	その他			-			
	相談のみ			478	あり			1			
	死亡			1	なし			4			
	その他			8	障がい			グレイ	1		
					認知症			-			
	計			1,299	不明			-			
				近隣被害			あり	-			
							なし	6			

令和３年度 福祉まるごと相談係業務						合計
			合計			
継続相談件数			13,855	個別ケース会議		170
前年度継続相談件数			16,595			
			合計			
内訳	継続相談	電話	8,559	ケース会議の主体	福祉まるごと相談員	48
		来所	3,518		地域包括支援センター	42
		訪問	1,778		障がい者相談支援センター	5
	計		13,855		病院	22
		合計			生活サポート相談窓口	5
継続相談ケースでの他機関連絡調整の内訳	本人	9,418	市生活保護		2	
	家族	561	市障がい		1	
	親族	172	市高齢者		10	
	市生活保護	497	市子育て		10	
	市障がい	37	市教育委員会		-	
	市高齢者	113	その他		25	
	市子育て	110	計		170	
	市教育委員会	2			合計	
	市税関係	35	サポート調整会議提出件数		126	
	市管理住宅	18	経過	就労した	5	
	市水道	3		増収した	6	
	市ゴミ	2		計	11	
	市その他	107			合計	
	行政機関（山形市以外）	33	プラン作成状況	自立支援	-	
	地域包括支援センター	371		家計	-	
	生活支援コーディネーター	20		自立・家計	107	
	成年後見センター	71		なし	1,192	
	障がい者相談支援センター	124			1,299	
	保育園・幼稚園	4	貸付実施	緊急小口資金(コナ)	313	
	こども食堂	5		総合支援資金(コナ)	101	
	高齢者関連事業所	65		住居確保給付金(コナ)	17	
	障がい者関連事業所	29		緊急小口資金	3	
	ケアマネジャー	95		総合支援資金	-	
	おれんじサポートチーム	1		教育支援資金	12	
	障がい者・児相談支援事業所	65		福祉資金	2	
	民生委員児童委員	35		更生貸付（つなぎ）	22	
	地区社協・町内会関係	22		更生貸付（社協）	2	
	福祉協力員	6		一時援護	-	
	近隣住民・家主	12		住居確保給付金	5	
	医療機関・薬局	546		計	477	
	小学校	9				
	中学校	4				
	高校	3				
	警察	6				
	検察庁	4				
	弁護士	343				
	議員	6				
	不動産・住宅関連事業者	190				
	民間事業者	81				
	N P O	52				
	ハローワーク	43				
	消費生活センター	-				
	財務事務所	-				
	その他	535				
	計		13,855			

相 談 支 援 課

1 地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で、尊厳のある生活を維持することができるよう、要介護状態にならないような予防対策や高齢者の状態に応じた必要な援助を行い、地域の高齢者の心身の健康の保持、保健・福祉・医療の向上や生活の安定のため、総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメントの各業務を行った。

相談状況	霞城北部		霞城西部		金井包括	
	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
相談延べ件数	327	187	538	254	314	382
電話	249	157	382	169	214	245
来所	70	30	114	56	91	129
訪問先	3	0	38	19	9	7
その他	5	0	4	10	0	1
本人・家族等	182	100	273	94	144	180
民生委員	20	11	49	41	36	48
福祉協力員	4	1	27	5	14	11
地区社協・町内会役員	0	1	9	9	22	34
近隣住民	4	1	14	6	6	15
ケアマネジャー	26	22	53	26	31	24
サービス事業所	5	6	29	4	5	9
医療機関・薬局	46	17	64	26	21	30
山形市(長寿支援課)	4	-	10	-	6	-
山形市(介護保険課)	2	-	0	-	1	-
山形市(障がい福祉課)	1	-	0	-	0	-
山形市(生活福祉課)	1	-	4	-	1	-
山形市(指導監査課)	0	-	0	-	0	-
山形市(保健所)	0	-	2	-	0	-
山形市(その他)	1	-	1	-	4	-
労働局・ハローワーク	0	-	0	-	0	-
行政機関(山形市以外)	0	-	0	-	0	-
警察・交番	10	7	11	13	5	4
地域包括支援センター	9	3	8	1	6	5
認知症初期集中支援チーム	2	0	4	0	0	0
認知症地域支援推進員	0	0	0	0	0	0
在宅医療介護連携サポートセンター	0	0	0	0	0	0
生活支援コーディネーター	0	2	2	4	0	1
成年後見センター・後見人等	0	0	0	1	0	0
障がい者相談支援センター	1	1	3	2	2	3
住宅関連事業者	1	1	6	1	0	0
民間事業者	0	4	2	0	1	4
福祉まるごと相談員・CSW	3	0	7	0	4	3
その他	5	2	5	3	5	4
一般介護予防事業関係	12	0	5	0	1	3
総合事業関係	37	10	30	11	16	32
介護保険関係	173	106	256	97	112	122
認知症関係	50	22	63	39	28	47
市保健福祉サービス	19	1	13	8	6	12
障がい福祉関係	1	2	2	1	10	14
生活保護・生活困窮関係	5	5	8	1	6	5
医療関係	24	13	44	13	20	28
住まい関係	16	7	33	8	1	4
権利擁護(成年後見制度)	1	0	9	3	3	4
権利擁護(虐待関係)	2	5	10	2	8	3
権利擁護(その他)	2	0	6	0	2	0
民間サービス・情報開合せ	33	5	172	123	76	85
地区行事・サロン関係	1	0	6	5	15	27
安否確認	10	0	46	12	5	10
障がい者相談センター・障がい児支援	0	0	1	0	0	0
福祉の全通事案内等に関する支援	4	2	2	1	0	4
仕事と介護の両立	0	-	1	-	0	-
ゴミ問題	1	-	1	-	1	-
多頭飼育	0	-	1	-	1	-
8050問題	0	-	2	-	0	-
ダブルケア	0	-	0	-	0	-
65歳未満の方	1	-	1	-	4	-
その他	15	18	31	17	16	24
本人・家族等	2732	1424	4224	2135	2197	3023
内訪問	1304	644	1585	861	1018	1413
民生委員	148	76	132	71	161	309
内訪問	8	4	2	3	21	56
福祉協力員	61	22	94	10	57	128
内訪問	11	1	22	2	12	32
地区社協・町内会役員	63	34	83	51	148	353
内訪問	15	4	50	11	11	67
近隣住民	13	16	30	2	47	104
内訪問	1	0	3	0	7	38

相談状況	霞城北部		霞城西部		金井包括	
	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
ケアマネジャー	573	243	622	420	624	859
内訪問	38	16	12	2	59	90
サービス事業所	2200	948	2987	1571	1421	1868
内訪問	119	31	46	35	75	155
医療機関	471	298	679	364	389	477
内訪問	83	60	98	27	43	77
山形市(長寿支援課)	253	-	185	-	233	-
内訪問	27	行政	18	行政	44	行政
山形市(介護保険課)	259	機	263	機	252	機
内訪問	66	機	37	機	63	機
山形市(障がい福祉課)	1	関	11	関	4	関
内訪問	1	1	2	4	1	4
山形市(生活福祉課)	78	8	18	1	38	9
内訪問	1	9	4	1	3	4
山形市(指導監査課)	5	-	3	-	3	-
内訪問	0	-	0	-	0	-
山形市(保健所)	19	内	20	内	25	内
内訪問	0	訪	7	訪	0	訪
山形市(その他)	20	-	52	-	40	-
内訪問	7	2	17	2	0	2
労働局・ハローワーク	0	3	2	7	0	1
内訪問	0	件	1	件	0	件
行政機関(山形市以外)	7	-	9	-	0	-
内訪問	1	-	1	-	0	-
警察・交番	29	33	18	14	29	23
内訪問	1	2	2	1	7	9
包括支援センター	142	66	61	34	155	225
内訪問	6	5	2	0	20	52
認知症初期集中支援チーム	69	6	17	12	10	51
内訪問	0	1	3	2	0	4
認知症地域支援推進員	4	0	12	13	6	21
内訪問	1	0	0	1	0	2
在宅医療介護連携サポートセンター	5	7	0	2	0	1
内訪問	0	3	0	1	0	0
生活支援コーディネーター	183	105	16	35	218	349
内訪問	12	3	0	1	62	95
成年後見センター・後見人等	89	54	0	4	6	17
内訪問	7	4	0	0	0	6
障がい者相談支援センター	23	13	10	6	28	20
内訪問	1	3	2	0	0	3
住宅関連事業者	38	30	64	16	15	24
内訪問	0	0	2	1	2	2
民間事業者	20	17	8	1	16	26
内訪問	1	2	0	0	1	7
福祉まるごと相談員・CSW	51	24	14	14	26	33
内訪問	1	4	0	1	4	7
その他	19	7	100	51	26	186
内訪問	2	0	30	3	0	60
連絡調整合計	7575	3612	9734	5237	6174	8591
内訪問	1714	810	1946	979	1459	2277
介護予防給付	1163	582	1345	679	665	565
援 介 護 予 防 A	998	553	925	389	723	711
業 支 介 護 予 防 B	179	113	120	76	167	189
業 支 介 護 予 防 C	0	0	0	0	0	0
内委託	383	209	122	87	148	208
内新規	51	29	57	23	47	43
前年度新規	42	34	51	38	43	44
認定調査	48	3	62	15	28	10
住宅改修意見書作成	1	1	4	1	7	4
実施把握等	184	98	217	178	172	243
包括支援センターだより	3	1	2	1	3	3
ネットワーク関係会議	11	1	5	1	3	3
地域個別ケア会議	12	6	10	2	10	6
介護予防推進等(包括主催)	8	2	12	3	8	6
地区社協活動	7	4	11	3	26	27
地区民協活動	4	1	9	2	11	10
地区福祉協力員活動	6	3	11	7	5	5
その他	18	26	14	16	38	35

1) 霞城北部地域包括支援センター

(1) 活動実績

- 4月22日 福祉協力員ブロック代表者会議
- 5月12日 霞城北部地域包括支援センター便り発行
- 5月12日 民児協生活支援福祉研究部
「地域包括支援センターについて」
- 5月12日 福祉協力員 総会及び研修会
- 5月17日 肴町1区三者懇談会
- 5月25日 認知症カフェを学ぶ講座の打合せ
- 5月31日 福祉協力員ブロック代表者会議
- 6月10日 南江俣公園 清江町
「公園でできるエクササイズ～公園を利用して体を動かし運動不足を解消」
- 6月23日 第1回ネットワーク連絡会
- 7月 5日 肴町1区 「介護予防教室 栄養講座」
- 7月15日 江南公民館と共催①
①健康講座「人生会議をしましょう！」
②軽体操「やってみよう！コグニサイズ」
- 7月16日 第8期第七地区住民懇談会
- 7月26日 清水町三者懇談会
- 8月 8日 西下条三者懇談会
- 9月16日 江南公民館と共催②
いきいき介護予防教室「絵手紙講座～大切な人と繋がりましょう！」
- 9月16日 城西町2区ポケットの会
「薬を飲む時の注意点」
- 9月29日 西田2丁目町内会サロン
「いきいきサロン 音楽療法」
- 9月30日 霞城北部地域包括支援センター便り発行
- 9月30日 第七地区福祉協力員研修で認知症高齢者声がけ訓練実施
- 10月16日 下条町3町内会三者懇談会
- 10月19日 江南公民館と共催③
自宅でできるエクササイズ
～コロナに負けるな、家でもできるぞ介護予防！～
- 10月20日 城北町のんびりウォーク
- 10月25日 清水町三者懇談会
- 10月27日 西田2丁目サロン にこにこ会「ノルディックウォーキング」
- 10月29日 第七地区社協と共催
「地域の福祉文化づくり教室～少年補導、少年非行の現状について～」
- 10月 霞城北部・霞城西部・金井合同 医療連絡会

ACP書類作成したものを各医療機関に送付

- 11月13日 下条町3丁目いきいき健康講座
①認知症の方への声かけ訓練 ②軽体操
- 11月16日 霞城北部・霞城西部合同 サービス事業所連絡会
昨年度実施したアンケートの報告と情報交換会
- 11月18日 第七地区社協と共催
「健康講座：おなかの病気について」
- 11月19日 番匠いきいきサロン
「もしもシートについて」
- 11月24日 城北町サロン 体力測定
- 11月24日 西田2丁目サロン
「認知症予防とコグニサイズ」
- 11月25日 男性介護者カフェ
- 12月14日 霞城北部・霞城西部合同 居宅介護支援事業所連絡会
事例検討会
- 12月14日 清江町サロン
「認知症・障がい者への声かけ訓練」
- 1月27日 清水町一区サロン
「包括支援センターについて。もしもシート作成」
- 2月27日 清水町三者懇談会
- 3月 2日 第2回ネットワーク連絡会
- 3月 7日 北山形接骨院と、ボランティアでの体操教室等開催の打合せ
- 3月11日 第七地区 地域福祉推進会議
(2) センター便り (5月、9月、2月)
(3) 個別地域ケア会議 計10回
(4) 包括主催自立支援型ケア会議 12月16日 (2事例)
(5) 民生委員・児童委員からの聞き取り調査(随時)

2) 霞城西部地域包括支援センター

(1) 活動実績

- 4月13日 第十地区福祉協力員世話人代表者会議
- 4月27日 第十地区福祉協力員研修会
- 5月 6日 飯塚地区三役会議
- 5月12日 榎沢地区福祉協力員研修会
- 5月28日 霞城公民館・霞城公園 第十ノルディックウォーキング運動教室
- 6月 1日 第十地区協力員世話人代表者会議
- 6月 2日 飯塚地区三役会議
- 6月 2日 飯塚地区コミュニティセンター 飯塚ノルディックウォーキング運動教室

- 6月 7日 榊沢地区民協定例会議
- 6月 9日 榊沢コミュニティセンター 榊沢ノルディックウォーキング運動教室
- 6月16日 やよい集会所 認知症カフェ
- 6月22日 第十地区町内会長・福祉協力員合同研修打ち合わせ
- 6月25日 榊沢地区まるごと検討会
- 7月 2日 飯塚地区三役会議
- 7月 7日 飯塚地区交通課題を考える会
- 7月14日 山形市高齢者保健福祉計画第十地区住民懇談会
- 7月15日 市総合福祉センター交流ホール 認知症を理解して予防しよう
- 7月16日 山形市高齢者保健福祉計画榊沢地区住民懇談会
- 7月16日 榊沢地区福祉協力員研修会
- 7月16日 山形市高齢者保健福祉計画飯塚地区住民懇談会
- 7月19日 第十地区町内会長・福祉協力員合同研修会（2回開催）
- 7月26日 第十地区福祉会館 これからのことを考えてみましょう～私の心づもり～
(ACP)
- 7月28日 飯塚地区交通課題を考える会
- 7月30日 飯塚地区福祉協力員研修会
- 8月 2日 榊沢地区民協定例会議
- 8月 3日 飯塚地区三役会議
- 8月25日 城西3区公民館 これからのことを考えてみましょう～私の心づもり～
(ACP)
- 8月28日 山形市西部地区民生委員児童委員連絡会定期総会・研修会
- 9月 1日 飯塚地区三役会議
- 9月 2日 飯塚地区交通課題を考える会
- 9月14日 第十地区協力員世話人代表者会議
- 10月 1日 飯塚地区三役会議
- 10月 4日 榊沢地区定例会
- 10月 5日 飯塚地区交通課題を考える会
- 10月 6日 下榊沢 100 歳体操
- 10月 8日 城西3区福祉連絡会
- 10月 8日 西原 100 歳体操
- 10月11日 飯塚地区コミュニティセンター 飯塚ノルディックウォーキング運動教室
- 10月19日 榊沢コミュニティセンター 榊沢ノルディックウォーキング運動教室
- 10月20日 やよい集会所 認知症カフェ
- 10月22日 山形市総合福祉センター体育館・霞城公園 第十ノルディックウォーキン
グ運動教室
- 10月29日 飯塚地区バス停～文翔館 バスの乗り方
- 11月 1日 榊沢地区定例会

- 1 1 月 5 日 飯塚地区三役会議
- 1 1 月 1 7 日 やよいいきいきサロン
- 1 1 月 2 5 日 飯塚地区交通課題を考える会
- 1 1 月 2 5 日 山本学園除雪ボランティア打合せ
- 1 2 月 1 日 山形市総合福祉センター3階会議室1 栄養講座
- 1 2 月 2 日 飯塚地区三役会議
- 1 2 月 6 日 城西1区三者懇談会
- 1 2 月 8 日 三中除雪ボランティア打合せ
- 1 2 月 1 2 日 飯塚地区福祉推進会議（霞城西部地域包括支援センターネットワーク連絡会）
- 1 2 月 1 4 日 第十地区社協福祉協力員世話人懇談会
- 1 2 月 1 5 日 山形商業除雪ボランティア打合せ
- 1 2 月 1 5 日 西原防災マニュアル検討会
- 1 2 月 1 7 日 城西3区福祉部連絡会
- 1 月 6 日 飯塚地区三役会議
- 1 月 7 日 第十地区社会福祉協議会福祉協力員世話人代表者会
- 1 月 1 5 日 榎沢地区定例受任理事会
- 2 月 2 日 飯塚地区三役会議
- 2 月 7 日 榎沢地区定例会
- 3 月 4 日 飯塚地区三役会議
- 3 月 7 日 榎沢地区定例会
- 3 月 9 日 霞城西部地域包括支援センターネットワーク連絡会
- 3 月 2 2 日 第十地区福祉協力員世話人代表者会
- 3 月 2 8 日 城西1区ふれあいサロン 講座「これからのことを考えてみましょう（ACP）
（2）センターたより（4月・10月）
（3）個別地域ケア会議 計7回
（4）包括主催自立支援型ケア会議 6月23日（2事例）
（5）民生委員・児童委員からの聞き取り調査（随時）

3) 金井地域包括支援センター

（1）活動実績

- 4 月 1 7 日 新江俣新生会介護予防講座「コロナ自粛に負けないで！転倒骨折予防講座」
- 4 月 2 2 日 金井地区居宅介護支援事業所幹事会 Zoom 会議
- 4 月 2 8 日 鮎洗町内会三者懇談会
- 5 月 7 日 金井地区福祉協力員幹事会
- 5 月 1 3 日 介護予防教室「自宅でできる転倒予防！フットケア講座」
- 5 月 2 0 日 金井地区居宅介護支援事業所幹事会 Zoom 会議

5月22日 新江俣町内会三者懇談会
 6月 8日 金井地区福祉協力員総会
 6月11日 介護予防教室「桜つつみで爽やかウオーキング」
 6月11日 陣場新田町内会三者懇談会
 6月17日 金井地区居宅介護支援事業所幹事会 Zoom 会議
 6月23日 金井地域包括支援センターネットワーク連絡会
 6月24日 江俣町内会三者懇談会
 6月29日 ボランティアミーティング
 6月30日 鮎洗町内会三者懇談会
 7月7, 14, 21, 28日 金井あおぞら体操
 7月13日 金井地区住民懇談会
 7月15日 金井地区居宅介護支援事業所幹事会 Zoom 会議
 7月21日 金井地区交通課題検討会
 7月24日 江俣町内会隣組長会議
 7月28日 鮎洗町内会いきいき 100 歳体操
 7月28日 新江俣町内会 ACP についての普及啓発講義
 7月29日 陣場町内会三者懇談会
 7月30日 金井地区福祉協力員研修会
 8月4, 11, 18, 25日 金井あおぞら体操
 8月21日 江南四丁目町内会三者懇談会
 8月25日 カフェらくせい
 8月26日 金井地区居宅介護支援事業所・サービス事業所連絡会、Zoom 研修会
 9月1, 8, 15, 22, 29日 金井あおぞら体操
 9月18日 新江俣町内会新生会リズム体操
 9月24日 金井地区居宅介護支援事業所幹事会、事例検討会 Zoom 会議
 10月6, 13, 20, 27日 金井あおぞら体操
 10月22日 金井地区居宅介護支援事業所拡大幹事会 Zoom 会議
 10月27日 鮎洗町内会三者懇談会
 10月28日 江俣町内会三者懇談会・陣場町内会三者懇談会
 11月10, 17, 24日 金井あおぞら体操
 11月19, 26日 吉野宿あおぞら体操
 11月 8日 吉野宿町内会三者懇談会
 11月 9日 金井地区福祉協力員研修会（新任/継続の方向けに別々に講座）
 11月18日 金井地区居宅介護支援事業所拡大幹事会 Zoom 会議
 11月24日 金井地域包括支援センターネットワーク連絡会
 12月3, 10, 17, 24日 吉野宿あおぞら体操
 12月13日 金井地区居宅介護支援事業所幹事会 Zoom 会議
 12月14日 介護予防教室「これからのことを考えましょう～ACP・もしもシート～」

- 1 2 月 1, 8, 15, 22 日 金井あおぞら体操
- 1 2 月 16 日 金井地区居宅介護支援事業所合同事例検討会 Zoom 会議
- 1 月 5, 12, 26 日 金井あおぞら体操
- 1 月 8 日 金井地区新春交歓会
- 1 月 20 日 金井地区居宅介護支援事業所拡大幹事会 Zoom 会議、 認知症カフェ開催について趣旨説明会（居宅向け）
- 1 月 26 日 介護予防教室「体力測定会」
- 1 月 31 日 認知症カフェ開催についての趣旨説明会（サービス事業所、住民向け）
- 2 月 2, 9, 16 日 金井あおぞら体操
- 2 月 17 日 金井地区居宅支援事業所合同事例検討会 Zoom 会議
- 2 月 18 日 ボランティア養成講座（蔓延防止期間中のため 25 日に上乘せ）
- 2 月 22 日 認知症カフェ企画会議
- 2 月 25 日 ボランティア養成講座、山形市居宅事業所等研修会
- 3 月 2, 9, 16, 23, 30 日 金井あおぞら体操
- 3 月 3 日 認知症カフェ「ほっとカフェかなみへな」開催
- 3 月 6 日 江南四丁目町内会三者懇談会
- 3 月 10 日 金井コミセン・地区社協と共催「かなみ講座」桜づつみ体操
- 3 月 17 日 金井地区居宅介護支援事業所幹事会、拡大幹事会 Zoom 会議
- 3 月 24 日 金井地域包括支援センターネットワーク連絡会
- 3 月 25 日 江俣町内会三者懇談会
- ※毎月 金井地区社協三役会、理事会、民児協定例会に参加
- (2) センターだより（4 月、7 月、11 月）
- (3) 個別地域ケア会議 計 9 回
- (4) 包括主催自立支援型ケア会議 12 月 1 日（2 事例）
- (5) 圏域内地域密着型介護保険サービス事業所運営推進会議への参加

2 障がい者相談支援センター

1) 障がい相談支援事業所

山形市に在住する障がい者（児）、その家族または近隣の住民等からの相談を受け、必要な情報の提供を行い、障がい者（児）が自立した生活を行えるよう支援した。

相談状況		R2.4~R3.3	R3.4~R4.3	活動状況		R2.4~R3.3	R3.4~R4.3	活動状況		R2.4~R3.3	R3.4~R4.3
方相 法談	相談件数(新規)	334	349	相 談 内 容 (回 ・ 複 数)	家計・経済関係	362	403	相 談 後 の 連 絡 ・ 調 整 主 な 障 が い 種 別	ケア会議	110	103
	前年度相談件数	331	334		生活技術関係	718	707		内訪問	84	80
	電話	278	283		雇用・就労関係	539	600		その他	86	86
	来所	32	41		社会参加関係	478	504		内訪問	38	8
	訪問	21	22		権利擁護関係	17	10		連絡調整合計	3761	3521
	その他	3	3		虐待関係	17	6		内訪問	1419	1101
	本人・家族等	244	246		差別関係	1	1		身体障がい	87	96
	民生委員・近隣等	1	0		その他	167	68		知的障がい	95	93
	ケアマネジャー	5	5		本人・家族等	1675	1598		精神障がい	97	101
	サービス事業所	52	69		内訪問	790	662		発達障がい	39	37
相 談 経 緯	医療機関	18	20	相 談 後 の 連 絡 ・ 調 整	民生委員・近隣等	19	18	主 な 障 が い 種 別	高次脳機能障がい	2	1
	行政機関	2	2		内訪問	5	0		難病	2	2
	教育機関	2	1		ケアマネジャー	84	103		その他	11	19
	その他	13	13		内訪問	32	21		サービス利用計画	312	289
	福祉サービス利用	2081	1850		サービス事業所	1169	1050		モニタリング	305	241
	障がい理解関係	2041	1846		内訪問	312	212				
	健康・医療関係	1533	1429		医療機関	325	288				
	情緒安定関係	896	853		内訪問	87	60				
	保育・教育関係	267	260		行政機関	293	252				
	家族・人間関係	639	699		内訪問	67	50				
相 談 内 容 (回 ・ 複 数)	福祉サービス利用	2081	1850	相 談 後 の 連 絡 ・ 調 整	サービス事業所	1169	1050	主 な 障 が い 種 別	サービス利用計画	312	289
	障がい理解関係	2041	1846		内訪問	312	212		モニタリング	305	241
	健康・医療関係	1533	1429		医療機関	325	288				
	情緒安定関係	896	853		内訪問	87	60				
	保育・教育関係	267	260		行政機関	293	252				
	家族・人間関係	639	699		内訪問	67	50				
	本人・家族等	244	246		本人・家族等	1675	1598		身体障がい	87	96
	民生委員・近隣等	1	0		内訪問	790	662		知的障がい	95	93
	ケアマネジャー	5	5		民生委員・近隣等	19	18		精神障がい	97	101
	サービス事業所	52	69		内訪問	5	0		発達障がい	39	37

2) 山形市障がい者自立支援協議会との連携

(1) 山形市障がい者自立支援協議会定例会（年2回）

第1回 令和3年7月28日 第2回 令和4年2月（書面協議）

(2) 山形市障がい者自立支援協議会専門部会として、相談支援部会、生活支援部会、子ども部会、安心生活部会、保健医療部会、就労支援部会、移動支援部会を開催し、研修会・情報交換をした。

①定例

ア 相談支援部会（毎月10日）

イ 事務局会議（毎月1回）

②随時

ア 生活支援部会

- イ 子ども部会
- ウ 安心生活部会
- エ 保健医療部会
- オ 就労支援部会
- カ 移動支援部会
- キ 相談支援事業所グループスーパービジョン（毎月3回）
- ク 山形市障がい者自立支援協議会の運営状況

山形市障がい者自立支援協議会とは、「障がいがあっても安心して暮らすことができるまちづくりを目指し、地域の声が集まる場所として、様々な課題について協議を行う場」である。

山形市内の障がい施策について、地域実情に伴う協議を、地域の皆さんで協議していく組織体系になっており、当障がい者相談支援センターは、相談支援事業としての活動の他、事務局会議の構成の一員となっている。

3) 地域との連携

地域包括支援センターのように担当地域はないが、民生委員児童委員協議会からの依頼で、地域住民の障がい理解の推進のため、講義を行った。

- ①令和3年9月8日（民生委員児童委員協議会 障がい福祉部）
- ②令和3年9月3日 10月1日（鈴川地区民生委員児童委員協議会）

3 権利ようご係

1) 山形市成年後見センター

山形市成年後見センターは市の委託事業として、成年後見制度の利用に関する相談や申立に関する手続き支援、成年後見制度の広報・啓発、後見人等のサポート、市長申立てケースの受任者調整など成年後見制度に関する相談窓口として平成25年5月1日に開設した。平成28年度からは市民後見人基礎講習を開始し、平成30年度より、中核機関と位置づけられ①広報機能②相談機能③成年後見利用促進機能④後見人支援機能を強化するために専門職と連携を図りながらすすめてきた。令和3年度からは専門職派遣事業を開始している。

(1) 活動実績

相談状況			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談 件 数	高齢 者	初回	28	29	19	18	29	16	16	24	38	20	21	27	285
		継続	11	8	14	10	17	16	12	17	13	12	9	9	148
	障がい者	初回	2	3	3	6	13	5	5	5	7	6	7	6	68
		継続	2	1	2	1	1	1	2	3	4	2	2	2	23
	その他	初回	5	4	2	5	0	4	3	3	0	3	2	2	33
		継続	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	計		49	45	40	40	60	43	38	52	62	43	41	46	559
	前年度		13	31	47	54	56	41	62	55	64	44	50	49	566
相談 方 法	電話	高齢	24	23	22	16	26	16	16	31	34	23	22	27	280
		障がい	4	3	1	3	8	5	5	4	6	4	8	8	59
		その他	5	1	1	4	0	4	3	3	0	3	2	1	27
	来所	高齢	10	8	8	9	11	11	6	6	14	4	5	6	98
		障がい	0	1	4	4	4	1	1	4	5	4	1	0	29
		その他	0	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	7
	訪問	高齢	5	6	3	3	9	5	6	4	3	5	3	3	55
		障がい	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
		その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計		49	45	40	40	60	43	38	52	62	43	41	46	559
相談 経 緯	本人	高齢	2	8	0	3	9	6	4	4	4	3	1	6	50
		障がい	0	1	1	0	0	1	1	1	1	2	2	1	11
		その他	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
	親族	高齢	7	12	10	9	12	4	7	10	11	4	6	5	97
		障がい	0	1	3	2	1	1	2	2	2	2	2	0	18
		その他	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	山形市役	高齢	3	1	2	4	2	5	2	4	2	2	1	1	29
		障がい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3

	所	その他	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4
	包 括	高齢	3	2	0	3	5	1	3	1	3	2	5	0	28
	支援	障がい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	センター	その他	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
	居宅・	高齢	13	3	14	2	8	6	3	10	19	8	10	15	111
	福 祉	障がい	0	0	0	0	4	1	0	0	1	0	0	2	8
	関係	その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4
	民生	高齢	1	1	1	3	1	1	0	1	0	1	1	0	11
	委員	障がい	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
		その他	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	社協・	高齢	3	2	0	2	3	4	5	5	1	6	1	3	35
	金 融	障がい	0	0	1	2	5	1	2	0	2	1	3	0	17
	機関	その他	0	0	1	2	0	1	2	2	0	1	0	1	10
	そ	高齢	7	8	6	2	6	5	4	6	11	6	5	6	72
	の	障がい	4	2	0	2	4	2	1	5	5	3	1	3	32
	他	その他	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	8
相 談 内 容	制 度	高齢	20	24	14	12	22	19	19	17	36	16	12	13	224
	に つ	障がい	2	1	3	2	6	2	1	3	2	2	6	1	31
	いて	その他	1	1	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	8
	申 立	高齢	11	10	14	9	19	10	11	18	21	14	7	9	153
	手 続	障がい	0	0	1	2	4	4	1	5	2	2	4	2	27
	き	その他	1	2	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	7
	金銭・	高齢	15	6	17	10	15	10	6	14	12	7	13	19	144
	財産	障がい	2	1	1	2	6	1	2	2	5	3	2	3	30
		その他	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	4
	将 来	高齢	11	13	8	9	12	8	6	8	7	5	10	14	111
	への	障がい	2	0	1	2	5	1	4	3	3	3	2	2	28
	不安	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	後 見	高齢	10	9	2	4	6	4	6	3	8	9	10	3	74
	人 業	障がい	1	3	0	2	1	0	0	1	3	2	1	2	16
	務	その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
	センター	高齢	1	3	0	1	0	1	2	0	2	0	0	1	11
	に つ	障がい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	いて	その他	1	1	0	2	0	0	1	0	0	1	1	1	8
	他 機	高齢	3	0	1	4	3	4	1	3	5	2	1	1	28
	関 紹	障がい	0	0	0	2	3	1	3	0	2	0	1	0	12
	介	その他	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4

その他	高齢	1	4	0	3	6	3	4	3	0	0	0	1	25
	障がい	0	1	1	0	1	1	1	0	2	1	0	0	8
	その他	4	1	0	2	0	1	3	1	0	1	0	0	13

(2) ケース会議 ・ ケース方針調整会議での検討実績

ケース件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケース会議	2	4	3	3	0	6	6	5	0	6	5	4	44
ケース方針調整会議	2	4	3	3	0	6	6	5	0	6	5	4	44

(3) 出前講座、センター説明実施実績

実施件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	0	1	2	1	2	2	0	1	0	3	2	14

(4) 後見支援チーム担当者会議

実施件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	3	5	1	0	3	3	2	1	4	1	2	4	29

(5) 成年後見推進協議会の開催

平成28年に制定された「成年後見利用促進法」、平成29年に策定された「成年後見制度利用促進基本計画」に基づき、既存の山形市社協主催の山形市成年後見センター運営委員会と共催という形で平成30年度山形市成年後見推進協議会を設立した。成年後見センターの適正な運営に関することのみならず、山形市における成年後見制度利用の促進に関する事項、認知機能に障がい等を有する者等の権利擁護に資することを協議していくこととなった。委員は学識経験者、権利擁護関係者、医療関係者、地域福祉関係者、社会福祉関係者、行政関係者等の関係機関からの推薦により14名に委嘱。令和3年度に開催した推進協議会においては、第二期成年後見制度利用促進基本計画に基づく山形市の利用促進取組について協議を行った。

(6) 市民後見人養成の実施

判断能力が不十分な方を同じ市民という立場で後見人等として支援していくため、市民後見人養成基礎講習を実施。令和3年度は受講者8名で、全受講者が全課程を修了することができた。修了者に市民後見人候補者としての登録意向確認を行い、登録審査会を経て登録となる。現在46名が山形市市民後見人名簿に登録している。

(7) 専門職派遣事業の実施

後見人支援機能を強化するため、後見支援チームが専門的な課題を抱えている場合には、必要に応じて専門職を派遣し課題解決に向けたアドバイスが得られるよう、成年後見推進協議会において専門職派遣事業について協議を重ね、令和3年度から事業

を開始した。同年度の専門職派遣は5回で、いずれも弁護士を派遣し、相続（3件）、居所秘匿解除の条件、被後見人の多額の負債処理についてアドバイスをいただいた。

2) 福祉サービス利用援助事業

1市1町（山形市、中山町）を担当する基幹的社会福祉協議会として活動している。福祉サービスの利用方法がわからない、お金の引き落としや支払いがうまくできないなど、日常生活に不安を持っている高齢者や障がいのある方を支援する事業として利用者の権利を擁護するために、民生委員や福祉関係者、病院、行政等関係機関と連携を図りながら生活を支援している。

主なサービス内容 ①福祉サービス利用手続きなどの手伝いサービス

②日常的な金銭の出し入れサービス

③大切な書類の保管サービス

相談状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	山形市	109	119	205	152	135	140	146	129	168	122	73	151	1,649
	中山町	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	合計	111	122	205	152	135	140	146	129	168	122	73	151	1,654
対象者別	認知症高齢者	64	61	134	97	75	80	83	70	102	82	41	108	997
	知的障がい者	24	23	26	23	19	14	14	18	16	9	6	6	198
	精神障がい者	18	16	23	6	10	12	14	11	13	10	13	15	161
	その他	5	22	22	26	31	34	14	16	28	11	2	15	226
	合計	111	122	205	152	135	140	125	115	159	112	62	144	1,582
相談内容別	福祉手続き	32	27	38	28	30	19	22	19	34	20	8	27	304
	金銭管理	74	67	118	92	78	65	67	52	85	64	41	82	885
	書類等預かり	33	24	22	33	29	26	27	15	37	26	8	41	321
	成年後見制度	0	1	4	10	5	8	10	4	7	6	3	2	60
	本事業関係	9	6	24	20	32	9	26	22	27	17	9	14	215
	その他	18	25	46	9	9	16	16	18	33	29	18	21	258
	合計	166	150	252	192	183	143	168	130	223	162	87	187	2,043
相談者別	本人	33	30	37	29	35	32	19	35	37	31	10	30	358
	家族	5	6	8	10	5	4	3	1	6	6	3	9	66
	親類・知人	1	1	10	9	5	5	3	6	1	4	1	3	49
	民生委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福祉機関	41	33	91	56	57	56	51	35	63	33	31	49	596
	行政	7	11	19	14	4	4	9	13	13	11	1	8	114
	その他	24	39	40	34	29	39	61	39	48	37	27	52	469
	合計	111	120	205	152	135	140	146	129	168	122	73	151	1,652

契約締結件数	新規契約	2	5	7	11	4	5	7	7	4	2	7	7	68
	継続中	192	191	193	196	204	203	203	207	212	212	212	215	2,440
	解約	3	3	4	3	5	5	3	2	4	2	2	6	42
	合計（月末契約件数）	191	193	196	204	203	203	207	212	212	212	215	216	2,464
前年度相談件数		168	232	248	198	138	120	132	90	143	92	137	123	1,821

3) 成年後見制度法人後見事業

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分なため、意思決定が困難な方の判断能力を補うため、成年後見制度を活用し、財産管理や身上保護を中心とする権利擁護に関するサービスを提供している。市民後見人の活動について、すべて本会が法人監督人を受任した。令和3年10月には、事業開始以来初の任意後見契約を締結している。

活動状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
後見申し立て支援		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人後見受任件数	新規受任	4	1	2	1	0	3	1	0	3	2	0	1	18
	継続中	87	90	89	92	92	92	94	94	94	94	94	94	
	終了	1	2	0	0	1	1	1	0	3	2	0	1	12
	月末件数	後見	57	57	59	60	60	63	63	63	65	64	64	
		保佐	29	28	28	28	28	27	27	27	25	26	26	
		補助	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
		合計	90	89	91	92	92	94	94	94	94	94	94	

活動状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
法人監督受任件数	新規受任	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	継続中	2	3	3	3	3	2	2	2	2	3	3	3	
	終了	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	月末件数	3	3	3	3	2	2	2	2	3	3	3	3	

在 宅 サ ー ビ ス 課

1 城西在宅サービス係

1) 訪問介護事業所

要介護高齢者等の自宅を訪問し、身体介護・家事援助等のサービス提供を行っている。
(年365日休まず営業。営業時間午前6時～午後11時)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
要介護利用者数	93	93	94	92	89	95	100	92	95
総合事業利用者数	105	109	109	113	113	113	115	111	112
利用者数合計	198	202	203	205	202	208	215	203	207
要介護派遣回数	1020	1003	960	1037	904	1007	1039	946	1027
総合事業派遣回数	599	587	626	648	630	643	643	643	653
派遣回数合計	1619	1590	1586	1685	1534	1650	1682	1589	1680
前年度派遣回数	1553	1517	1603	1681	1593	1609	1626	1545	1616

	1月	2月	3月	合計・平均
要介護利用者数	97	101	106	96
総合事業利用者数	105	103	102	109
利用者数合計	202	204	208	205
要介護派遣回数	995	952	1078	11,968
総合事業派遣回数	590	551	621	7,434
派遣回数合計	1585	1503	1699	19,402
前年度派遣回数	1503	1467	1648	18,961

2) 訪問入浴介護事業所

自宅浴室での入浴が困難な要介護高齢等の自宅を訪問（訪問入浴車両）し、入浴サービス提供を行っている。（月曜日～金曜日「祝日含む」の営業、訪問入浴車2台～3台で稼働）

1台の訪問入浴車ごと、看護師1名・介護員2名のチームが担当し利用者へサービスを提供している。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
要介護利用者数	22	18	19	21	22	25	22	23	27
介護予防利用者数	1	1	1	1	1	1	0	0	0
あたご荘利用者数	6	6	5	6	7	6	6	6	6
利用者数合計	29	25	25	28	30	32	28	29	33
要介護入浴提供回数	88	83	74	96	109	114	110	104	110
介護予防入浴提供回数	4	4	5	4	5	2	0	0	0
あたご荘入浴提供回数	45	42	34	40	46	41	45	40	37
入浴提供回数合計	137	129	113	140	160	157	155	144	147
前年度入浴提供回数	135	154	156	156	150	152	140	129	119

	1月	2月	3月	合計・平均
要介護利用者数	23	20	18	22
介護予防利用者数	0	1	1	1
あたご荘利用者数	5	4	4	6
利用者数合計	28	25	23	28
要介護入浴提供回数	99	97	102	1,186
介護予防入浴提供回数	0	1	2	27
あたご荘入浴提供回数	24	23	23	440
入浴提供回数合計	123	121	127	1,653
前年度入浴提供回数	108	91	95	1,585

3) 居宅介護（障がい）事業所等

(1) 居宅介護

知的、身体、精神障害児者の方を対象とした、訪問介護サービスの提供を行っている。（要介護高齢者等の訪問介護事業と一体的に実施）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
利用者数	80	80	78	77	73	74	75	75	78
派遣回数	685	684	717	699	570	563	555	563	571
前年度派遣回数	608	651	688	684	679	689	729	674	729

	1月	2月	3月	合計・平均
利用者数	77	75	78	77
派遣回数	545	525	592	7,269
前年度派遣回数	639	633	698	8,101

(2) 重度訪問介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
利用者数	5	5	5	5	6	6	6	5	5
派遣回数	249	254	247	257	315	310	285	257	266
前年度派遣回数	298	311	299	313	288	300	299	267	275

	1月	2月	3月	合計・平均
利用者数	5	5	5	5
派遣回数	222	228	271	3,161
前年度派遣回数	263	226	258	3,397

(3) 同行援護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
利用者数	23	24	20	21	21	22	24	22	20
派遣回数	78	71	79	69	78	79	93	75	75
前年度派遣回数	59	60	77	58	61	71	76	73	65

	1月	2月	3月	合計・平均
利用者数	21	20	22	22
派遣回数	56	59	71	883
前年度派遣回数	45	54	77	776

(4) 移動支援事業（市委託事業）

山形市より移動支援事業を受託し、障がい者の方が移動する際の介助サービスを提供している。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
利用者数	10	7	10	10	8	9	9	9	9
派遣回数	31	27	32	27	20	26	25	27	25
前年度派遣回数	16	27	30	22	30	31	29	25	28

	1月	2月	3月	合計・平均
利用者数	8	8	9	9
派遣回数	28	20	31	319
前年度派遣回数	25	22	30	315

(5) 身体障がい者訪問入浴事業（市委託事業）

山形市より身体障がい者訪問入浴事業を受託し、身体障がい者の方への訪問入浴サービスを提供している。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
利用者数	9	9	9	9	8	8	8	8	8
派遣回数	67	62	67	62	55	54	52	57	55
前年度派遣回数	64	64	69	64	61	66	65	57	65

	1 月	2 月	3 月	合計・平均
利用者数	8	8	8	8
派遣回数	50	46	57	6 8 4
前年度派遣回数	53	59	69	7 5 6

2 居宅介護支援係

1) 山形市社会福祉協議会居宅介護支援事業所

(1) ケアプラン作成等

要介護高齢者等のケアプラン（介護サービス計画）作成、サービス利用調整等のサービス提供を行っている。（365日対応）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
作成依頼届出数	358	359	357	355	358	361	354	351	349
介護予防プラン作成	10	11	10	10	9	9	10	9	11
ケアプラン作成数	309	304	300	300	307	306	304	295	294
前年度ケアプラン作成数	325	317	319	324	312	308	302	306	316

	1月	2月	3月	平均
作成依頼届出数	343	343	338	352
介護予防プラン作成	12	12	12	10
ケアプラン作成数	295	288	289	299
前年度ケアプラン作成数	309	304	307	312

(2) 介護保険認定調査・意見書作成等

山形市の依頼を受け認定調査業務等を行っている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
調査件数	11	11	11	15	7	11	16	8	14
他市町村の調査件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
意見書作成件数	1	0	1	1	2	1	0	2	0
前年度調査件数	4	0	0	0	8	5	5	4	7

	1月	2月	3月	合計
調査件数	12	7	1	124
他市町村の調査件数	0	0	0	0
意見書作成件数	1	1	1	11
前年度調査件数	3	4	3	43

3 漆山在宅サービス係

1) 通所介護事業所（指定管理）

要介護高齢者等の通いの場として、デイサービスセンターでの入浴・食事サービス等の提供を行っている。（個々の利用者に合わせた個別対応として、口腔ケア、アクティビティなど、利用者が選択したサービスメニューの提供を実施）

利用者に対する安全なサービス提供体制を確保するため、市の承認を得て土曜日を休業とし、週5日の営業としている。（令和3年2月～）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
要介護利用者数	60	53	54	52	49	50	48	50	46
総合事業利用者数	15	16	13	13	13	10	10	11	10
利用者数合計	75	69	67	65	62	60	58	61	56
要介護利用回数	489	425	418	437	381	401	365	386	360
総合事業利用回数	100	96	84	82	87	71	68	77	66
利用回数合計	589	521	502	519	468	472	433	463	426
開所日数	22	21	22	22	22	22	21	22	22
1日平均利用者数	26.8	24.8	22.8	23.6	21.3	21.5	20.6	21.0	19.4
前年度1日平均利用者数	23.3	23.6	24.0	24.8	25.3	25.0	23.9	25.0	24.9

	1月	2月	3月	合計・平均
要介護利用者数	45	44	45	50
総合事業利用者数	9	7	7	11
利用者数合計	54	51	52	61
要介護利用回数	342	317	379	4,700
総合事業利用回数	44	45	45	865
利用回数合計	386	362	424	5,565
開所日数	20	20	23	22
1日平均利用者数	19.3	18.1	18.4	21.5
前年度1日平均利用者数	24.5	27.2	27.7	24.9

2) うるしやま居宅介護支援事業所

(1) ケアプラン作成等

要介護高齢者等のケアプラン（介護サービス計画）作成、サービス利用調整等のサービス提供を行っている。（365日対応）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
作成依頼届出数	159	160	152	147	147	145	143	138	141
介護予防プラン作成	8	8	9	6	5	7	8	8	7
ケアプラン作成数	138	132	128	127	126	124	126	121	121
前年度ケアプラン作成数	135	135	142	140	141	138	148	146	143

	1月	2月	3月	平均
作成依頼届出数	136	136	138	145
介護予防プラン作成	6	6	8	7
ケアプラン作成数	121	117	119	125
前年度ケアプラン作成数	140	136	132	140

(2) 介護保険認定調査・意見書作成等

山形市の依頼を受け認定調査業務等を行っている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
調査件数	4	4	10	2	13	2	4	3	10
他市町村の調査件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
意見書作成件数	0	0	0	0	0	0	2	0	1
前年度調査件数	2	1	0	0	2	2	1	7	2

	1月	2月	3月	合計
調査件数	3	6	2	11
他市町村の調査件数	0	0	0	0
意見書作成件数	0	0	0	0
前年度調査件数	1	4	1	6

4 鈴川ことぶき荘

新型コロナウイルス感染予防の対応として、団体送迎等の休止、温泉入浴者数・入浴時間等の制限を設けながらの営業を継続中。結果、通常営業時に比べ大幅な利用者減となっている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
利用者数	3824	3323	3498	3073	2910	3211	3602	3710	4255
1日平均	152	144	134	122	116	133	144	161	163
健康相談数	72	74	56	73	47	65	87	60	65
開荘日数	25	23	26	25	25	24	25	23	26
令和元年度 利用者数	6137	5102	5899	5838	5301	5317	5794	5998	6660

	1月	2月	3月	合計/平均
利用者数	3536	3433	3354	41,729
1日平均	153	156	134	142
健康相談数	55	46	38	738
開荘日数	23	22	25	292
令和元年度 利用者数	6208	6179	5469	69,902

1) 新型コロナウイルス感染予防のための利用制限状況

- ・令和2年5月19日～団体送迎休止を継続中
- ・令和2年10月6日～入場者数制限を継続中
- ・令和2年12月15日～カラオケ休止を継続中

5 漆山やすらぎ荘（指定管理）

新型コロナウイルス感染予防の対応として、団体送迎等の休止、温泉入浴者数・入浴時間等の制限を設けながらの営業を継続中。結果、通常営業時に比べ大幅な利用者減となっている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
利用者数	2527	2175	2067	1867	1873	2151	2749	2739	2981
1日平均	101	94	79	74	74	89	101	119	114
健康相談数	42	36	40	32	28	54	58	63	65
開荘日数	25	23	26	25	25	24	27	23	26
令和元年度 利用者数	4067	3373	3906	3865	3364	3785	4208	4202	4516

	1月	2月	3月	合計/平均
利用者数	2240	2062	2977	28,408
1日平均	97	93	114	96
健康相談数	52	50	38	558
開荘日数	23	22	26	295
令和元年度 利用者数	4151	4279	4097	47,813

1) 新型コロナウイルス感染予防のための利用制限状況

- ・令和2年5月19日～団体送迎休止を継続中
- ・令和2年10月6日～入場者数制限を継続中
- ・令和2年12月15日～カラオケ休止を継続中

鈴 川 在 宅 サ ー ビ ス 課

1 認知症対応型共同生活介護（グループホーム鈴川）

認知症高齢者の入居施設として、生活全般にわたるサービスを提供。

・ 2ユニット（定員：各ユニット9人 計18人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
入居者数	18	17	17	18	18	18	18	18	17
前年度入居者数	18	18	18	18	18	18	18	18	18

	1月	2月	3月	平均
入居者数	18	18	18	18
前年度入居者数	18	18	18	18

つ く も 保 育 園

1 つくも保育園

今年度も「子ども・子育て支援新制度」に基づき、保育の必要量によって設定を設け保育標準時間、保育短時間の区分による運営を行った。また、子育て家庭の就労支援に向けて各関係機関や保護者と連携をとり合い、安全でより良い保育環境を整え、安心して豊かな体験を推進できる保育を目指した。

下記の理念と方針を基に、年齢や個性に応じた発達の中で、一人ひとりが個性豊かに成長し、意欲を持って遊びに取り組めるよう保育を進めてきた。また、保護者と共に子供の成長を喜び合い、思いを共有しながら、子どもの成長の手助けとなれるよう“安心できる環境作り”“必要な支援”を行ってきた。

1) 保育理念

一人ひとりの子どもの発達と保護者が安心できる子育てを支え、地域に根ざす保育園を目指し保育を進めてきた。

2) 保育方針

- ①子ども一人ひとりを大切にする保育
- ②豊かな好奇心・感受性・創造性を育む保育
- ③保護者と共に子育てを支援できる保育

3) 保育内容

- ①厚生労働省で示した保育所保育指針に基づき、年齢別の年間・月・週等に望ましい子どもの姿や目標を掲げ保育目標が達成できるよう、見通しを持って保育を行った。
- ②養護と教育が保育園生活の中で相互に関連し合い総合的に行うよう計画的に進めた。
- ③保育年齢は、生後8週目から就学前までの乳幼児として、産休明け・育児休暇明け等の年度途中での入所希望の乳幼児も随時受け入れた。
- ④認定利用時間以外に、延長保育希望者には午前7時から午後8時までの延長保育を実施した。
- ⑤保育は年齢別を基準としての縦割り保育、一時預かり保育事業としての非定型保育・緊急保育も受け入れた。
- ⑥季節や地域の行事などを計画し保護者や地域の人々と交流し、豊かな感性を育む保育を「新しい生活様式」を踏まえながら、出来る範囲で進めた。

4) 入所状況

令和4年度から認定こども園へ移行するための手続きを進めてきた。4月の開園時に定員を超えての入所が出来ないため、前年度数より入所児が少ない状況である。

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
開設数(日)	25	23	26	25	25	24	26	24	24
0歳児	9	12	14	14	14	15	15	15	15
1歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18
2歳児	22	22	22	22	22	22	22	22	22
3歳児	19	19	19	19	19	19	19	19	19
4歳児	23	23	23	23	23	23	23	23	23
5歳児	26	26	26	26	26	26	26	26	26
合 計	117	120	122	122	122	123	123	123	123
充足率(%)	97.5	100.0	101.7	101.7	101.7	102.5	102.5	102.5	102.5
前年度数	133	133	133	134	134	136	134	134	134

	1月	2月	3月	合計
開設数(日)	23	22	26	293
0歳児	16	17	18	174
1歳児	18	18	18	216
2歳児	22	22	22	264
3歳児	19	19	19	228
4歳児	23	23	23	276
5歳児	26	26	26	312
合 計	124	125	126	1,470
充足率(%)	103.3	104.2	105.0	102.1
前年度数	134	134	135	1,608

5) 非定型保育

山形市の待機児童解消のため、入所枠外で受け入れを進めた。(人)

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
0 歳児	人数	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	延利用数	0	23	0	0	0	0	0	0	0
1 歳児	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 歳児	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 歳児	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 歳児	人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	延利用数	19	15	22	20	17	13	13	17	20
5 歳児	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	人数	1	2	1	1	1	1	1	1	1
	延利用数	19	38	22	20	17	13	13	17	20
前年度延利用数		0	0	0	0	0	0	0	17	17

		1 月	2 月	3 月	合計
0 歳児	人数	0	0	0	1
	延利用数	0	0	0	23
1 歳児	人数	0	0	0	0
	延利用数	0	0	0	0
2 歳児	人数	0	0	0	0
	延利用数	0	0	0	0
3 歳児	人数	0	0	0	0
	延利用数	0	0	0	0
4 歳児	人数	1	1	1	12
	延利用数	19	16	22	213
5 歳児	人数	0	0	0	0
	延利用数	0	0	0	0
合 計	人数	1	1	1	13
	延利用数	19	16	22	236
前年度延利用数		15	17	43	109

6) 行事

行事を通して豊かな心を育むために、さまざまな体験を推進した。

4月	入園式	10月	運動会 開園記念日 デイキャンプ (5歳児)
5月	内科検診	11月	活動発表会 (2歳児)
6月	親子遠足 眼科検診	12月	活動発表会 (3～5歳児) 平清水焼き (5歳児) クリスマス会
7月	なつまつりウィーク 耳鼻科検診 歯科検診	1月	
8月		2月	節分・豆まき
9月	運動会	3月	修了式

毎月・・・災害訓練、身体測定、5歳児お茶会、なかよしランド
誕生会 (3か月毎)、おはなし会 (休会中)

7) 保護者会活動

子どもたちのために保護者と保育園とが協力し合い、さまざまな行事を推進した。

4月	保護者会四役会 保護者会総会 (紙面での開催)	10月	運動会
5月	保護者会3役会 こどもの日つどい 保護者委員会	11月	遊具修繕 イルミネーション 保護者研修「プログラミングに触れてみよう」 保護者委員会 ガーデニング活動
6月	親子遠足	12月	絵本修理
7月	こどものなつまつりウィーク 絵本修理	1月	
8月		2月	
9月		3月	保護者四役会 修了式・修了のつどい

8) 食育

「食を営む力」を育むために、健康的な食習慣を身につけるとともに、仲間と食事を楽しんだり食べ物を栽培・収穫したり旬の食材や郷土料理を味わうなどの活動を行った。

4月	旬の食材「孟宗竹」を使用した給食を提供し、春の山菜を知った。 山形の伝統野菜「おかひじき」を使用した給食の提供と、調理前のおかひじきに触れる機会を設け、食材に興味をもってもらった。旬の食材「スナップエンドウ」のすじ取りを行い、食材について理解を深めた。 (4. 5 歳児)	10月	郷土料理「芋煮」の食材について関心を持ち、園庭で芋煮を食べることで、芋煮会の雰囲気味わった。(3～5 歳児) 行事食「十三夜」についてメッセージカードを添え、理解を深めた。(2～5 歳児)
5月	こどもの日の行事食「柏餅」を通して、行事の意味を知った。(3. 4. 5 歳児) 旬の食材「わらび」を使用した給食の提供と、調理前のわらびに触れる機会を設け、食材に興味をもってもらった。 給食に使用している「タラ」を図鑑で調べ、食材への理解を深めた。(5 歳児)	11月	給食「ツナロールパンサンド」を作って食べた。 (4.5 歳児) 菊の花びらちらし(4.5 歳児)
6月	旬の食材「細竹」を使用した給食の提供。 「細竹」の皮むき体験を行い、食材について理解を深めた。(5 歳児)	12月	行事食「冬至」についてメッセージカードを添え、理解を深めた。(2～5 歳児)
7月	行事食、七夕メニューの提供と、七夕についてメッセージカードを添え理解を深めた。旬の食材「とうもろこし」の提供と、皮むき体験を行い、食材について理解を深めた。(3. 4. 5 歳児)	1月	行事食「七草」についてメッセージカードを添え、理解を深めた。(2～5 歳児) 郷土料理「納豆汁」の納豆つぶしの見学を行い、郷土料理について理解を深めた。(5 歳児)
8月	旬の食材「つるむらさき」を使用した給食の提供と、調理前のつるむらさきに触れる機会を設け、食材に興味をもってもらった。(3. 4. 5 歳児) 旬の食材「夕顔」を使用した給食の提供と、調理前の夕顔に触れる機会を設け、食材に興味をもってもらった。山形の郷土料理「だし」の提供と、だしについて理解を深めた。(4. 5 歳児)	2月	行事食、節分にちなんだ給食の提供。 (0～5 歳児) 山形の伝統野菜「山形赤根ほうれん草」の提供と、調理前の食材に触れる機会を設け、興味を持ってもらった。山形の山菜「雪うるい」の提供と、調理前の食材に触れる機会を設け、興味を持ってもらった。(3～5 歳児)
9月	行事食、十五夜についてメッセージカードを添え、理解を深めた。(2～5 歳児) 郷土料理「芋煮」の食材、里芋に触れる機会を設け、芋煮について興味を持ってもらった。(3. 4 歳児)	3月	行事食、ひなまつりについてメッセージカードを添え、理解を深めた。(2～5 歳児) 彼岸のぼたもちづくりを通して、行事の意味を知った。(4. 5 歳児)

※毎月4日は噛むことや、歯及び歯の健康を意識できるような給食の提供…「かみかみデー」

※毎月19日は食材に触れることや、口に入るまでの行程についてお手伝いを通して学ぶ
…「食育の日」

9) お年寄りや地域の方とのふれあい交流

小、中、高の学生や地域の方と一緒に活動を通していろいろなことを学んでいる。今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、通常の交流が実施できなかった。特に、高齢者施設や小中学生との交流は難しい状況にある。

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
ボランティア	0	0	3	3	3	0	3	3	3	3	0	0	21
合計	0	0	3	3	3	0	3	3	3	3	0	1	22
前年度	0	0	4	3	4	1	3	3	3	3	3	0	27

10) 延長保育

標準時間(7:00~18:00)保育時間以外は延長保育として受け入れ保育を行った。(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	3	17	8	11	8	13	20	21	17	18	15	16	167
1歳児	48	47	56	40	41	56	49	49	48	46	32	55	567
2歳児	29	31	46	32	35	29	26	25	26	33	12	6	330
3歳児	56	49	64	47	52	58	61	59	59	49	42	59	655
4歳児	42	54	49	38	34	43	44	50	61	51	33	48	547
5歳児	33	36	46	40	35	29	25	26	45	45	18	27	405
合計	211	234	269	208	205	228	225	230	256	242	152	211	2,671
昨年度	183	196	292	275	235	232	280	244	251	220	218	237	2,863
1日平均	8.4	10.1	10.3	8.3	8.2	9.5	8.4	9.5	10.4	10.2	6.9	8.1	9.0
19時まで	184	197	225	170	177	198	189	200	205	201	131	188	2,265
19時以降	27	37	44	38	28	30	36	30	51	41	21	23	406

短時間(8:30~16:30)保育時間以外は延長保育として受け入れ保育を行った。(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳児	6	0	10	0	0	2	0	0	0	0	0	7	25
2歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
3歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4歳児	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	2	6
5歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6	1	10	0	0	3	0	0	0	3	0	9	32
8時30分まで利用	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
18時まで利用	6	1	10	0	0	2	0	0	0	2	0	9	30
19時まで利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19時以降利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

1 1) 緊急保育

就労形態の多様化と緊急時の保育需要に応え、一時的にお預かりし保育を行った。

(人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
0 歳 児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 歳 児	4	2	6	4	4	4	6	3	4	1	0	5	43
2 歳 児	18	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
3 歳 児	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
4 歳 児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 歳 児	13	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	14
合 計	35	9	6	4	6	4	6	3	4	1	0	5	83
前 年 度 数	21	8	14	1	4	3	5	5	5	0	10	5	81

2 子育て支援センター

子育て中の母親等の育児不安や悩みの解消のために、子育てに関する相談対応やアドバイス、遊び場と遊びの提供など、子どものみではなく保護者の子育て応援のために必要な助言・援助を行った。また、楽しく子育てできるよう山形市内の子育て支援施設や子育ておしゃべりサロンの紹介なども行っている。

1) プレイルーム開放

プレイルームを使用し自由に親子で遊ぶ。月～土曜日 8:30～12:00、13:00～16:30

2) ホール開放

広いスペースを使ってボールやフープ、バランスボードなどを使い体を動かして遊ぶ。

毎週月～金曜日 11:00～12:00

(1) 利用者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
子ども	59	31	40	47	52	51	61	72	60	71	43	78	665
大人	45	27	32	38	45	42	47	62	49	62	37	60	546
合計	104	58	72	85	97	93	108	134	109	133	80	138	1211
前年度数	0	30	55	106	97	174	121	94	76	0	34	95	882

(2) 年齢別数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳	11	6	5	10	9	4	9	9	10	19	10	27	129
1歳	20	13	19	19	19	28	25	39	30	38	20	22	292
2歳	11	7	10	5	16	10	14	11	13	9	7	17	130
3歳	14	3	6	12	7	3	4	6	4	2	1	9	71
4歳	0	2	0	1	1	3	9	7	4	3	4	3	37
5歳	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	7
6歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	59	31	40	47	52	51	61	72	61	71	43	78	666

(3) 地域別数

(人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
中央地区方面	10	6	6	10	10	8	9	14	5	10	5	28	121
東部地区方面	16	13	14	11	7	7	7	2	9	16	6	12	120
西部地区方面	10	3	0	0	2	0	4	7	3	4	0	2	35
南部地区方面	1	2	2	2	2	1	0	1	0	1	0	3	15
北部地区方面	22	7	18	24	31	35	41	48	43	40	32	33	374
市 外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県 外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	59	31	40	47	52	51	61	72	60	71	43	78	665

3) 園庭開放 (月・水・金曜日 11:00~12:00)

園庭に出て親子で砂遊びや戸外の遊具を使って体を動かして遊ぶ。

毎週月・水・金曜日 11:00~12:00

(人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
月延人数	16	10	20	8	28	31	43	15	2	10	2	40	225
前年度数	—	13	14	12	2	27	23	16	17	0	0	5	129

4) 遊戯室開放 (月~土曜日 11:00~12:00)

(人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
月延人数	67	51	48	51	63	35	27	66	83	90	62	78	721
前年度数	—	30	52	108	104	176	62	22	21	0	18	49	642

5) 育児相談

育児に関する悩みや不安なことについて保育士・看護師・管理栄養士・調理師等が相談に応じた。

(1) 相談件数

(件)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
来 所	1	4	5	6	9	8	4	5	2	5	1	6	56
電 話	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
合 計	2	4	5	6	10	9	4	5	2	5	1	6	59
前 年 度 数	3	4	4	9	5	6	10	4	4	0	7	4	60

(2) 育児相談内容別件数

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
基本的生活習慣	1	0	2	0	2	0	0	0	0	2	0	1	8
発達・発育	0	0	1	0	2	2	1	1	1	1	0	1	10
育児方法	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	3
生活環境	1	1	1	4	3	6	2	4	0	2	0	1	25
医学面	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
その他	0	3	1	2	2	1	0	0	1	0	0	0	10
合計	2	4	5	6	10	9	4	5	2	5	1	6	59

6) 体験保育(にこにこひろば)

さまざまな遊びを親子で体験できるよう企画した。

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
おはなし会	—	—	—	—	—	—	—	—	11	—	—	—	11
前年度数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
特記事項	コロナウイルス感染症対策のため活動休止												
にこにこひろば	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
前年度数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
特記事項	総合福祉センター児童遊戯室閉館中のため行事休止												
こっころーム	—	—	—	—	—	—	—	—	0	8	9	0	17
前年度数	—	—	8	2	5	5	5	2	—	—	—	—	27
特記事項	第2火曜日 13:30～14:30												
ひよころーム	—	—	—	—	—	—	—	—	0	10	4	0	14
前年度数	—	—	0	6	0	0	1	—	—	—	—	—	7
特記事項	第1火曜日 13:30～14:30												
たまごルーム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
前年度数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
特記事項	第3火曜日 13:30～14:30												
子どもの食事相談	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	0	0	1
前年度数	—	—	—	1	3	1	—	—	—	—	—	—	5
特記事項	管理栄養士が個別に離乳食等の相談対応。 月1回 14:00～15:00												
アラフォーママの会	—	—	—	—	—	—	—	—	2	12	0	0	14
前年度数	—	—	—	1	4	3	4	5	—	—	—	—	17
特記事項	40歳前後のママたちが会話をしたり、相談したりして楽しく過ごし交流を広げた。												

7) 出前保育

子育て支援を必要とする家庭等の支援のため公共施設等に出向いて実施した。(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ぴかぴかひろば(公園等)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
らんらんひろば (福祉センター遊戯室)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
北部子育てサロン	1	1	1	1	1	—	1	1	1	1	1	1	10
その他の育児サークル等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
合 計	1	1	1	1	1	—	1	1	1	1	0	1	10
前年度数	—	—	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	12

8) 育児講座

子育てに関する話や実技など、職員や専門の先生方と一緒に講座を開催した。

	月 日	テ ー マ	対 象	講 師 名	人数
第1回	7月14日	保育園ってどんなところ？	全年齢	主査 會田みどり	1組
第2回	8月24日	保育園ってどんなところ？	全年齢	主査 高橋 梢	5組
第3回	12月23日	クリスマスおはなし会	全年齢	山口 美紀	5組
第4回	1月11日	ベビーヨガ&ママヨガ	0歳児	相磯 舞 氏	5組

9) 認定こども園移行に伴う取り組み

令和4年4月1日より保育所型認定こども園つくも保育園への移行に向けて取り組んできた。令和3年12月13日付けで保育所型認定こども園への移行を山形市に申請した。

令和4年1月12日と1月14日に保護者に対して説明会を実施し、保育所型認定こども園についての説明と移行の際にさせていただかなくてはならない書類に関しての説明を行い、重要事項説明書に関しての同意書を全世帯より頂いた。

令和4年3月に園内の敷地調査があり3月30日に認定こども園決定通知書を山形市より頂き4月1日より保育所型認定こども園として保育を担うこととなった。

資料

令和3年度会費納入・共同募金実績・補助金交付地区別表

地区	会費納入 世帯数	会費合計	赤い羽根共同募金					歳末剰余金	補助金及び交付金		
			共募目標額 ＊ 百円未満切捨て	共募実績額	超過額	達成率	内法人募金		地域福祉活動費	一般助成金	運動経費
第一	1,154世帯	425,440円	481,200円	481,200円	0円	100.0%	0円	189,260円	189,260円	39,620円	24,060円
第二	2,485世帯	904,600円	1,036,200円	1,367,400円	331,200円	132.0%	346,000円	62,550円	393,750円	79,550円	51,810円
第三	3,075世帯	1,117,000円	1,282,200円	1,499,600円	217,400円	117.0%	177,200円	210,520円	427,920円	97,250円	64,110円
第四	1,611世帯	589,960円	671,700円	970,587円	298,887円	144.5%	0円	125,540円	424,427円	53,330円	33,590円
第五	2,588世帯	941,680円	1,079,100円	1,170,196円	91,096円	108.4%	91,000円	210,680円	301,776円	82,640円	53,960円
第六	4,242世帯	1,537,120円	1,768,900円	1,768,900円	0円	100.0%	0円	0円	0円	132,260円	88,450円
第七	5,280世帯	1,910,800円	2,201,700円	2,268,090円	66,390円	103.0%	0円	303,330円	369,720円	163,400円	110,090円
第八	2,478世帯	902,080円	1,033,300円	1,082,795円	49,495円	104.8%	0円	59,680円	109,175円	79,340円	51,670円
第九	2,496世帯	908,560円	1,040,800円	1,040,800円	0円	100.0%	0円	0円	0円	79,880円	52,040円
第十	3,208世帯	1,164,880円	1,337,700円	1,337,770円	70円	100.0%	0円	16,720円	16,790円	101,240円	66,890円
鈴川	5,420世帯	1,961,200円	2,260,100円	2,422,800円	162,700円	107.2%	0円	94,184円	256,884円	167,600円	113,010円
千歳	2,306世帯	840,160円	961,600円	1,042,600円	81,000円	108.4%	81,000円	56,000円	137,000円	74,180円	48,080円
出羽	2,000世帯	730,000円	834,000円	834,000円	0円	100.0%	0円	64,400円	64,400円	65,000円	41,700円
金井	3,798世帯	1,377,280円	1,583,700円	1,595,300円	11,600円	100.7%	0円	90,775円	102,375円	118,940円	79,190円
楯山	1,215世帯	447,400円	506,600円	506,600円	0円	100.0%	0円	0円	0円	41,450円	25,330円
大郷	1,128世帯	416,080円	470,300円	472,080円	1,780円	100.4%	0円	0円	1,780円	38,840円	23,520円
高瀬	1,040世帯	384,400円	433,600円	452,250円	18,650円	104.3%	0円	30,055円	48,705円	36,200円	21,680円
明治	615世帯	231,400円	256,400円	256,400円	0円	100.0%	0円	0円	0円	23,450円	12,820円
大曾根	400世帯	154,000円	166,800円	166,800円	0円	100.0%	0円	12,000円	12,000円	17,000円	8,340円
山寺	360世帯	139,600円	150,100円	150,100円	0円	100.0%	0円	0円	0円	15,800円	7,510円
飯塚	940世帯	348,400円	391,900円	436,060円	44,160円	111.3%	0円	0円	44,160円	33,200円	19,600円
榎沢	606世帯	228,160円	252,700円	252,700円	0円	100.0%	0円	0円	0円	23,180円	12,640円
滝山	5,060世帯	1,831,600円	2,110,000円	2,241,020円	131,020円	106.2%	131,000円	285,400円	416,420円	156,800円	105,500円
東沢	1,157世帯	426,520円	482,400円	530,400円	48,000円	110.0%	48,000円	0円	48,000円	39,710円	24,120円
南山形	2,500世帯	910,000円	1,042,500円	1,042,500円	0円	100.0%	0円	0円	0円	80,000円	52,130円
南沼原	4,070世帯	1,475,200円	1,697,100円	1,697,190円	90円	100.0%	0円	8,000円	8,090円	127,100円	84,860円
蔵王	3,800世帯	1,378,000円	1,584,600円	1,584,600円	0円	100.0%	0円	0円	0円	119,000円	79,230円
村木沢	525世帯	199,000円	218,900円	218,900円	0円	100.0%	0円	0円	0円	20,750円	10,950円
本沢	699世帯	261,640円	291,400円	310,500円	19,100円	106.6%	0円	0円	19,100円	25,970円	14,570円
西山形	600世帯	226,000円	250,200円	250,200円	0円	100.0%	0円	0円	0円	23,000円	12,510円
摘要	地区報告 世帯数	1世帯×@360円 ＋ 地区割10,000円	地区募金目標額並びに納入金額						令和2年度共同募金 超過額と歳末剰余金を事 業費として（令和3年4月 交付）	1世帯×@30円 ＋ 地区割5,000円 （6月交付）	共同募金目標額の 5%を事務経費として （9月交付）
合計	66,856世帯	24,368,160円	27,877,700円	29,450,338円	1,572,638円	105.5%	874,200円	1,819,094円	3,391,732円	2,155,680円	1,393,960円

令和3年度歳末たすけあい運動地区社協別実施報告書

地区社協名	収入			収入合計	支出																出					一世帯当たり寄付額	支出合計				
	拠出世帯数	歳末寄付金	繰出金		配分対象別																内訳			地域福祉活動	事務活動費			市社協拠配分負担金	剰余金		
					要保護世帯		児童		単身高齢者世帯		寝たきり高齢者世帯		認知症高齢者世帯		障がい児者		長期療養者		父子母子世帯		その他									合計件数	
					世帯	配分金	人数	配分金	世帯	配分金	世帯	配分金	世帯	配分金	人数	配分金	世帯	配分金	世帯	配分金	世帯	配分金	件数								摘要
第一	1,154	230,800	0	230,800					1	10,000												0	1	1	20,000		11,540	189,260	200		230,800
第二	2,485	495,400	0	495,400	19	295,000	31	93,000			2	10,000	2	10,000								0	54				24,850	62,550	199	495,400	
第三	3,075	523,200	0	523,200	1	10,000			3	30,000	1	10,000			8	80,000			7	70,000	7	地区で認めた世帯	70,000	27	3	9,900	2,030	30,750	210,520	170	523,200
第四	1,611	241,650	0	241,650	10	50,000	5	25,000			5	25,000											20				16,110	125,540	150	241,650	
第五	2,588	310,560	0	310,560	3	38,000			1	10,000									2	26,000				6				25,880	210,680	120	310,560
第六	4,242	42,420	0	42,420																			0				42,420		0	42,420	
第七	5,280	702,130	0	702,130	17	85,000			7	35,000	7	35,000	8	40,000	18	90,000			8	40,000				65		21,000	52,800	303,330	130	702,130	
第八	2,478	173,460	0	173,460	17	59,000															1	母子生活支援施設	30,000	18			24,780	59,680	70	173,460	
第九	2,496	361,920	1,040	362,960			54	338,000															54				24,960		145	362,960	
第十	3,208	320,800	0	320,800					13	107,000	2	24,000	2	19,000	5	51,000			4	48,000	1	低所得	13,000	27	1	10,000		32,080	16,720	100	320,800
鈴川	5,420	907,300	0	907,300	4	120,000					80	560,000									8	要援護世帯	56,000	92		22,916	54,200	94,184	150	907,300	
千歳	2,306	150,060	0	150,060	3	30,000					3	21,000			3	15,000	1	5,000					10				23,060	56,000	10	150,060	
出羽	2,000	311,400	0	311,400	7	167,000	3	60,000															10				20,000	64,400	150	311,400	
金井	3,798	835,335	0	835,335	9	45,000	88	332,000			18	90,000	22	110,000	25	125,000							162			4,580	37,980	90,775	200	835,335	
楯山	1,215	12,150		12,150																			0				12,150		0	12,150	
大郷	1,128	258,520	52,980	311,500	3	23,000	3	31,000	105	39,680	16	80,000	18	90,000			7	35,000					152			1,540	11,280		230	311,500	
高瀬	1,040	301,500	0	301,500					9	162,000					4	72,000					1	地区で認めた世帯	18,000	14		9,045	10,400	30,055	300	301,500	
明治	615	157,640	0	157,640	1	6,000	2	12,000	1	6,000					3	18,000	13	78,000	3	21,000	4	障害者、単身長期療養加算	4,000	27	1	6,000	490	6,150		280	157,640
大曽根	400	58,000		58,000	4	12,000					10	30,000											14				4,000	12,000	145	58,000	
山寺	360	73,800	6,800	80,600	1	7,000			3	21,000	1	7,000	1	7,000	5	35,000							11				3,600		200	80,600	
飯塚	940	188,400	0	188,400	11	110,000									1	10,000	4	40,000			1	宮浦学童クラブ	9,000	17	1	10,000		9,400		200	188,400
榎沢	606	6,060	0	6,060																			0				6,060		199	6,060	
滝山	5,060	506,000	0	506,000					1	10,000					1	10,000			6	60,000			8	3	90,000		50,600	285,400	100	506,000	
東沢	1,157	70,000	0	70,000							6	27,000			2	10,000			4	20,000			12			1,430	11,570		61	70,000	
南山形	2,500	25,000		25,000																			0				25,000		0	25,000	
南沼原	4,070	924,100	0	924,100					164	492,000	17	85,000	21	105,000	34	170,000							236			23,400	40,700	8,000	222	924,100	
蔵王	3,800	478,800	94,200	573,000					217	499,100													217	7	16,100	19,800	38,000		126	573,000	
村木沢	525	42,000	0	42,000					2	6,000	5	15,000					5	15,000					12			750	5,250		10	42,000	
本沢	699	6,990	0	6,990																			0				6,990		0	6,990	
西山形	600	175,090	29,960	205,050	6	30,000			57	133,380	3	15,000									1		10,670	67	1	10,000		6,000		300	205,050
合計	66,856	8,890,485	184,980	9,075,465	116	1,087,000	186	891,000	584	1,561,160	176	1,034,000	74	381,000	109	686,000	30	173,000	34	285,000	24		210,670	1,333	18	172,000	106,981	668,560	1,819,094	9,075,465	